

---

---

## 參考資料

---

---

## 参考資料1 アンケート調査票

### ●講座型(保護者)

## 家庭教育に関するアンケート

本アンケートは、ご家庭の子育てに対するお考え等を把握し、各ご家庭をサポートするためのより良い手段を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、学校名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。

問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。

- |          |            |          |          |
|----------|------------|----------|----------|
| 1. 「10代」 | 2. 「20代」   | 3. 「30代」 | 4. 「40代」 |
| 5. 「50代」 | 6. 「60代以上」 |          |          |

問2 あなたの性別をお教えてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 あなたは、お子様を何人お持ちですか。

_____人
--------

問4 このアンケートをお持ちになったお子様は、平成23年11月1日現在おいくつですか。

_____歳
--------

問5 あなたは、ご自身あるいは配偶者(パートナー)の親や親戚(子育てを手伝ってくれる方)と同居していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 同居している | 2. 同居していない |
|-----------|------------|

問6 あなたは、子育てに関して気軽に相談できる友人・知人(親戚を除く)を何人くらいお持ちですか。

_____人
--------

問7 あなたの現在のご職業は、次のいずれかに該当しますか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |                 |                     |
|------------|-----------------|---------------------|
| 1. 常勤の勤め人  | 2. パートタイム・アルバイト | 3. 自営業(自由業・農林業等を含む) |
| 4. 専業主婦(夫) | 5. その他( )       |                     |

問8 現在、あなたのご家庭生活の状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                 |               |              |
|-----------------|---------------|--------------|
| 1. うまくいっている     | 2. ややうまくいっている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりうまくいっていない | 5. うまくいっていない  |              |

問9 現在、あなたのご家庭の経済状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 余裕がある	2. やや余裕がある	3. どちらともいえない
4. やや苦しい	5. 苦しい	

問10 あなたは、以下のような項目についてどの程度当てはまると思いますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1. 当てはまる	2. やや当てはまる	3. どちらともいえない	4. あまり当てはまらない	5. 当てはまらない
a. 子育てに必要な知識や意欲を有している	1	2	3	4	5
b. 子育てに対して悩みや不安、孤立感を感じる	1	2	3	4	5
c. 家族で協力しながら子育てができている	1	2	3	4	5
d. 学校と協力しながら子育てができている	1	2	3	4	5
e. 地域とつながりを持ちながら、子育てができている	1	2	3	4	5
f. 子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できている	1	2	3	4	5
g. 子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できている	1	2	3	4	5

問11 あなたは、(このアンケートを持参した)お子様が通う学校での以下のような項目に関して、どの程度満足していますか。a～d それぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1. 満足している	2. やや満足している	3. どちらともいえない	4. あまり満足していない	5. 満足していない	6. 特に期待していない
a. 日頃からの子どもについての先生との情報共有	1	2	3	4	5	6
b. 子どもの教育や子育てに関して悩んだときの相談のしやすさ	1	2	3	4	5	6
c. 保護者同士の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5	6
d. 学校と地域住民の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5	6

問12 あなたは、子育てに関する地域のサポートに関して、どの程度満足していますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1. 満足している	2. やや満足している	3. どちらともいえない	4. あまり満足していない	5. 満足していない	6. 特に期待していない
a. 子育てに関する情報提供 (情報誌やホームページ)	1	2	3	4	5	6
b. 子育てに関する学習機会	1	2	3	4	5	6
c. 他の保護者との交流の機会・ひろば	1	2	3	4	5	6
d. 子育てに関する電話相談や相談機関	1	2	3	4	5	6
e. 子育て経験のある人や専門家による訪問等の定期的なサポート	1	2	3	4	5	6
f. 地域住民の子育てに対する協力	1	2	3	4	5	6
g. 地元企業や事業所等の子育てに対する協力	1	2	3	4	5	6

問 13 あなたは、子育て支援に関する以下のような取組に参加したことがありますか。大体で構いませんので、過去1年間に参加／活用した回数(一度もない場合は「0」)をお書きください。(「4.」については、活用の有無について、当てはまる番号1つに○をつけてください)

子育て支援に関する取組	ご存知の取組に○	過去1年間の参加/活用回数
1. 学校で開催された子育てに関する講座(講義形式)	1	回
2. 学校で開催された子育てに関する講座(体験学習やワークショップなど保護者が主体的に参加できる内容)	2	回
3. 学校で開催された子育てに関する意見交換会・相談会	3	回
4. 学校による子育て関連情報の提供(学校だよりやホームページによる提供)	4	1. 有 2. 無
5. 公民館や児童館など学校外の施設で開催された子育てに関する講座(講義形式)	5	回
6. 公民館や児童館など学校外の施設で開催された子育てに関する講座(体験学習やワークショップなど保護者が主体的に参加できる内容)	6	回
7. 公民館や児童館など学校外の施設で開催された子育てに関する意見交換会・相談会	7	回
8. 家庭教育支援チームや相談員による戸別訪問(挨拶や情報誌の受け渡し程度の内容)	8	回
9. 家庭教育支援チームや相談員による戸別訪問(子育てに関する相談など、ある程度の時間を使う内容)	9	回
10. 子育てに関するシンポジウムやセミナー等(講座よりも規模が大きいもの)	10	回
11. その他( )	11	回

問 14 問 13 で「1」～「3」または「5」～「7」いずれかの参加／活用回数が1回以上ある方のみにお聞きます。それらへの参加／活用を通じて、ご自身にとってどのような変化があったと思いますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない
a. 子育てに必要な知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5
b. 子育てに対して悩みや不安、孤立感が軽減した	1	2	3	4	5
c. 家族で協力しながら子育てができるようになった	1	2	3	4	5
d. 学校と協力(相談)しながら子育てをするようになった	1	2	3	4	5
e. 地域とつながりを持ちながら、子育てができるようになった	1	2	3	4	5
f. 子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できるようになった	1	2	3	4	5
g. 子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できるようになった	1	2	3	4	5

問 15 **問 13で「1」～「3」または「5」～「7」いずれかの参加／活用回数が1回以上ある方のみ**にお聞きます。それらへの参加／活用を通じて、お子様が通う学校について、以下のような項目にどのような変化がありましたか。a～dそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.良くなった	2.やや良くなった	3.どちらともいえない	4.あまり良くなっていない	5.良くなっていない
a. 日頃からの子どもについての先生との情報共有	1	2	3	4	5
b. 子どもの教育や子育てに関して悩んだときの相談のしやすさ	1	2	3	4	5
c. 保護者同士の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5
d. 学校と地域住民の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5

問 16 あなたの学校や地域の子育てサポートの取組について、要望はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校や地域からの子育てに関する情報を充実してほしい
2. 学校で子育てに関する学習や意見交換ができる機会を増やして欲しい。
3. 学校における子育てに関する学習や意見交換の機会に参加しやすくなるよう、日程や内容を工夫して欲しい。
4. 学校で先生やカウンセラー等と教育や子育てに関する相談ができる機会がもっと欲しい。
5. 学校で保護者同士が交流できる機会や場所がもっと欲しい。
6. 地域で子育てに関する学習や意見交換ができる機会を増やして欲しい。
7. 地域で保護者同士が交流できる機会や場所がもっと欲しい。
8. 多世代の地域住民が交流できる機会や場がもっと欲しい。
9. 子育ての経験のある人や専門家に気軽に相談できる活動や場がもっと欲しい。
10. その他( )

問 17 その他、学校や地域の子育てサポートに関して、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●講座型(学校教員)

**家庭教育に関するアンケート**

本アンケートは、各地域・学校における家庭教育支援の実態等を把握し、より効果的な施策を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、学校名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。  
 なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。  
 また、問1～問3については設問内容に関する責任者の方(教務主任あるいは校長・副校長・教頭など)のみ、それ以外の質問についてはすべての方がお答えください。

問1 あなたの学校では、家庭教育学級などの「家庭教育支援に関する学習機会」について、どのような取組を行ってきましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子育ての関連の講座(講義形式)の開催
2. 子育ての関連の講座(ワークショップや体験形式)の開催
3. 保護者同士の交流や意見交換会
4. 子育て関連情報の提供(学校だよりやホームページ等)
5. 子育てに関する個別相談対応
6. その他( )
7. 特に実施していない

問2 問1で、「1」～「3」に○をつけた方のみにお聞きます。これらの取組を実施する際、以下のような機会を活用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 入学式・入学説明会
2. 授業参観・学校公開日
3. 保護者会・学級懇談会
4. その他( )

問3 あなたの学校では、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような協力や工夫をしていますか。以下のa～bのそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 企画や実施にあたって、地域の支援人材と定期的に意見交換を行っている	1	2	3	4	5	6
b. 企画や実施にあたって、地域の支援人材等に学校の空きスペース等の場所を提供している	1	2	3	4	5	6

問4 あなたの学校の児童生徒は、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～e それぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない
a. 基本的な生活習慣を身につけている	1	2	3	4	5
b. 十分な学習意欲を有している	1	2	3	4	5
c. 十分な体力を有している	1	2	3	4	5
d. 十分な社会性を備えている（あいさつをする等）	1	2	3	4	5
e. 「自ら学び自ら考える力」を備えている	1	2	3	4	5

問5 あなたの学校では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～m それぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高い	1	2	3	4	5	6
b. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が大きい	1	2	3	4	5	6
c. 教職員と保護者の間に信頼・協力関係がある	1	2	3	4	5	6
d. 教職員と地域住民の間に信頼・協力関係がある	1	2	3	4	5	6
e. 教職員が、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況を理解し、協力できている	1	2	3	4	5	6
f. 教職員に過度な負担が集中している	1	2	3	4	5	6
g. 地域全体で子どもを育む意識がある	1	2	3	4	5	6
h. 地域の中で子育て支援に関わる意欲や知識を有する人材が十分にいる	1	2	3	4	5	6
i. 地域人材が地域の子育て支援に参画している	1	2	3	4	5	6
j. 仕事で忙しい家庭にも子どもに関する情報を提供できている	1	2	3	4	5	6
k. 学校の活動に積極的に参加することのない家庭にも子どもに関する情報を提供できている	1	2	3	4	5	6
l. 困難を抱える家庭の状況を早期に発見できている	1	2	3	4	5	6
m. 必要に応じて、子育てに関する専門機関へのつながりができている（地域・学校・福祉等のネットワークができている）	1	2	3	4	5	6

問6 問1で、「1」～「3」に○をつけた方のみにお聞きします。家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a～t それぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.どちらともいえない	4.あまりそう思わない	5.そう思わない	6.わからない
a. 子どもの生活習慣が改善された	1	2	3	4	5	6
b. 子どもの学習意欲が向上した	1	2	3	4	5	6
c. 子どもの体力が向上した	1	2	3	4	5	6
d. 子どもの社会性が高まった(あいさつをする等)	1	2	3	4	5	6
e. 子どもの「自ら学び自ら考える力」が高まった	1	2	3	4	5	6
f. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5	6
g. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が軽減した	1	2	3	4	5	6
h. 教職員と保護者の間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
i. 教職員と地域住民の間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
j. 教職員の、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況に対する理解が深まり、協力できるようになった	1	2	3	4	5	6
k. 教職員の負担が軽減した	1	2	3	4	5	6
l. 地域全体で子どもを育む意識が高まった	1	2	3	4	5	6
m. 地域の中で子育て支援に関わる意欲や知識を有する人材が増えた	1	2	3	4	5	6
n. 地域人材が地域の子育て支援に参画するようになった	1	2	3	4	5	6
o. 仕事で忙しい家庭にも子どもに関する情報を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
p. 学校の活動に積極的に参加することのない家庭にも子どもに関する情報を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
q. 困難を抱える家庭の状況を早期に発見できるようになった	1	2	3	4	5	6
r. 子育てに関する専門機関へのつながりが円滑になった(地域・学校・福祉等のネットワークが強化された)	1	2	3	4	5	6
s. 不登校など子どもに関わる課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6
t. 児童虐待の予防や早期対応など困難な課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●講座型(地域の支援者・企画者)

家庭教育に関するアンケート

本アンケートは、各地域における家庭教育支援の実態等を把握し、より効果的な施策を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、学校名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。  
なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。

問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。

- |          |            |          |          |
|----------|------------|----------|----------|
| 1. 「10代」 | 2. 「20代」   | 3. 「30代」 | 4. 「40代」 |
| 5. 「50代」 | 6. 「60代以上」 |          |          |

問2 あなたの性別をお教えてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 平成23年11月1日現在、あなたは現在の居住地にどれくらい住んでいますか。

\_\_\_\_\_年目

問4 あなたは、家庭教育支援(保護者向け講座の開催や戸別訪問、相談対応等)に関する取組を始めて何年になりますか。

\_\_\_\_\_年目

問5 あなたのこれまでの経験や現在の役割についてお聞きます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 子育てサポーター              |
| 2. 子育てサポーターリーダー、コーディネーター |
| 3. PTA、おやじの会             |
| 4. (元)教職員                |
| 5. (元)保育士                |
| 6. 民生委員、児童委員             |
| 7. 主任児童委員                |
| 8. スクールカウンセラー、心理士        |
| 9. スクールソーシャルワーカー         |
| 10. 保健師                  |
| 11. その他( )               |

問6 あなたは、過去1年間に行政等が開催した家庭教育支援者向けの研修に何回参加しましたか。

\_\_\_\_\_回

問7 あなたは、ご自身で子育てをされた経験がございますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

\*\*\*\*\*

問 8～問 11 は、企画代表者の方のみにお聞きします。

企画代表者以外の方におかれましては、問 12 よりお答えください。

\*\*\*\*\*

問 8 あなた方の活動では、学校と連携した家庭教育学級などの家庭教育支援に関する学習機会について、どのような取組を行ってきましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「1」～「3」に○をつけた方は、それぞれ年間何回程度実施しているかお書きください

子育て支援に関する取組	行ってきた取組に○	年間の実施回数
1. 子育て関連の学習講座（講義形式）の開催	1	→ 回数程度
2. 子育て関連の学習講座（ワークショップや体験形式）の開催	2	→ 回数程度
3. 保護者同士の交流や子育てに関する意見交換会	3	→ 回数程度
4. 子育て関連情報の提供（学校だより等）	4	
5. 子育てに関する個別相談対応	5	
6. その他（ ）	6	

問 9 問 8 で、「1」～「3」に○をつけた方のみにお聞きします。これらの取組を実施する際、以下のような機会を活用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 入学式・入学説明会
2. 授業参観・学校公開日
3. 保護者会・学級懇談会
4. その他（ ）

問 10 あなた方の活動では、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような点を工夫していますか。以下の a～f それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 保護者のニーズを踏まえて活動内容を決定している	1	2	3	4	5	6
b. 多くの保護者が参画できる（支援が届く）よう、活動時間や場所を工夫している	1	2	3	4	5	6
c. ワークショップや体験形式など、保護者が楽しく主体的に参画できる内容を取り入れている	1	2	3	4	5	6
d. 保護者が主体的に自己の子育てを振り返ったり、悩みを語り合える内容を取り入れている	1	2	3	4	5	6
e. 企画や実施にあたって、学校の教職員と定期的に意識共有を図っている	1	2	3	4	5	6
f. 近隣の企業と連携し、人材や資金等の提供を受けている	1	2	3	4	5	6

問 11 あなたは、今後 3～5 年程度の期間で、家庭教育学級などの家庭教育支援に関する学習機会の提供（あるいは類似の取組）をどのように展開していきたいと思いませんか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1. 実施を取りやめる<br>2. 規模を縮小して継続する<br>3. 現在と同程度の規模で継続する<br>4. 規模を拡大して継続する<br>5. その他( ) |
|---|

\*\*\*\*\*  
 以下の質問は、すべての方にお聞きします。  
 \*\*\*\*\*

問 12 あなたの地域(中学校区程度)の保護者は全体的に、以下のような項目についてどの程度当てはまると思いませんか。a～f それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 子育てに必要な知識や意欲を有している	1	2	3	4	5	6
b. 子育てに対して不安や孤立感を感じる	1	2	3	4	5	6
c. 家族で協力しながら子育てができています	1	2	3	4	5	6
d. 学校と協力しながら子育てができています	1	2	3	4	5	6
e. 子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できている	1	2	3	4	5	6
f. 子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できている	1	2	3	4	5	6

問 13 家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を通じて、あなたの地域(中学校区程度)の保護者にはどのような効果があったと思いませんか。a～f それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.どちらともいえない	4.あまりそう思わない	5.そう思わない	6.わからない
a. 子育てに必要な知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5	6
b. 子育てに対して不安や孤立感が軽減した	1	2	3	4	5	6
c. 家族で協力しながら子育てができるようになった	1	2	3	4	5	6
d. 学校と協力しながら子育てをするようになった	1	2	3	4	5	6
e. 子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できるようになった	1	2	3	4	5	6
f. 子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できるようになった	1	2	3	4	5	6

問 14 家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を通じて、あなたの地域(中学校区程度)の学校及び地域全体にはどのような効果があったと思いますか。a～p それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.どちらともいえない	4.あまりそう思わない	5.そう思わない	6.わからない
a. 教職員と保護者の間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
b. 教職員と地域住民の間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
c. 教職員が、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況を一層理解し、協力できるようになった	1	2	3	4	5	6
d. 教職員の負担が軽減した	1	2	3	4	5	6
e. 地域全体で子どもを育む意識が高まった	1	2	3	4	5	6
f. 地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が増えた	1	2	3	4	5	6
g. 地域人材が地域の子育てに参画するようになった	1	2	3	4	5	6
h. 支援に関わっている地域人材(ご自身)の知識・スキルが向上した	1	2	3	4	5	6
i. 支援に関わっている地域人材(ご自身)のネットワークが広がった	1	2	3	4	5	6
j. 支援に関わっている地域人材(ご自身)の生きがいが強まった	1	2	3	4	5	6
k. 仕事で忙しい家庭にも子育てに関する情報を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
l. 学校の活動に積極的に参加することのない家庭にも子育てに関する情報を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
m. 困難を抱える家庭教育に関する課題の状況を早期に発見できるようになった	1	2	3	4	5	6
n. 子育てに関する専門機関へのつながりが円滑になった(地域・学校・福祉等のネットワークが強化された)	1	2	3	4	5	6
o. 不登校など子どもに関わる課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6
p. 児童虐待の予防や早期対応など困難な課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6

問 15 家庭教育学級などの家庭教育支援に関する学習機会の提供に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 参加して欲しい保護者からの積極的な参加が得られない
2. 保護者ニーズの把握が難しい
3. 保護者の変容などの効果を把握するのが難しい
4. 支援者となる地域人材が(量的に)不足している
5. 取組を推進するための場所が不足している
6. 教職員の取組への参画意欲や時間が不足している
7. 学校長の取組の意義に対する理解が得られにくい
8. 学校と地域人材の連携が難しい
9. 取組に必要な予算が不足している
10. 取組を推進する地域人材のスキル修得や研修の機会が不足している
11. 教育委員会で取組を推進するための人材が(量的に)不足している
12. 教育委員会内で取組の意義に対する理解が得られにくい
13. 教育委員会と地域人材との連携が難しい
14. その他( )

問 16 あなたが取り組んでいる家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●講座型(行政担当者)

家庭教育に関するアンケート

本アンケートは、各地域における家庭教育支援の実態等を把握し、より効果的な施策を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、自治体名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。  
 なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。

問 1 貴自治体では、家庭教育をめぐる現状に関し、どのような課題がありますか。特に当てはまる課題について、**最大3つまで**○をつけてください。

1. 核家族化や少子化等により、保護者が子育てに関する知識を学んだり交流する機会が不足している
2. 仕事で忙しく、学習や交流の場に参加できない保護者が増えている
3. 子育てに悩みや不安を抱える保護者が増えている
4. 家庭と地域のつながりが希薄化し、子育て家庭が孤立しがちである
5. 地域の教育力が低下したり学校との連携が希薄になっている
6. 不登校や児童虐待など家庭や子どもの問題が複雑化・困難化している
7. 子どもの生活習慣や自立・社会性などが育ちにくくなっている
8. その他( )

問 2 貴自治体では、以下のような項目がどの程度当てはまるとお思いますか。a～k それぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高い	1	2	3	4	5	6
b. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が大きい	1	2	3	4	5	6
c. 学校と家庭の協力関係や信頼関係がある	1	2	3	4	5	6
d. 学校と地域住民の協力関係や信頼関係がある	1	2	3	4	5	6
e. 地域全体で子どもを育む意識がある	1	2	3	4	5	6
f. 地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が十分にいる	1	2	3	4	5	6
g. 地域人材が地域の子育てに参画している	1	2	3	4	5	6
h. 仕事で忙しい家庭にも子育てに関する情報を提供できている	1	2	3	4	5	6
i. 地域の学習や交流の場に積極的に参加することのない家庭にも子育てに関する情報を提供できている	1	2	3	4	5	6
j. 困難を抱える家庭の状況を早期に発見できている	1	2	3	4	5	6
k. 必要に応じて、子育てに関する専門機関へのつながりができている(地域・学校・福祉等のネットワークができている)	1	2	3	4	5	6

問 3 貴自治体について、以下 a～c の統計データがございましたら、直近 3 年間についてそれぞれお書きください。2011 年度につきましては、11 月 1 日現在の状況をお知らせください。(a は厚生労働省調査に基づく、b～c は文部科学省調査に基づく)

	2009 年度	2010 年度	2011 年度
a.児童相談所における 児童虐待相談対応件数	件	件	件
b.不登校児童生徒数	人	人	人
c.校内暴力発生件数	件	件	件

問 4 貴自治体では、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」に係り、以下のような取組を実施していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所における学習講座の開催<br>2. 小・中学校における学習講座の開催<br>3. 学校外(公民館等)における学習講座の開催(乳幼児期向け)<br>4. 学校外(公民館等)における学習講座の開催(学童期・思春期向け)<br>5. 保護者同士の交流促進を目的としたひろばやサロンの開催<br>6. 子育てに関するシンポジウムやフォーラムの開催<br>7. その他( )<br>8. 特に実施していない |
|--|

\*\*\*\*\*

問 5～問 9 は、問 4 で「1」～「7」に○をつけた自治体の方のみにお聞きします。

問 4 で「8」に○をつけた自治体の方におかれましては、問 10 よりお答えください。

\*\*\*\*\*

問 5 貴自治体では、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」をいつから実施していますか。開始した年度をお書きください。年度がわからない場合は、大体いつ頃かでお答えください。

西暦 _____ 年度
-------------

問 6 貴自治体で、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を所管している部署はどこですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- |  |
|--|
| 1. 教育委員会学校教育担当課<br>2. 教育委員会生涯学習担当課<br>3. 首長部局福祉担当部署<br>4. 教育委員会と福祉担当部署の共同<br>5. その他( ) |
|--|

問 7 貴自治体では、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a～mそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.どちらともいえない	4.あまりそう思わない	5.そう思わない	6.わからない
a. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5	6
b. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が軽減した	1	2	3	4	5	6
c. 学校と家庭の協力関係や信頼関係が強まった	1	2	3	4	5	6
d. 学校と地域住民の協力関係や信頼関係が強まった	1	2	3	4	5	6
e. 地域全体で子どもを育む意識が高まった	1	2	3	4	5	6
f. 地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が増えた	1	2	3	4	5	6
g. 地域人材が地域の子育てに参画するようになった	1	2	3	4	5	6
h. 仕事で忙しい家庭にも子育てに関する情報や学習機会を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
i. 地域の学習や交流の場に積極的に参加することのない家庭にも子育てに関する情報や学習機会を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
j. 困難を抱える家庭の状況を早期に発見できるようになった	1	2	3	4	5	6
k. 子育てに関する専門機関へのつながりが円滑になった（地域・学校・福祉等のネットワークが強化された）	1	2	3	4	5	6
l. 不登校など子どもに関わる課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6
m. 児童虐待の予防や早期対応など困難な課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6

問8 家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- |  |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 参加して欲しい保護者からの積極的な参加が得られない</li> <li>2. 保護者ニーズの把握が難しい</li> <li>3. 保護者の変容などの効果を把握するのが難しい</li> <li>4. 学校で取組を推進するための地域人材が(量的に)不足している</li> <li>5. 取組を推進するための場所が不足している</li> <li>6. 教職員の取組への参画意欲や時間が不足している</li> <li>7. 学校長の取組の意義に対する理解が得られにくい</li> <li>8. 学校と地域人材の連携が難しい</li> <li>9. 取組に必要な予算が不足している</li> <li>10. 取組を推進する地域人材のスキル修得や研修の機会が不足している</li> <li>11. 教育委員会で取組を推進するための人材が(量的に)不足している</li> <li>12. 教育委員会内で取組の意義に対する理解が得られにくい</li> <li>13. 教育委員会と学校との連携が難しい</li> <li>14. その他( )</li> </ol> |
|--|

\*\*\*\*\*  
以下の質問は、すべての方にお聞きします。  
\*\*\*\*\*

問 9 貴自治体では、今後 3～5 年程度の期間で、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」(あるいは類似の取組)をどのように展開していく予定ですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 1. (現在実施中の場合)規模を拡大して継続する
- 2. (現在実施中の場合)現在と同程度の規模で継続する
- 3. (現在実施中の場合)規模を縮小して継続する
- 4. (現在実施中の場合)実施を取りやめる
- 5. (現在実施していない場合)取組を開始する
- 6. その他( )

問 10 貴自治体が行っている家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●チーム型(保護者)

家庭教育に関するアンケート

本アンケートは、ご家庭の子育てに対するお考え等を把握し、各ご家庭をサポートするためのより良い手段を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、学校名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしく願い申し上げます。  
なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。

問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。

- |          |            |          |          |
|----------|------------|----------|----------|
| 1. 「10代」 | 2. 「20代」   | 3. 「30代」 | 4. 「40代」 |
| 5. 「50代」 | 6. 「60代以上」 |          |          |

問2 あなたの性別をお教えてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 あなたは、お子様を何人お持ちですか。

\_\_\_\_\_人

問4 このアンケートをお持ちになったお子様は、平成23年11月1日現在おいくつですか。

\_\_\_\_\_歳

問5 あなたは、ご自身あるいは配偶者(パートナー)の親や親戚(子育てを手伝ってくれる方)と同居していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 同居している | 2. 同居していない |
|-----------|------------|

問6 あなたは、子育てに関して気軽に相談できる友人・知人(親戚を除く)を何人くらいお持ちですか。

\_\_\_\_\_人

問7 あなたの現在のご職業は、次のいずれかに該当しますか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |                 |                     |
|------------|-----------------|---------------------|
| 1. 常勤の勤め人  | 2. パートタイム・アルバイト | 3. 自営業(自由業・農林業等を含む) |
| 4. 専業主婦(夫) | 5. その他( )       |                     |

問8 現在、あなたのご家庭生活の状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                 |               |              |
|-----------------|---------------|--------------|
| 1. うまくいっている     | 2. ややうまくいっている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりうまくいっていない | 5. うまくいっていない  |              |

問9 現在、あなたのご家庭の経済状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 余裕がある	2. やや余裕がある	3. どちらともいえない
4. やや苦しい	5. 苦しい	

問10 あなたは、以下のような項目についてどの程度当てはまるとお考えですか。a～fそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない
a. 子育てに必要な知識や意欲を有している	1	2	3	4	5
b. 子育てに対して悩みや不安、孤立感を感じる	1	2	3	4	5
c. 家族で協力しながら子育てができている	1	2	3	4	5
h. 学校と協力しながら子育てができている	1	2	3	4	5
d. 地域とつながりを持ちながら、子育てができている	1	2	3	4	5
e. 子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できている	1	2	3	4	5
f. 子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できている	1	2	3	4	5

問11 あなたは、(このアンケートを持参した)お子様が通う学校での以下のような項目に関して、どの程度満足していますか。a～dそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.満足している	2. やや満足している	3.どちらともいえない	4.あまり満足していない	5.満足していない	6.特に期待していない
a. 日頃からの子どもについての先生との情報共有	1	2	3	4	5	6
b. 子どもの教育や子育てに関して悩んだときの相談のしやすさ	1	2	3	4	5	6
c. 保護者同士の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5	6
d. 学校と地域住民の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5	6

問12 あなたは、子育てに関する地域のサポートに関して、どの程度満足していますか。a～gそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.満足している	2. やや満足している	3.どちらともいえない	4.あまり満足していない	5.満足していない	6.特に期待していない
a. 子育てに関する情報提供 (情報誌やホームページ)	1	2	3	4	5	6
b. 子育てに関する学習機会	1	2	3	4	5	6
c. 他の保護者との交流の機会・ひろば	1	2	3	4	5	6
d. 子育てに関する電話相談や相談機関	1	2	3	4	5	6
e. 子育て経験のある人や専門家による訪問等の定期的なサポート	1	2	3	4	5	6
f. 地域住民の子育てに対する協力	1	2	3	4	5	6
g. 地元企業や事業所等の子育てに対する協力	1	2	3	4	5	6

問 13 あなたのお子様は、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～e それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない
a. 基本的な生活習慣を身につけている	1	2	3	4	5
b. 十分な学習意欲を有している	1	2	3	4	5
c. 十分な体力を有している	1	2	3	4	5
d. 十分な社会性を備えている（あいさつをする等）	1	2	3	4	5
e. 「自ら学び自ら考える力」を備えている	1	2	3	4	5

問 14 あなたは、子育て支援に関する以下のような取組に参加したことがありますか。大体で構いませんので、過去 1 年間に参加／活用した回数（一度もない場合は「0」）をお書きください。（「4.」については、活用の有無について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください）

子育て支援に関する取組	過去 1 年間の参加／活用回数
1. 学校で開催された子育てに関する講座（講義形式）	回
2. 学校で開催された子育てに関する講座（体験学習やワークショップなど保護者が主体的に参加できる内容）	回
3. 学校で開催された子育てに関する意見交換会・相談会	回
4. 学校による子育て関連情報の提供（学校だよりやホームページによる提供）	1. 有 2. 無
5. 公民館や児童館など学校外の施設で開催された子育てに関する講座（講義形式）	回
6. 公民館や児童館など学校外の施設で開催された子育てに関する講座（体験学習やワークショップなど保護者が主体的に参加できる内容）	回
7. 公民館や児童館など学校外の施設で開催された子育てに関する意見交換会・相談会	回
8. 家庭教育支援チームや相談員による戸別訪問（挨拶や情報誌の受け渡し程度の内容）	回
9. 家庭教育支援チームや相談員による戸別訪問（子育てに関する相談など、ある程度の時間を使う内容）	回
10. 子育てに関するシンポジウムやセミナー等（講座よりも規模が大きいもの）	回
11. その他（ ）	回

問 15 問 14 の「8」～「9」いずれかの参加／活用回数が 1 回以上ある方のみにお聞きします。それらへの参加／活用を通じて、ご自身にとってどのような変化があったと思いますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.どちらともいえない	4.あまりそう思わない	5.そう思わない
a. 子育てに必要な知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5
b. 子育てに対して悩みや不安、孤立感が軽減した	1	2	3	4	5
c. 家族で協力しながら子育てができるようになった	1	2	3	4	5
d. 学校と協力（相談）しながら子育てをするようになった	1	2	3	4	5
e. 地域とつながりを持ちながら、子育てができるようになった	1	2	3	4	5
f. 子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できるようになった	1	2	3	4	5
g. 子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できるようになった	1	2	3	4	5

問 16 **問 14 で「8」～「9」いずれかの参加／活用回数が 1 回以上ある方のみ**にお聞きます。それらへの参加／活用を通じて、お子様が通う学校について、以下のような項目にどのような変化がありましたか。a～d それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.良くなつた	2.やや良くなった	3.どちらともいえない	4.あまり良くなっていない	5.良くなっていない
a. 日頃からの子どもについての先生との情報共有	1	2	3	4	5
b. 子どもの教育や子育てに関して悩んだときの相談のしやすさ	1	2	3	4	5
c. 保護者同士の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5
d. 学校と地域住民の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5

問 17 あなたの学校や地域の子育てサポートの取組について、要望はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学校や市区町村からの子育てに関する情報を充実してほしい</li> <li>2. 学校で子育てに関する学習や意見交換ができる機会を増やして欲しい。</li> <li>3. 学校における子育てに関する学習や意見交換の機会に参加しやすくなるよう、日程や内容を工夫して欲しい。</li> <li>4. 学校で先生やカウンセラー等と教育や子育てに関する相談ができる機会がもっと欲しい。</li> <li>5. 学校で保護者同士が交流できる機会や場所がもっと欲しい。</li> <li>6. 地域で子育てに関する学習や意見交換ができる機会を増やして欲しい。</li> <li>7. 地域で保護者同士が交流できる機会や場所がもっと欲しい。</li> <li>8. 多世代の地域住民が交流できる機会や場がもっと欲しい。</li> <li>9. 子育ての経験のある人や専門家に気軽に相談できる活動や場がもっと欲しい。</li> <li>10. その他( )</li> </ol>
--

問 18 その他、学校や地域の子育てサポートに関して、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

--

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆



問5 あなたの学校では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～kそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 教職員と保護者の間に信頼・協力関係がある	1	2	3	4	5	6
b. 教職員と地域住民の間に信頼・協力関係がある	1	2	3	4	5	6
c. 教職員が、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況を理解し、協力できている	1	2	3	4	5	6
d. 教職員に過度な負担が集中している	1	2	3	4	5	6
e. 地域全体で子どもを育む意識がある	1	2	3	4	5	6
f. 地域の中で子育て支援に関わる意欲や知識を有する人材が十分にいる	1	2	3	4	5	6
g. 地域人材が地域の子育て支援に参画している	1	2	3	4	5	6
h. 仕事で忙しい家庭にも子どもに関する情報を提供できている	1	2	3	4	5	6
i. 学校の活動に積極的に参加することのない家庭にも子どもに関する情報を提供できている	1	2	3	4	5	6
j. 困難を抱える家庭の状況を早期に発見できている	1	2	3	4	5	6
k. 必要に応じて、子育てに関する専門機関へのつながりができている（地域・学校・福祉等のネットワークができている）	1	2	3	4	5	6

問6 あなたの学校の児童生徒は、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～eそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない
a. 基本的な生活習慣を身につけている	1	2	3	4	5
b. 十分な学習意欲を有している	1	2	3	4	5
c. 十分な体力を有している	1	2	3	4	5
d. 十分な社会性を備えている（あいさつをする等）	1	2	3	4	5
e. 「自ら学び自ら考える力」を備えている	1	2	3	4	5

問7 あなたの学校では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～bそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえな	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない
a. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高い	1	2	3	4	5
b. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が大きい	1	2	3	4	5

\*\*\*\*\*  
 以下の質問は、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を実施している地域の教職員のみにお聞きします。アウトリーチ型支援を実施されていない地域の教職員におかれましては、以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。  
 \*\*\*\*\*

問8 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a～tそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえな	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. わからない
a. 子どもの生活習慣が改善された	1	2	3	4	5	6
b. 子どもの学習意欲が向上した	1	2	3	4	5	6
c. 子どもの体力が向上した	1	2	3	4	5	6
d. 子どもの社会性が高まった(あいさつをする等)	1	2	3	4	5	6
e. 子どもの「自ら学び自ら考える力」が高まった	1	2	3	4	5	6
f. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5	6
g. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が軽減した	1	2	3	4	5	6
h. 教職員と保護者の間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
i. 教職員と地域住民の間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
j. 教職員の、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況に対する理解が深まり、協力できるようになった	1	2	3	4	5	6
k. 教職員の負担が軽減した	1	2	3	4	5	6
l. 地域全体で子どもを育む意識が高まった	1	2	3	4	5	6
m. 地域の中で子育て支援に関わる意欲や知識を有する人材が増えた	1	2	3	4	5	6
n. 地域人材が地域の子育て支援に参画するようになった	1	2	3	4	5	6

設問は次ページへ続きます

	1. そう 思う	2. やや そう思 う	3. どち らとも いえな い	4. あま りそう 思わな い	5. そう 思わな い	6. わか らない
o. 仕事で忙しい家庭にも子どもに関する情報を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
p. 学校の活動に積極的に参加することのない家庭にも子どもに関する情報を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
q. 困難を抱える家庭の状況を早期に発見できるようになった	1	2	3	4	5	6
r. 子育てに関する専門機関へのつながりが円滑になった（地域・学校・福祉等のネットワークが強化された）	1	2	3	4	5	6
s. 不登校など子どもに関わる課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6
t. 児童虐待の予防や早期対応など困難な課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●チーム型(地域の支援者・企画者)

家庭教育に関するアンケート

本アンケートは、各地域における家庭教育支援の実態等を把握し、より効果的な施策を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、学校名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。  
なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。

問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。

- |          |            |          |          |
|----------|------------|----------|----------|
| 1. 「10代」 | 2. 「20代」   | 3. 「30代」 | 4. 「40代」 |
| 5. 「50代」 | 6. 「60代以上」 |          |          |

問2 あなたの性別をお教えてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 平成23年11月1日現在、あなたは現在の居住地にどれくらい住んでいますか。

\_\_\_\_\_年目

問4 あなたは、家庭教育支援(保護者向け講座の開催や戸別訪問、相談対応等)に関する取組を始めて何年になりますか。

\_\_\_\_\_年目

問5 あなたのこれまでの経験や現在の役割についてお聞きします。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 子育てサポーター              |
| 2. 子育てサポーターリーダー、コーディネーター |
| 3. PTA、おやじの会             |
| 4. (元)教職員                |
| 5. (元)保育士                |
| 6. 民生委員、児童委員             |
| 7. 主任児童委員                |
| 8. スクールカウンセラー、心理士        |
| 9. スクールソーシャルワーカー         |
| 10. 保健師                  |
| 11. その他( _____ )         |

問6 あなたは、過去1年間に行政等が開催した家庭教育支援者向けの研修に何回参加しましたか。

\_\_\_\_\_回

問7 あなたは、ご自身で子育てをされた経験がございますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

\*\*\*\*\*

問 8～問 14 は、企画代表者の方のみにお聞きします。

企画代表者以外の方におかれましては、問 15 よりお答えください。

\*\*\*\*\*

問 8 あなたのチームでは、家庭教育支援に関する相談やチームによる訪問について、どのような取組を行ってききましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的にあいさつ運動や見守りを実施している
2. 学校支援や放課後子ども教室などにも参加し、子どもとの交流を深めている
3. 保護者が自由に交流したり、相談できる場(居場所)を有している
4. 保護者がニーズに応じて参加できるイベントや講座、交流の機会を定期的実施している
5. 概ね全戸の見守り訪問や情報誌の提供を行っている
6. 気になる家庭や、課題が顕在化している家庭の訪問を実施している
7. 企業への出前講座を行っている
8. その他( )

問 9 あなたのチームで、家庭教育支援チームに携わっているメンバーは何人いらっしゃいますか。

\_\_\_\_\_人

問 10 チームの主な活動拠点はどこですか。もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 幼稚園・保育園・子育て支援センター
2. 小学校
3. 中学校
4. 公民館
5. その他( )

問 11 あなたのチームは、主にどのような人材や機関と連携していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校の教職員
2. 学校のスクールカウンセラー
3. スクールソーシャルワーカー
4. 保健センター、医療機関
5. 児童相談所、家庭センター
6. 要保護児童対策地域協議会
7. その他( )

問 12 あなたのチームで、チームによる相談対応件数は、年間どの程度ですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 「0 件」
2. 「1～20 件」
3. 「21～50 件」
4. 「51～100 件」
5. 「101 件以上」

問 13 あなたのチームでは、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような点を工夫していますか。以下の a~f それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 保護者のニーズを踏まえて活動内容を決定している	1	2	3	4	5	6
b. 多くの保護者が参画できる（支援が届く）よう、活動時間や場所を工夫している	1	2	3	4	5	6
c. ワークショップや体験形式など、保護者が楽しく主体的に参画できる内容を取り入れている	1	2	3	4	5	6
d. 保護者が主体的に自己の子育てを振り返ったり、悩みを語り合える内容を取り入れている	1	2	3	4	5	6
e. 企画や実施にあたって、学校の教職員と定期的に意識共有を図っている	1	2	3	4	5	6
f. 近隣の企業と連携し、人材や資金等の提供を受けている	1	2	3	4	5	6

問 14 あなたは、今後 3~5 年程度の期間で、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援(あるいは類似の取組)をどのように展開していきたいと思いますか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 実施を取りやめる 2. 規模を縮小して継続する 3. 現在と同程度の規模で継続する 4. 規模を拡大して継続する 5. その他( )
---

\*\*\*\*\*

以下の質問は、すべての方にお聞きします。

\*\*\*\*\*

問 15 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を通じて、あなたの活動している地域(中学校区程度)では、どのような効果があったと思いますか。a~v それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. わからない
a. 保護者の子育てに必要な知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5	6
b. 保護者の子育てに対する不安や孤立感が軽減した	1	2	3	4	5	6
c. 保護者が家族で協力しながら子育てができるようになった	1	2	3	4	5	6
d. 保護者が学校と協力しながら子育てをするようになった	1	2	3	4	5	6
e. 保護者が子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できるようになった	1	2	3	4	5	6
f. 保護者が子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できるようになった	1	2	3	4	5	6
g. 教職員と保護者間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6

設問は次ページへ続きます

	1. そう 思う	2. やや そう 思う	3. どちらとも いえ ない	4. あまり そう 思わ ない	5. そう 思わ ない	6. わか らな い
h. 教職員と地域住民の間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
i. 教職員が、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況を一層理解し、協力できるようになった	1	2	3	4	5	6
j. 教職員の負担が軽減した	1	2	3	4	5	6
k. 地域全体で子どもを育む意識が高まった	1	2	3	4	5	6
l. 地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が増えた	1	2	3	4	5	6
m. 地域人材が地域の子育てに参画するようになった	1	2	3	4	5	6
n. 支援に関わっている地域人材(ご自身)の知識・スキルが向上した	1	2	3	4	5	6
o. 支援に関わっている地域人材(ご自身)のネットワークが広がった	1	2	3	4	5	6
p. 支援に関わっている地域人材(ご自身)の生きがいが強まった	1	2	3	4	5	6
q. 仕事で忙しい家庭にも子育てに関する情報を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
r. 学校の活動に積極的に参加することのない家庭にも子育てに関する情報を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
s. 困難を抱える家庭教育に関する課題の状況を早期に発見できるようになった	1	2	3	4	5	6
t. 子育てに関する専門機関へのつながりが円滑になった(地域・学校・福祉等のネットワークが強化された)	1	2	3	4	5	6
u. 不登校など子どもに関わる課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6
v. 児童虐待の予防や早期対応など困難な課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6

問 16 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 参加して欲しい保護者からの積極的な参加が得られない</li> <li>2. 保護者ニーズの把握が難しい</li> <li>3. 保護者の変容などの効果を把握するのが難しい</li> <li>4. 支援者となる地域人材が(量的に)不足している</li> <li>5. 取組を推進するための場所が不足している</li> <li>6. 教職員の取組への参画意欲や時間が不足している</li> <li>7. 学校長の取組の意義に対する理解が得られにくい</li> <li>8. 学校と地域人材の連携が難しい</li> <li>9. 取組に必要な予算が不足している</li> <li>10. 取組を推進する地域人材のスキル修得や研修の機会が不足している</li> <li>11. 教育委員会で取組を推進するための人材が(量的に)不足している</li> <li>12. 教育委員会内で取組の意義に対する理解が得られにくい</li> <li>13. 教育委員会と地域人材との連携が難しい</li> <li>14. 困難を抱える家庭・保護者の情報を得ることが難しい</li> <li>15. 困難を抱える家庭・保護者との信頼関係を築くことが難しい</li> <li>16. チームのメンバー間の情報共有や意識共有が難しい</li> <li>17. 専門家・専門機関との連携が難しい</li> <li>18. その他( )</li> </ol>
---

問 17 あなたが取り組んでいる家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●チーム型(行政担当者)

**家庭教育に関するアンケート**

本アンケートは、各地域における家庭教育支援の実態等を把握し、より効果的な施策を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、自治体名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。  
 なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。

問 1 貴自治体では、家庭教育をめぐる現状に関し、どのような課題がありますか。特に当てはまる課題について、**最大3つまで**○をつけてください。

1. 核家族化や少子化等により、保護者が子育てに関する知識を学んだり交流する機会が不足している
2. 仕事で忙しく、学習や交流の場に参加できない保護者が増えている
3. 子育てに悩みや不安を抱える保護者が増えている
4. 家庭と地域のつながりが希薄化し、子育て家庭が孤立しがちである
5. 地域の教育力が低下したり学校との連携が希薄になっている
6. 不登校や児童虐待など家庭や子どもの問題が複雑化・困難化している
7. 子どもの生活習慣や自立・社会性などが育ちにくくなっている
8. その他( )

問 2 貴自治体では、一般的に、以下のような項目がどの程度当てはまるとお思いますか。a～p それぞれについて、**もっとも当てはまる番号1つに○**をつけてください。

	1. 当てはまる	2. やや当てはまる	3. どちらともいえない	4. あまり当てはまらない	5. 当てはまらない	6. わからない
a. 子どもたちが基本的な生活習慣を身につけている	1	2	3	4	5	6
b. 子どもたちが十分な学習意欲を有している	1	2	3	4	5	6
c. 子どもたちが十分な体力を有している	1	2	3	4	5	6
d. 子どもたちが十分な社会性を備えている(あいさつをする等)	1	2	3	4	5	6
e. 子どもたちが「自ら学び自ら考える力」を備えている	1	2	3	4	5	6
f. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高い	1	2	3	4	5	6
g. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が大きい	1	2	3	4	5	6
h. 学校と家庭の協力関係や信頼関係がある	1	2	3	4	5	6
i. 学校と地域住民の協力関係や信頼関係がある	1	2	3	4	5	6
j. 地域全体で子どもを育む意識がある	1	2	3	4	5	6
k. 地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が十分にいる	1	2	3	4	5	6
l. 地域人材が地域の子育てに参画している	1	2	3	4	5	6

設問は次ページへ続きます

	1. 当てはまる	2. やや当てはまる	3. どちらともいえない	4. あまり当てはまらない	5. 当てはまらない	6. わからない
m. 仕事で忙しい家庭にも子育てに関する情報を提供できている	1	2	3	4	5	6
n. 地域の学習や交流の場に積極的に参加することのない家庭にも子育てに関する情報を提供できている	1	2	3	4	5	6
o. 困難を抱える家庭の状況を早期に発見できている	1	2	3	4	5	6
p. 必要に応じて、子育てに関する専門機関へのつながりができている（地域・学校・福祉等のネットワークができている）	1	2	3	4	5	6

問 3 貴自治体について、以下 a～c の統計データがございましたら、直近 3 年間についてそれぞれお書きください。2011 年度につきましては、11 月 1 日現在の状況をお知らせください。（a および b は文部科学省調査、c は厚生労働省調査に基づきお答えください）

	2009 年度	2010 年度	2011 年度
a. 児童相談所における児童虐待相談対応件数	件	件	件
b. 不登校児童生徒数	人	人	人
c. 校内暴力発生件数	件	件	件

問 4 貴自治体では、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を実施していますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 5 問 4 で「2. いいえ」と回答した自治体のみにお聞きします。実施していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 実施したいが、必要な予算が確保できない 2. 実施したいが、取組に必要な地域人材の確保や団体との連携が難しい 3. 実施したいが、取組に必要な場所の確保が難しい 4. 実施したいが、学校長や教職員の理解や参画を得るのが難しい 5. 実施したいが、地域住民(保護者を含む)全体の理解を得るのが難しい 6. 地域社会に、取組の趣旨に相当する機能や機運があり、施策としての実施の必要性がない 7. その他( )
---

\*\*\*\*\*  
 以下の質問は、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を実施している自治体の方のみにお聞きします。アウトリーチ型支援を実施されていない自治体の方におかれましては、以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。  
 \*\*\*\*\*

問 6 貴自治体では、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援をいつから実施していますか。開始した年度をお書きください。

西暦 _____ 年度
-------------

問 7 貴自治体で、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を所管している部署はどこですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 教育委員会学校教育担当課 2. 教育委員会生涯学習担当課 3. 首長部局福祉担当部署 4. 教育委員会と福祉担当部署の共同 5. その他( )
--

問 8 貴自治体では、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援に係り、以下のような取組を実施していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校における学習講座開催 2. 学校外(公民館等)における学習講座開催 3. 保護者同士の交流促進を目的としたイベント開催 4. 子育てに関する保護者の相談対応 5. 家庭へのチームによる戸別訪問 6. 家庭教育支援を行う人材の研修・スキルアップ等 7. その他( )
---

問 9 貴自治体には、家庭教育支援チームが合計いくつありますか。チーム数をお書きください。

_____ チーム
-----------

問 10 家庭教育支援チームによる相談対応件数は、貴自治体全体で年間どの程度ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 「0 件」	2. 「1～20 件」	3. 「21～50 件」	4. 「51～100 件」
5. 「101 件以上」			

問 11 家庭教育支援チームによる戸別訪問件数は、貴自治体全体で年間どの程度ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 「0 戸」	2. 「1～20 戸」	3. 「21～50 戸」	4. 「51～100 戸」
5. 「101 戸以上」			

問 12 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を通じて、どのような効果があったと思いますか。a～m それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. わからない
a. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5	6
b. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が軽減した	1	2	3	4	5	6
c. 学校と家庭の協力関係や信頼関係が強まった	1	2	3	4	5	6
d. 学校と地域住民の協力関係や信頼関係が強まった	1	2	3	4	5	6
e. 地域全体で子どもを育む意識が高まった	1	2	3	4	5	6
f. 地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が増えた	1	2	3	4	5	6

設問は次ページへ続きます

	1. そう 思う	2. やや そう思 う	3. どち らとも いえな い	4. あま りそう 思わな い	5. そう 思わな い	6. わか らない
g. 地域人材が地域の子育てに参画するようになった	1	2	3	4	5	6
h. 仕事で忙しい家庭にも子育てに関する情報や学習機会を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
i. 地域の学習や交流の場に積極的に参加することのない家庭にも子育てに関する情報や学習機会を提供できるようになった	1	2	3	4	5	6
j. 困難を抱える家庭の状況を早期に発見できるようになった	1	2	3	4	5	6
k. 子育てに関する専門機関へのつながりが円滑になった（地域・学校・福祉等のネットワークが強化された）	1	2	3	4	5	6
l. 不登校など子どもに関わる課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6
m. 児童虐待の予防や早期対応など困難な課題が改善または減少した	1	2	3	4	5	6

問 13 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 参加して欲しい保護者からの積極的な参加が得られない</li> <li>2. 保護者ニーズの把握が難しい</li> <li>3. 保護者の変容などの効果を把握するのが難しい</li> <li>4. 学校で取組を推進するための地域人材が(量的に)不足している</li> <li>5. 取組を推進するための場所が不足している</li> <li>6. 教職員の取組への参画意欲や時間が不足している</li> <li>7. 学校長の取組の意義に対する理解が得られにくい</li> <li>8. 学校と地域人材の連携が難しい</li> <li>9. 取組に必要な予算が不足している</li> <li>10. 取組を推進する地域人材のスキル修得や研修の機会が不足している</li> <li>11. 教育委員会で取組を推進するための人材が(量的に)不足している</li> <li>12. 教育委員会内で取組の意義に対する理解が得られにくい</li> <li>13. 教育委員会と学校との連携が難しい</li> <li>14. 困難を抱える家庭・保護者の情報を得ることが難しい</li> <li>15. 困難を抱える家庭・保護者との信頼関係を築くことが難しい</li> <li>16. チームのメンバー間の情報共有や意識共有が難しい</li> <li>17. 専門家・専門機関との連携が難しい</li> <li>18. その他( )</li> </ol>
--

問 14 貴自治体では、今後 3～5 年程度の期間で、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援(あるいは類似の取組)をどのように展開していく予定ですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 規模を拡大して継続する</li> <li>2. 現在と同程度の規模で継続する</li> <li>3. 規模を縮小して継続する</li> <li>4. 実施を取りやめる</li> <li>5. その他( )</li> </ol>
---

問 15 貴自治体に取り組んでいる家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●早寝早起き朝ごはん(保護者)

家庭教育に関するアンケート

本アンケートは、ご家庭の子育てに対するお考え等を把握し、各ご家庭をサポートするためのより良い手段を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、学校名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。  
なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。

問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。

- |          |            |          |          |
|----------|------------|----------|----------|
| 1. 「10代」 | 2. 「20代」   | 3. 「30代」 | 4. 「40代」 |
| 5. 「50代」 | 6. 「60代以上」 |          |          |

問2 あなたの性別をお教えてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 あなたは、お子様を何人お持ちですか。

\_\_\_\_\_人

問4 このアンケートをお持ちになったお子様は、平成23年11月1日現在おいくつですか。

\_\_\_\_\_歳

問5 あなたは、ご自身あるいは配偶者(パートナー)の親や親戚(子育てを手伝ってくれる方)と同居していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 同居している | 2. 同居していない |
|-----------|------------|

問6 あなたは、子育てに関して気軽に相談できる友人・知人(親戚を除く)を何人くらいお持ちですか。

\_\_\_\_\_人

問7 あなたの現在のご職業は、次のいずれかに該当しますか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |            |                 |                     |
|------------|-----------------|---------------------|
| 1. 常勤の勤め人  | 2. パートタイム・アルバイト | 3. 自営業(自由業・農林業等を含む) |
| 4. 専業主婦(夫) | 5. その他( )       |                     |

問8 現在、あなたのご家庭生活の状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |                 |               |              |
|-----------------|---------------|--------------|
| 1. うまくいっている     | 2. ややうまくいっている | 3. どちらともいえない |
| 4. あまりうまくいっていない | 5. うまくいっていない  |              |

問9 現在、あなたのご家庭の経済状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 余裕がある	2. やや余裕がある	3. どちらともいえない
4. やや苦しい	5. 苦しい	

問10 あなたは、以下のような項目についてどの程度当てはまると思いますか。a～fそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない
a. 子育てに必要な知識や意欲を有している	1	2	3	4	5
b. 子育てに対して悩みや不安、孤立感を感じる	1	2	3	4	5
c. 家族で協力しながら子育てができています	1	2	3	4	5
h. 学校と協力しながら子育てができています	1	2	3	4	5
d. 地域とつながりを持ちながら、子育てができています	1	2	3	4	5
e. 子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できている	1	2	3	4	5
f. 子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できている	1	2	3	4	5

問11 あなたは、(このアンケートを持参した)お子様が通う学校での以下のような項目に関して、どの程度満足していますか。a～dそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.満足している	2. やや満足している	3.どちらともいえない	4.あまり満足していない	5.満足していない	6.特に期待していない
a. 日頃からの子どもについての先生との情報共有	1	2	3	4	5	6
b. 子どもの教育や子育てに関して悩んだときの相談のしやすさ	1	2	3	4	5	6
c. 保護者同士の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5	6
d. 学校と地域住民の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5	6

問12 あなたは、子育てに関する地域のサポートに関して、どの程度満足していますか。a～gそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.満足している	2. やや満足している	3.どちらともいえない	4.あまり満足していない	5.満足していない	6.特に期待していない
a. 子育てに関する情報提供 (情報誌やホームページ)	1	2	3	4	5	6
b. 子育てに関する学習機会	1	2	3	4	5	6
c. 他の保護者との交流の機会・ひろば	1	2	3	4	5	6
d. 子育てに関する電話相談や相談機関	1	2	3	4	5	6
e. 子育て経験のある人や専門家による訪問等の定期的なサポート	1	2	3	4	5	6
f. 地域住民の子育てに対する協力	1	2	3	4	5	6
g. 地元企業や事業所等の子育てに対する協力	1	2	3	4	5	6



問 15 **問 14 の「11」～「12」いずれかの参加／活用回数が 1 回以上ある方のみ**にお聞きします。それらへの参加／活用を通じて、ご自身にとってどのような変化があったと思いますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない
a. 子育てに必要な知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5
b. 子育てに対して悩みや不安、孤立感が軽減した	1	2	3	4	5
c. 家族で協力しながら子育てができるようになった	1	2	3	4	5
d. 学校と協力（相談）しながら子育てをするようになった	1	2	3	4	5
e. 地域とつながりを持ちながら、子育てができるようになった	1	2	3	4	5
f. 子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できるようになった	1	2	3	4	5
g. 子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できるようになった	1	2	3	4	5

問 16 あなたがお住まいの地域やお子様の学校では、「早寝早起き朝ごはん」運動が行われていますか。

1. 行われている	2. 行われていない	3. 行われているかどうか知らない
-----------	------------	-------------------

問 17 **問 16 で「1」に回答した方のみ**にお聞きします。当該運動を通じて、お子様にどのような効果があったと思いますか。a～e それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. わからない
a. 子どもの生活習慣が改善された	1	2	3	4	5	6
b. 子どもの学習意欲が向上した	1	2	3	4	5	6
c. 子どもの体力が向上した	1	2	3	4	5	6
d. 子どもの社会性が高まった（あいさつをする等）	1	2	3	4	5	6
e. 子どもの「自ら学び自ら考える力」が高まった	1	2	3	4	5	6

問 18 **問 16 で「1」に回答した方のみ**にお聞きします。当該運動を通じて、お子様が通う学校について、以下のような項目にどのような変化がありましたか。a～d それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1. 良くなった	2. やや良くなった	3. どちらともいえない	4. あまり良くなっていない	5. 良くなっていない
a. 日頃からの子どもについての先生との情報共有	1	2	3	4	5
b. 子どもの教育や子育てに関して悩んだときの相談のしやすさ	1	2	3	4	5
c. 保護者同士の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5
d. 学校と地域住民の交流の機会や協力関係	1	2	3	4	5

問 19 あなたの学校や地域の子育てサポートの取組について、要望はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校や地域からの子育てに関する情報を充実してほしい
2. 学校で子育てに関する学習や意見交換ができる機会を増やして欲しい。
3. 学校における子育てに関する学習や意見交換の機会に参加しやすくなるよう、日程や内容を工夫して欲しい。
4. 学校で先生やカウンセラー等と教育や子育てに関する相談ができる機会がもっと欲しい。
5. 学校で保護者同士が交流できる機会や場所がもっと欲しい。
6. 地域で子育てに関する学習や意見交換ができる機会を増やして欲しい。
7. 地域で保護者同士が交流できる機会や場所がもっと欲しい。
8. 多世代の地域住民が交流できる機会や場がもっと欲しい。
9. 子育ての経験のある人や専門家に気軽に相談できる活動や場がもっと欲しい。
10. その他( )

問 20 その他、学校や地域の子育てサポートに関して、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●早寝早起き朝ごはん(学校教員)

**家庭教育に関するアンケート**

本アンケートは、各地域・学校における家庭教育支援の実態等を把握し、より効果的な施策を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、学校名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。  
 なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。  
 また、問1～問2については設問内容に関する責任者の方(教務主任あるいは校長・副校長・教頭など)のみ、それ以外の質問についてはすべての方がお答えください。

問1 あなたの学校では、「早寝早起き朝ごはん」運動について、どのような取組を行ってきましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校での生活習慣についての講座や意見交換会等の開催
2. 朝の時間を活用した読書活動や体操の実施
3. 日誌記入や生活時間調査等を通じた、子どもの生活リズム改善のための活動
4. キャンプや通学合宿の実施
5. 携帯電話やテレビ視聴時間に関する啓発活動の展開
6. 学校だよりやホームページ等による情報提供
7. 地元企業との連携による普及啓発活動の展開
8. 関連ポスターやチラシの作成・提示
9. 関連イベントの企画・実施
10. その他( )

問2 あなたの学校では、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような協力や工夫をしていますか。以下の a～b のそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 企画や実施にあたって、地域の支援人材と定期的に意見交換を行っている	1	2	3	4	5	6
b. 企画や実施にあたって、地域の支援人材等に学校の空きスペース等の場所を提供している	1	2	3	4	5	6

問3 あなたの学校の児童生徒は、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～eそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない
a. 基本的な生活習慣を身につけている	1	2	3	4	5
b. 十分な学習意欲を有している	1	2	3	4	5
c. 十分な体力を有している	1	2	3	4	5
d. 十分な社会性を備えている(あいさつをする等)	1	2	3	4	5
e. 「自ら学び自ら考える力」を備えている	1	2	3	4	5

問 4 あなたの学校では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～i それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高い	1	2	3	4	5	6
b. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が大きい	1	2	3	4	5	6
c. 教職員と保護者の間に信頼・協力関係がある	1	2	3	4	5	6
d. 教職員と地域住民の間に信頼・協力関係がある	1	2	3	4	5	6
e. 教職員が、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況を理解し、協力できている	1	2	3	4	5	6
f. 教職員に過度な負担が集中している	1	2	3	4	5	6
g. 地域全体で子どもを育む意識がある	1	2	3	4	5	6
h. 地域の中で子育て支援に関わる意欲や知識を有する人材が十分にいる	1	2	3	4	5	6
i. 地域人材が地域の子育て支援に参画している	1	2	3	4	5	6

問 5 「早寝早起き朝ごはん」運動を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a～n それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.どちらともいえない	4.あまりそう思わない	5.そう思わない	6.わからない
a. 子どもの生活習慣が改善された	1	2	3	4	5	6
b. 子どもの学習意欲が向上した	1	2	3	4	5	6
c. 子どもの体力が向上した	1	2	3	4	5	6
d. 子どもの社会性が高まった(あいさつをする等)	1	2	3	4	5	6
e. 子どもの「自ら学び自ら考える力」が高まった	1	2	3	4	5	6
f. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5	6
g. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が軽減した	1	2	3	4	5	6
h. 教職員と保護者の間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
i. 教職員と地域住民の間の信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
j. 教職員の、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況に対する理解が深まり、協力できるようになった	1	2	3	4	5	6
k. 教職員の負担が軽減した	1	2	3	4	5	6
l. 地域全体で子どもを育む意識が高まった	1	2	3	4	5	6
m. 地域の中で子育て支援に関わる意欲や知識を有する人材が増えた	1	2	3	4	5	6
n. 地域人材が地域の子育て支援に参画するようになった	1	2	3	4	5	6

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●早寝早起朝ごはん(地域の支援者・企画者)

家庭教育に関するアンケート

本アンケートは、各地域における家庭教育支援の実態等を把握し、より効果的な施策を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、学校名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。  
なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。

問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。

- |          |            |          |          |
|----------|------------|----------|----------|
| 1. 「10代」 | 2. 「20代」   | 3. 「30代」 | 4. 「40代」 |
| 5. 「50代」 | 6. 「60代以上」 |          |          |

問2 あなたの性別をお教えてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問3 平成23年11月1日現在、あなたは現在の居住地にどれくらい住んでいますか。

\_\_\_\_\_年目

問4 あなたは、家庭教育支援(保護者向け講座の開催や戸別訪問、相談対応等)に関する取組を始めて何年になりますか。

\_\_\_\_\_年目

問5 あなたのこれまでの経験や現在の役割についてお聞きします。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 子育てサポーター              |
| 2. 子育てサポーターリーダー、コーディネーター |
| 3. PTA、おやじの会             |
| 4. (元)教職員                |
| 5. (元)保育士                |
| 6. 民生委員、児童委員             |
| 7. 主任児童委員                |
| 8. スクールカウンセラー、心理士        |
| 9. スクールソーシャルワーカー         |
| 10. 保健師                  |
| 11. その他( )               |

問6 あなたは、過去1年間に行政等が開催した家庭教育支援者向けの研修に何回参加しましたか。

\_\_\_\_\_回

問7 あなたは、ご自身で子育てをされた経験がございますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- |       |       |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

\*\*\*\*\*

**問 8～問 9 は、企画代表者の方のみにお聞きします。**

**企画代表者以外の方におかれましては、問 10 よりお答えください。**

\*\*\*\*\*

問 8 あなた方の活動では、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような点を工夫していますか。以下の a～f それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 保護者のニーズを踏まえて活動内容を決定している	1	2	3	4	5	6
b. 多くの保護者が参画できる（支援が届く）よう、活動時間や場所を工夫している	1	2	3	4	5	6
c. ワークショップや体験形式など、保護者が楽しく主体的に参画できる内容を取り入れている	1	2	3	4	5	6
d. 保護者が主体的に自己の子育てを振り返ったり、悩みを語り合える内容を取り入れている	1	2	3	4	5	6
e. 企画や実施にあたって、学校の教職員と定期的に意識共有を図っている	1	2	3	4	5	6
f. 近隣の企業と連携し、人材や資金等の提供を受けている	1	2	3	4	5	6

問 9 あなたは、今後 3～5 年程度の期間で、「早寝早起き朝ごはん」運動（あるいは類似の取組）をどのように展開していきたいと思えますか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 実施を取りやめる 2. 規模を縮小して継続する 3. 現在と同程度の規模で継続する 4. 規模を拡大して継続する 5. その他( )
---

\*\*\*\*\*

**以下の質問は、すべての方にお聞きします。**

\*\*\*\*\*

問 10 「早寝早起き朝ごはん」運動を通じて、どのような効果があったと思えますか。a～o それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1. そう思う	2. ややそう思う	3. どちらともいえない	4. あまりそう思わない	5. そう思わない	6. わからない
a. 子どもの生活習慣が改善された	1	2	3	4	5	6
b. 子どもの学習意欲が向上した	1	2	3	4	5	6
c. 子どもの体力が向上した	1	2	3	4	5	6
d. 子どもの社会性が高まった（あいさつをする等）	1	2	3	4	5	6
e. 子どもの「自ら学び自ら考える力」が高まった	1	2	3	4	5	6

設問は次ページへ続きます

	1. そう 思う	2. やや そう思 う	3. どち らとも いえな い	4. あま りそう 思わな い	5. そう 思わな い	6. わか らない
f. 教職員と保護者との信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
g. 教職員と地域住民との信頼・協力関係が強まった	1	2	3	4	5	6
h. 教職員が、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況を一層理解し、協力できるようになった	1	2	3	4	5	6
i. 教職員の負担が軽減した	1	2	3	4	5	6
j. 地域全体で子どもを育む意識が高まった	1	2	3	4	5	6
k. 地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が増えた	1	2	3	4	5	6
l. 地域人材が地域の子育てに参画するようになった	1	2	3	4	5	6
m. 支援に関わっている地域人材(ご自身)の知識・スキルが向上した	1	2	3	4	5	6
n. 支援に関わっている地域人材(ご自身)のネットワークが広がった	1	2	3	4	5	6
o. 支援に関わっている地域人材(ご自身)の生きがいが強まった	1	2	3	4	5	6

問 11 「早寝早起き朝ごはん」運動の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 参加して欲しい保護者からの積極的な参加が得られない</li> <li>2. 保護者ニーズの把握が難しい</li> <li>3. 保護者の変容などの効果を把握するのが難しい</li> <li>4. 支援者となる地域人材が(量的に)不足している</li> <li>5. 取組を推進するための場所が不足している</li> <li>6. 教職員の取組への参画意欲や時間が不足している</li> <li>7. 学校長の取組の意義に対する理解が得られにくい</li> <li>8. 学校と地域人材の連携が難しい</li> <li>9. 取組に必要な予算が不足している</li> <li>10. 取組を推進する地域人材のスキル修得や研修の機会が不足している</li> <li>11. 教育委員会で取組を推進するための人材が(量的に)不足している</li> <li>12. 教育委員会内で取組の意義に対する理解が得られにくい</li> <li>13. 教育委員会と地域人材との連携が難しい</li> <li>14. 効果的な広報の内容・方法が分からない</li> <li>15. 計画や条例の策定に時間を要する</li> <li>16. その他( )</li> </ol>
--

問 12 あなたが取り組んでいる家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

●早寝早起き朝ごはん(行政担当者)

家庭教育に関するアンケート

本アンケートは、各地域における家庭教育支援の実態等を把握し、より効果的な施策を検討するために実施しています。ご回答内容は、すべて統計的に処理するため、自治体名及びどなたがどのような回答をされたか分かるようなことは一切ございません。お忙しいところ恐れ入りますが、何卒よろしくお願い申し上げます。  
なお、質問の中に記載されている「学校」には、「幼稚園」も含まれます。

問 1 貴自治体では、家庭教育をめぐる現状に関し、どのような課題がありますか。特に当てはまる課題について、**最大3つまで**○をつけてください。

1. 核家族化や少子化等により、保護者が子育てに関する知識を学んだり交流する機会が不足している
2. 仕事で忙しく、学習や交流の場に参加できない保護者が増えている
3. 子育てに悩みや不安を抱える保護者が増えている
4. 家庭と地域のつながりが希薄化し、子育て家庭が孤立しがちである
5. 地域の教育力が低下したり学校との連携が希薄になっている
6. 不登校や児童虐待など家庭や子どもの問題が複雑化・困難化している
7. 子どもの生活習慣や自立・社会性などが育ちにくくなっている
8. その他( )

問 2 貴自治体では、以下のような項目がどの程度当てはまるとお思いますか。a~l それぞれについて、もつとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	1.当てはまる	2.やや当てはまる	3.どちらともいえない	4.あまり当てはまらない	5.当てはまらない	6.わからない
a. 子どもたちが基本的な生活習慣を身につけている	1	2	3	4	5	6
b. 子どもたちが十分な学習意欲を有している	1	2	3	4	5	6
c. 子どもたちが十分な体力を有している	1	2	3	4	5	6
d. 子どもたちが十分な社会性を備えている(あいさつをする等)	1	2	3	4	5	6
e. 子どもたちが「自ら学び自ら考える力」を備えている	1	2	3	4	5	6
f. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高い	1	2	3	4	5	6
g. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が大きい	1	2	3	4	5	6
h. 学校と家庭の協力関係や信頼関係がある	1	2	3	4	5	6
i. 学校と地域住民の協力関係や信頼関係がある	1	2	3	4	5	6
j. 地域全体で子どもを育む意識がある	1	2	3	4	5	6
k. 地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が十分にいる	1	2	3	4	5	6
l. 地域人材が地域の子育てに参画している	1	2	3	4	5	6

問 3 貴自治体では、「早寝早起き朝ごはん」運動を実施していますか。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

問 4 問 3 で「2. いいえ」と回答した自治体のみにお聞きします。実施していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 実施したいが、必要な予算が確保できない
2. 実施したいが、取組に必要な地域人材の確保や団体との連携が難しい
3. 実施したいが、取組に必要な場所の確保が難しい
4. 実施したいが、学校長や教職員の理解や参画を得るのが難しい
5. 実施したいが、地域住民(保護者を含む)全体の理解を得るのが難しい
6. 実施したいが、計画や条例の策定に時間を要する
7. 地域社会に、取組の趣旨に相当する機能や機運があり、施策としての実施の必要性がない
8. その他( )

\*\*\*\*\*  
以下の質問は、「早寝早起き朝ごはん」運動を実施している自治体の方のみにお聞きします。「早寝早起き朝ごはん」運動を実施されていない自治体の方におかれましては、以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。  
\*\*\*\*\*

問 5 貴自治体では、「早寝早起き朝ごはん」運動をいつから実施していますか。開始した年度をお書きください。

西暦 _____ 年度
-------------

問 6 貴自治体で、「早寝早起き朝ごはん」運動を所管している部署はどこですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 教育委員会学校教育担当課
2. 教育委員会生涯学習担当課
3. 首長部局福祉担当部署
4. 教育委員会と福祉担当部署の共同
5. その他( )

問 7 貴自治体では、「早寝早起き朝ごはん」運動に係り、以下のような取組を実施していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 学校における学習講座開催
2. 学校外(公民館等)における学習講座開催
3. 関連情報提供のためのポスター・チラシ作成
4. 関連情報提供のためのシンポジウムやフォーラムの開催
5. 関連する(中長期)計画の策定
6. 関連する条例(朝ごはん条例等)の制定
7. その他( )

問 8 「早寝早起き朝ごはん」運動を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a~l それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

	1.そう思う	2.ややそう思う	3.どちらともいえない	4.あまりそう思わない	5.そう思わない	6.わからない
a. 子どもの生活習慣が改善された	1	2	3	4	5	6
b. 子どもの学習意欲が向上した	1	2	3	4	5	6
c. 子どもの体力が向上した	1	2	3	4	5	6
d. 子どもの社会性が高まった(あいさつをする等)	1	2	3	4	5	6
e. 子どもの「自ら学び自ら考える力」が高まった	1	2	3	4	5	6
f. 保護者の子育てに関する知識や意欲が高まった	1	2	3	4	5	6
g. 保護者の子育てに関する悩みや不安、孤立感が軽減した	1	2	3	4	5	6
h. 学校と家庭の協力関係や信頼関係が強まった	1	2	3	4	5	6
i. 学校と地域住民の協力関係や信頼関係が強まった	1	2	3	4	5	6
j. 地域全体で子どもを育む意識が高まった	1	2	3	4	5	6
k. 地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が増えた	1	2	3	4	5	6
l. 地域人材が地域の子育てに参画するようになった	1	2	3	4	5	6

問 9 「早寝早起き朝ごはん」運動の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください

1. 参加して欲しい保護者からの積極的な参加が得られない
2. 保護者ニーズの把握が難しい
3. 保護者の変容などの効果を把握するのが難しい
4. 学校で取組を推進するための地域人材が(量的に)不足している
5. 取組を推進するための場所が不足している
6. 教職員の取組への参画意欲や時間が不足している
7. 学校長の取組の意義に対する理解が得られにくい
8. 学校と地域人材の連携が難しい
9. 取組に必要な予算が不足している
10. 取組を推進する地域人材のスキル修得や研修の機会が不足している
11. 教育委員会で取組を推進するための人材が(量的に)不足している
12. 教育委員会内で取組の意義に対する理解が得られにくい
13. 教育委員会と学校との連携が難しい
14. 効果的な広報の内容・方法が分からない
15. 計画や条例の策定に時間を要する
16. その他( )

問 10 貴自治体では、今後 3～5 年程度の期間で、「早寝早起き朝ごはん」運動(あるいは類似の取組)をどのように展開していく予定ですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 規模を拡大して継続する
2. 現在と同程度の規模で継続する
3. 規模を縮小して継続する
4. 実施を取りやめる
5. その他( )

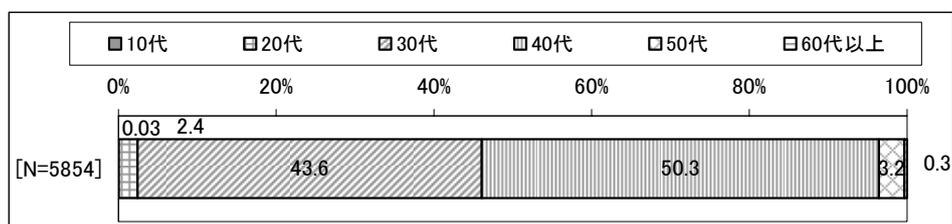
問 11 貴自治体に取り組んでいる家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

◆◆◆ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ◆◆◆

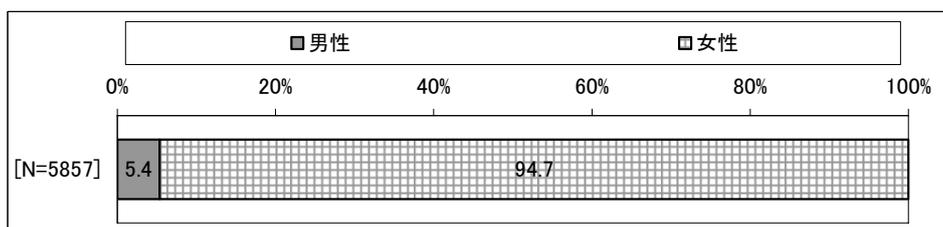
## 参考資料2 アンケート単純集計結果

### ●講座型(保護者)

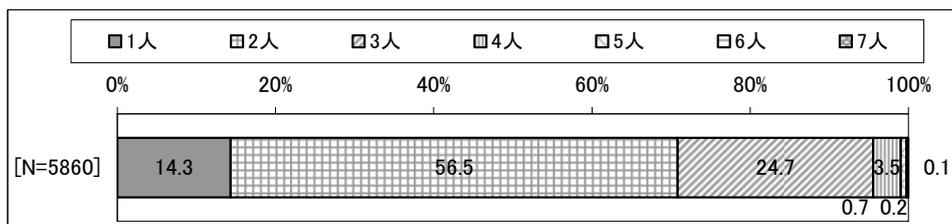
問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。



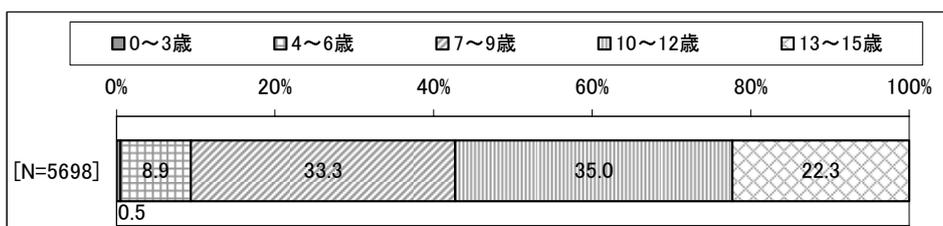
問2 あなたの性別をお教えてください。



問3 あなたは、お子様を何人お持ちですか。

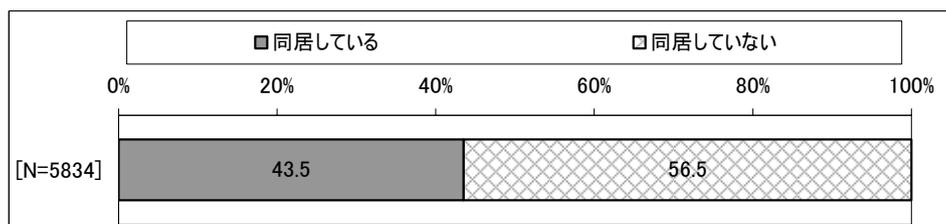


問4 このアンケートをお持ちになったお子様は、平成23年11月1日現在おいくつですか。

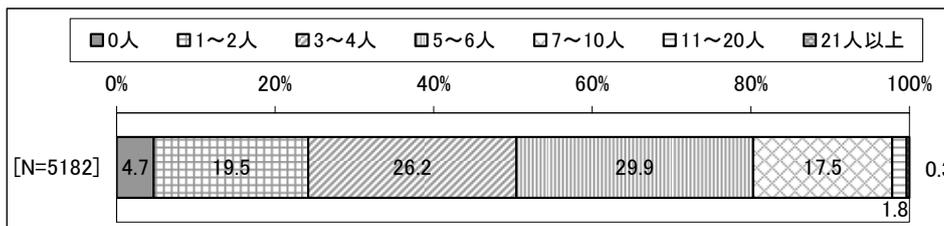


\*16歳以上と複数回答を除く

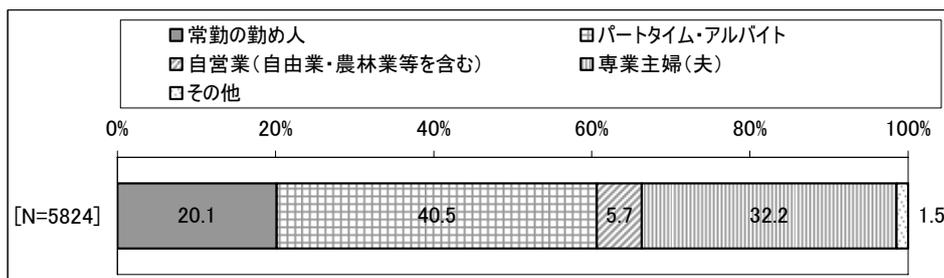
問5 あなたは、ご自身あるいは配偶者(パートナー)の親や親戚(子育てを手伝ってくれる方)と同居していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



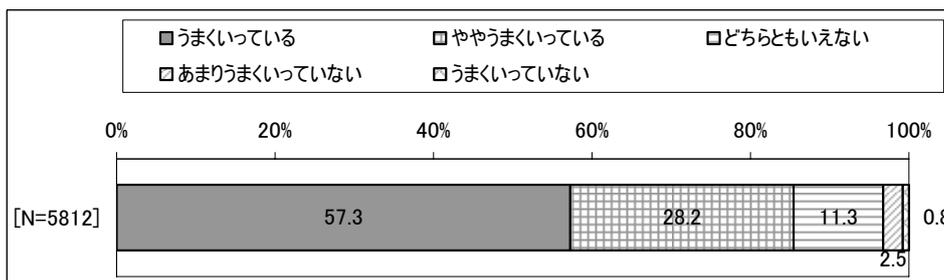
問 6 あなたは、子育てに関して気軽に相談できる友人・知人(親戚を除く)を何人くらいお持ちですか。



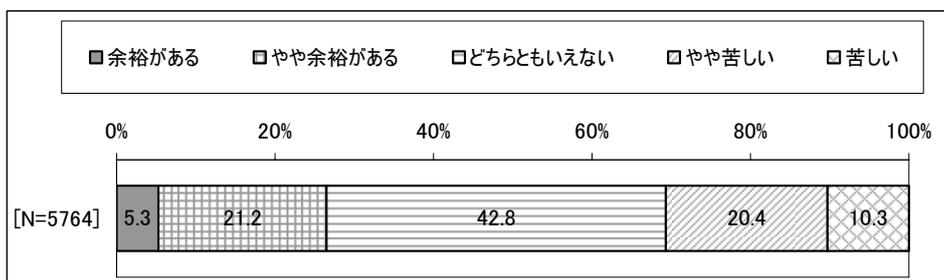
問 7 あなたの現在のご職業は、次のいずれかに該当しますか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



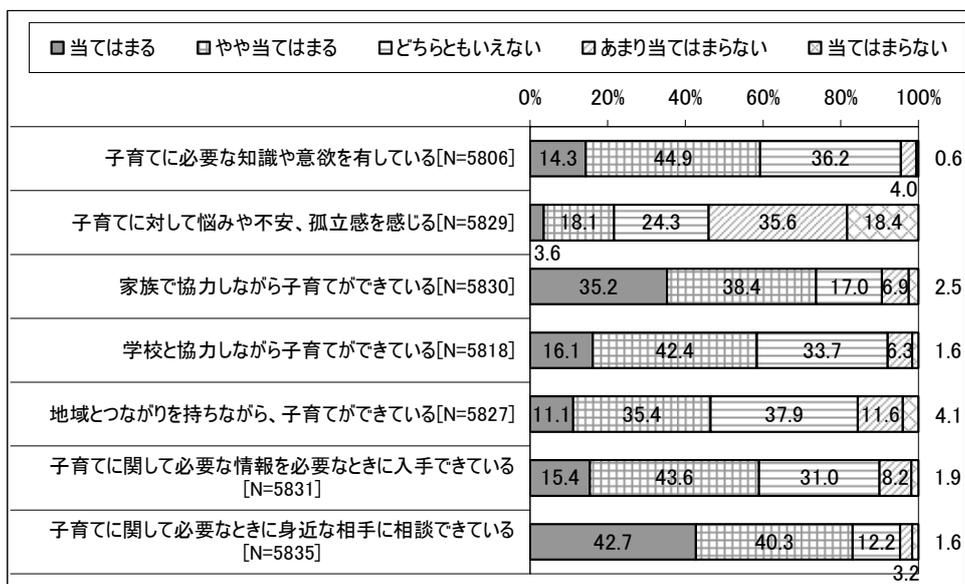
問 8 現在、あなたのご家庭生活の状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



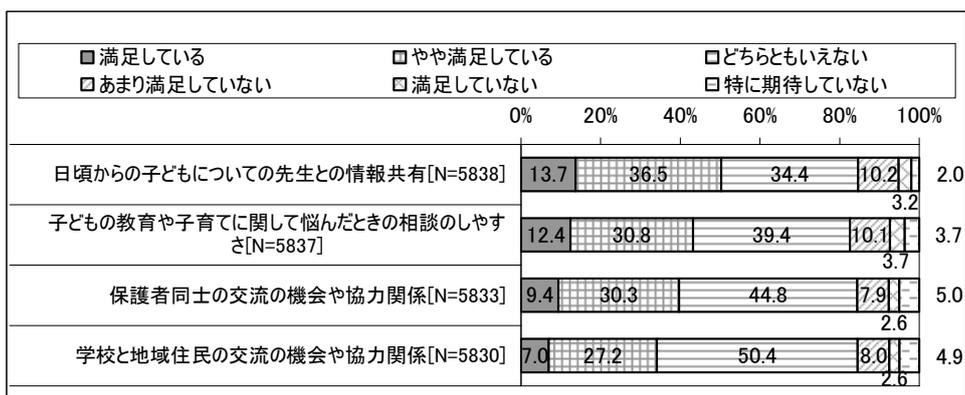
問 9 現在、あなたのご家庭の経済状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



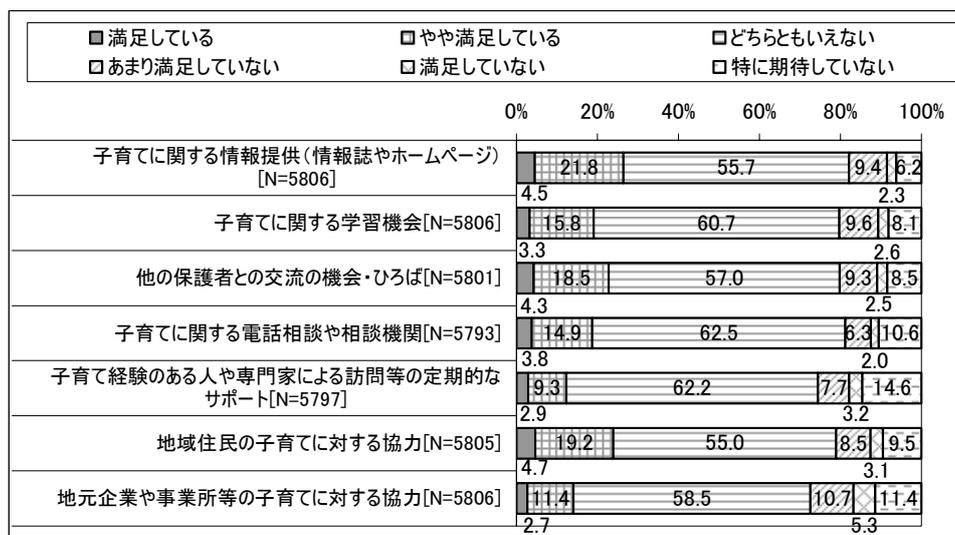
問 10 あなたは、以下のような項目についてどの程度当てはまると思いますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 11 あなたは、(このアンケートを持参した)お子様が通う学校での以下のような項目に関して、どの程度満足していますか。a～d それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

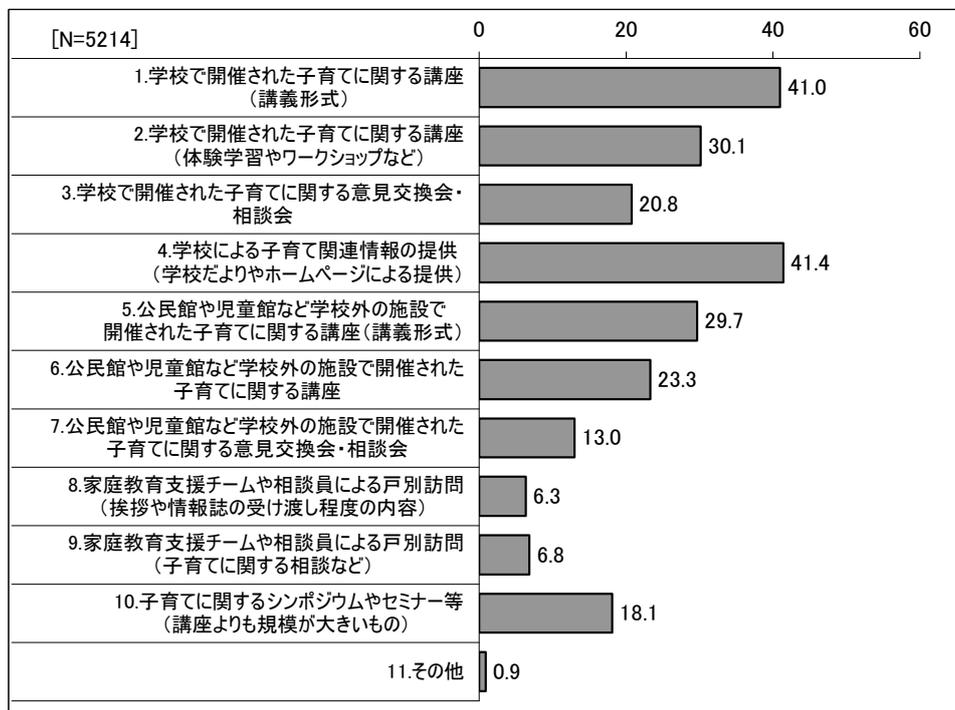


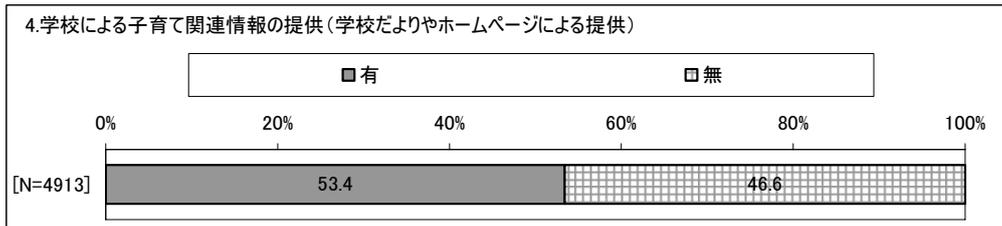
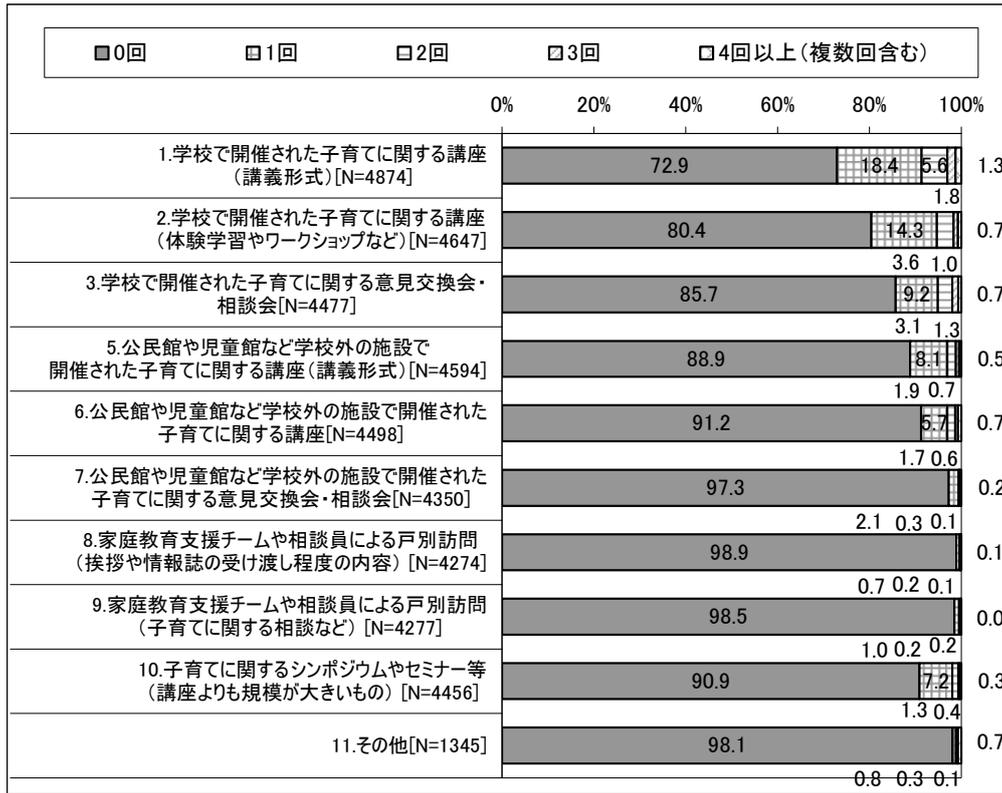
問 12 あなたは、子育てに関する地域のサポートに関して、どの程度満足していますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



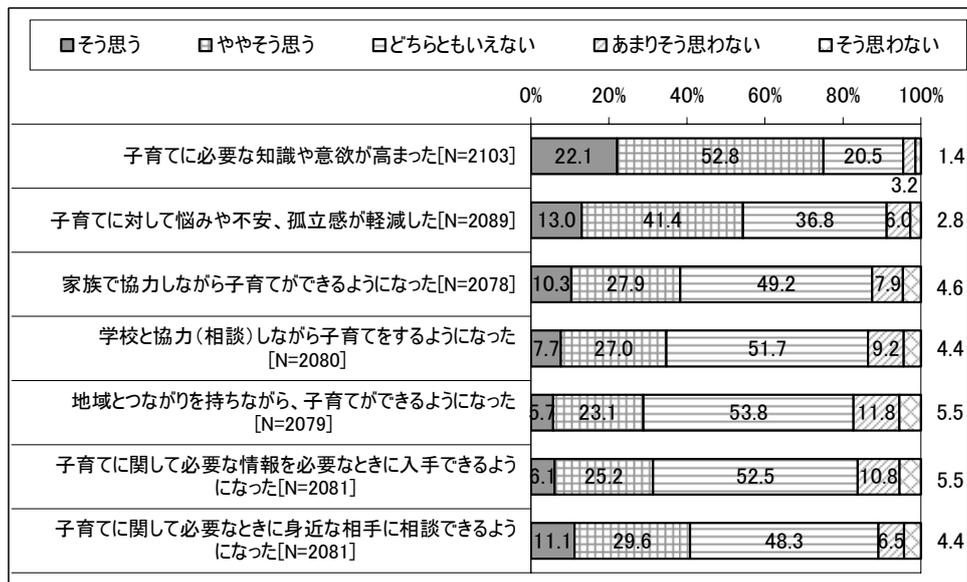
問 13 あなたは、子育て支援に関する以下のような取組に参加したことがありますか。大体で構いませんので、過去 1 年間に参加／活用した回数(一度もない場合は「0」)をお書きください。(「4.学校による子育て関連情報の提供」については、活用の有無について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください)

(※各取組について知っている保護者の割合)

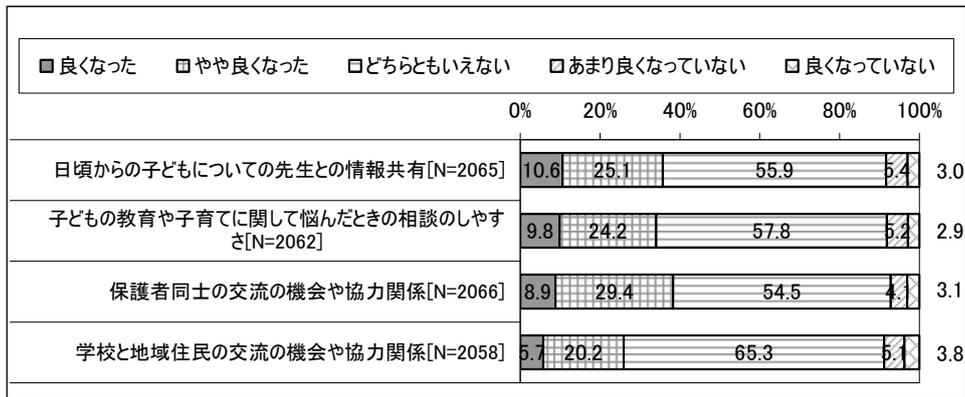




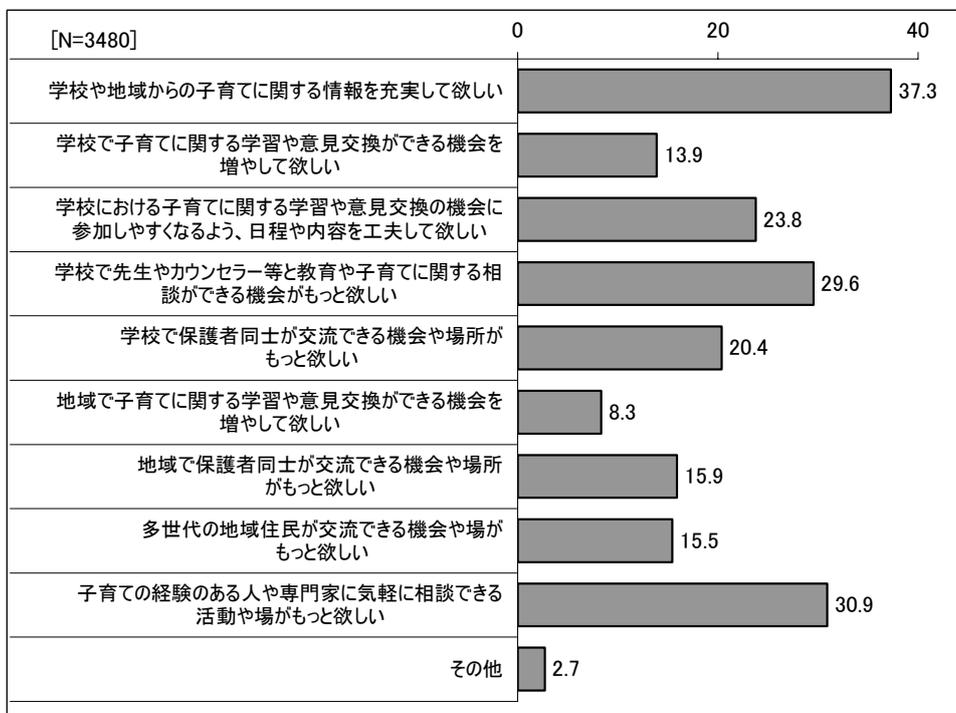
問 14 問 13 で「1」～「3」または「5」～「7」いずれかの参加／活用回数が 1 回以上ある方のみにお聞きします。それらへの参加／活用を通じて、ご自身にとってどのような変化があったと思いますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 15 問 13 で「1」～「3」または「5」～「7」いずれかの参加／活用回数が 1 回以上ある方のみにお聞きします。それらへの参加／活用を通じて、お子様が通う学校について、以下のような項目にどのような変化がありましたか。a～d それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 16 あなたの学校や地域の子育てサポートの取組について、要望はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



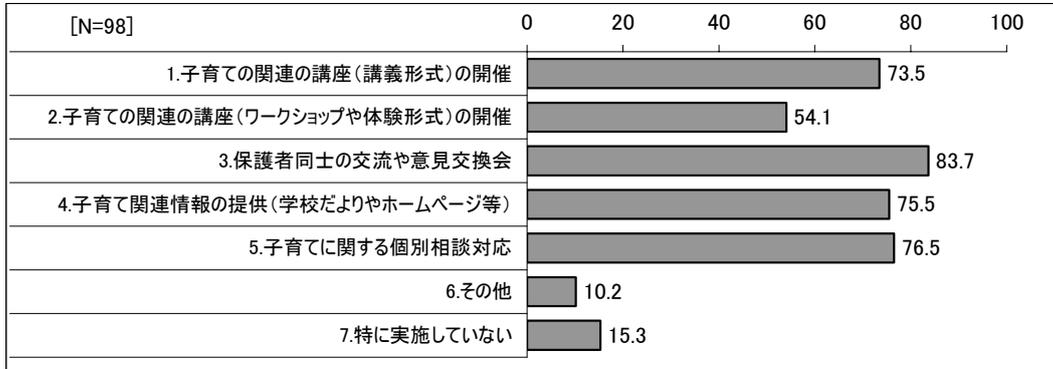
問 17 その他、学校や地域の子育てサポートに関して、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

- 【主な意見】
- ・多くの人に参加できる講座の設定(親だけでなく、子供達と参加ができる、出やすい講座がよい)
  - ・子どもがあつまって遊べる開放された児童館のようなものが身近にほしい
  - ・外で子供だけで遊べる環境を増やしてほしい
  - ・平日に子どもだけで参加できる行事があるといい
  - ・アフタースクール等、授業以外の学習の場を増やしてほしい
  - ・土曜日の学童保育以外の行事を増やしてほしい。以前の様に土曜日の授業をするようにしてほしい
  - ・学校の児童が増えて学校や図書館がせまい
  - ・いじめなどの対応が遅い・悪い
  - ・どの子もおちこぼれなく、教えていただけるよう考えてほしい
  - ・宿題の出し方を考えてほしい(子供達の意欲を下げないように)
  - ・小学校にも相談窓口やカウンセラーの先生が欲しい
  - ・フリーダイヤル(0120)で教育に対して(子育て)勉強された方に、気軽に相談できる番号があればうれしい
  - ・学校の校庭を自由に遊べるよう開放して欲しい。(放課後や休日)
  - ・保護者が学校と関われる機会を増やす
  - ・学童を6年生までにしてほしい
  - ・保育園や学童に希望どおり入所できること

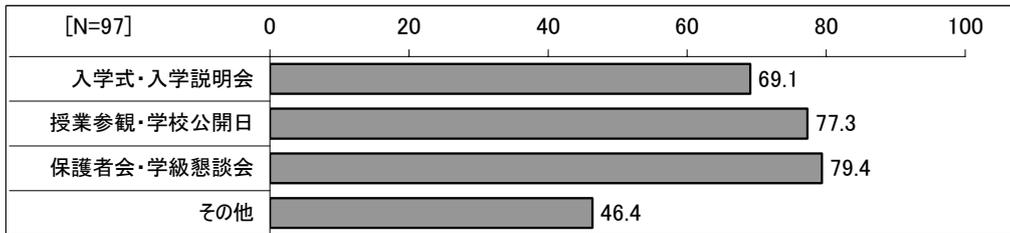
- ・対等にコミュニケーションできる組織作りや場が必要。熱意のある方、調整役が必要
- ・先生によって対応のバラつきがないような、学校全体での取り組み方をして欲しい
- ・先生のスキルアップ
- ・パトロールを充実してほしい(スクールバス等の検討)
- ・働く母親に対する子育てサポートを充実させて下さい
- ・病児保育所の充実・早朝保育所の開設(夕方も含む)
- ・医療費の無料化(中学卒業まで)
- ・災害や事件が起きた後の対応に市がもう少しリーダーシップを示して欲しい
- ・学校支援ボランティアのような、保護者や地域住民が子どもたちと接する機会を多くもてるようにするとよい
- ・気軽に参加できる活動等の啓発・周知
- ・ファミリーサポート・子育てサポートの充実
- ・できれば地域サポートのホームページやチャットのようなもの、モバイルサイトも充実させてほしい
- ・PTA活動や地域住民との協力等はあまり強くなりすぎると良くない
- ・学校、地域だけでなく、行政ももっと交流の場をもってほしい
- ・子育て等に関心の無い親に子供からのSOSサインを教えてほしい
- ・学校やクラスの様子が知りたい(クラス通信等の充実)

●講座型(教員)

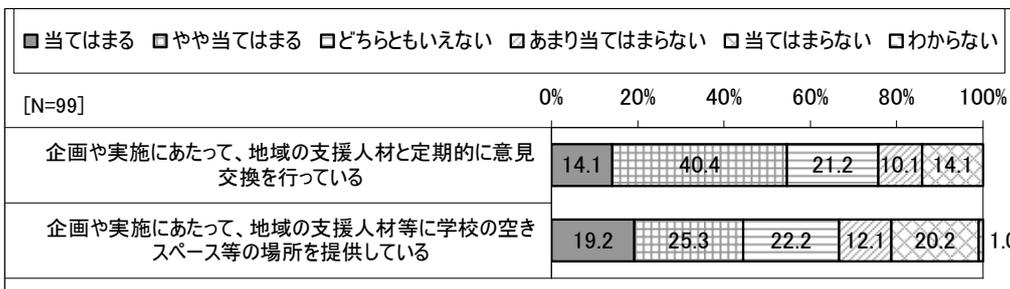
問 1 あなたの学校では、家庭教育学級などの「家庭教育支援に関する学習機会」について、どのような取組を行ってまいりましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



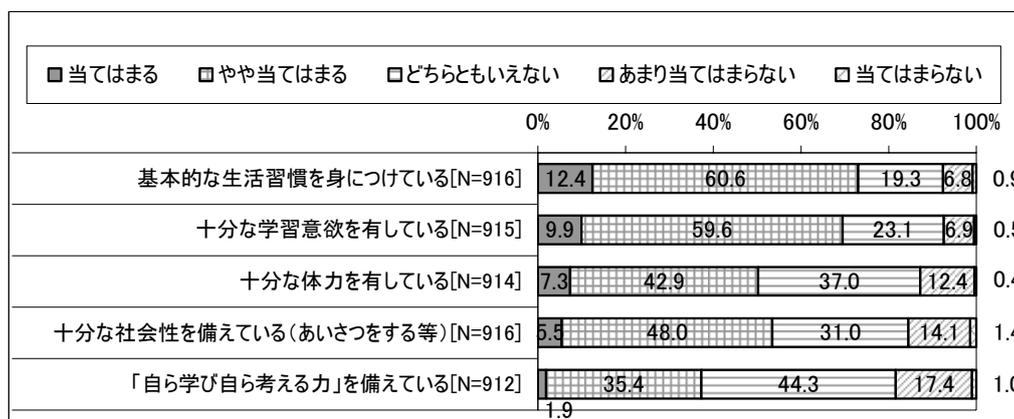
問 2 問 1 で、「1」～「3」に○をつけた方のみにお聞きます。これらの取組を実施する際、以下のような機会を活用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



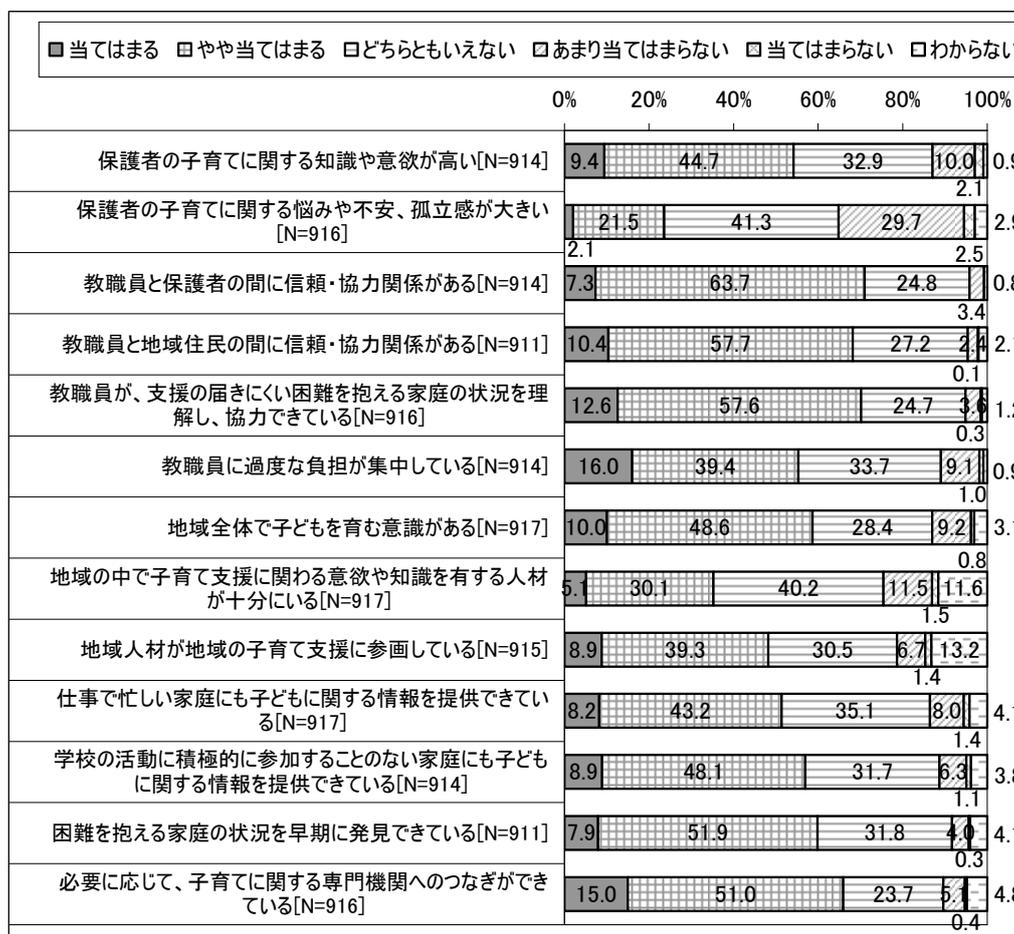
問 3 あなたの学校では、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような協力や工夫をしていますか。以下の a～b の それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問4 あなたの学校の児童生徒は、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～eそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。



問5 あなたの学校では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～mそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

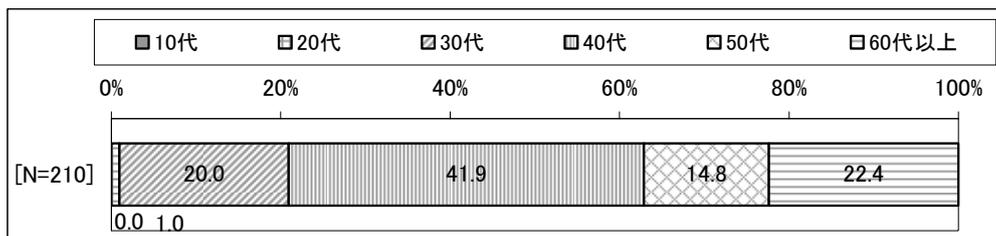


問6 問1で、「1」～「3」に○をつけた方のみにお聞きます。家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a～tそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

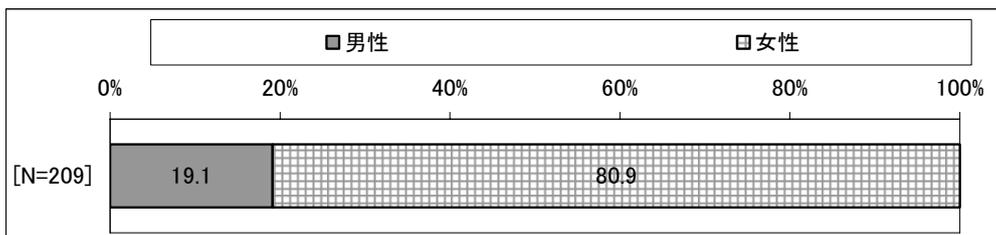


●講座型(地域の支援者・企画者)

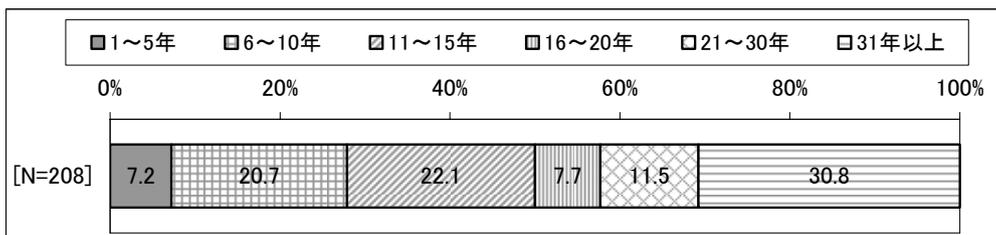
問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。



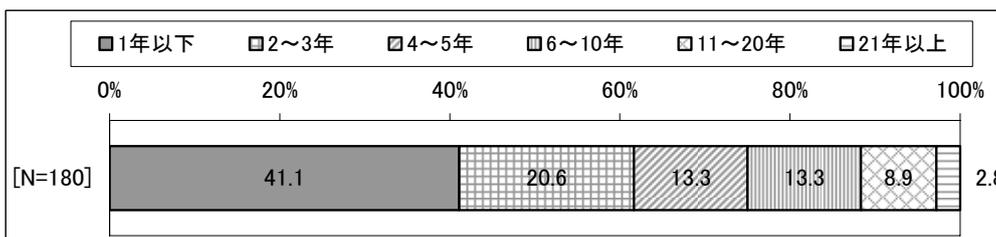
問2 あなたの性別をお教えてください。



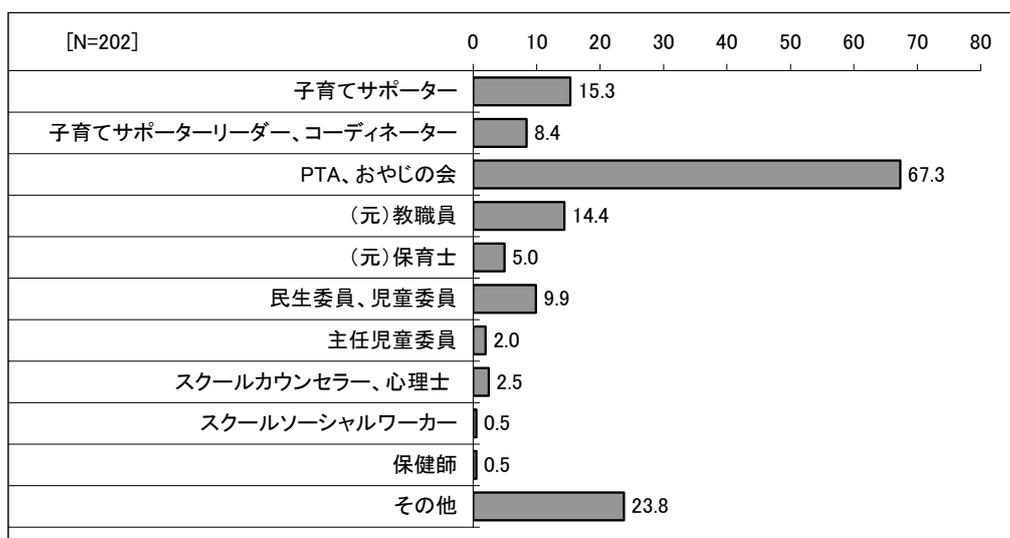
問3 平成23年11月1日現在、あなたは現在の居住地域にどれくらい住んでいますか。



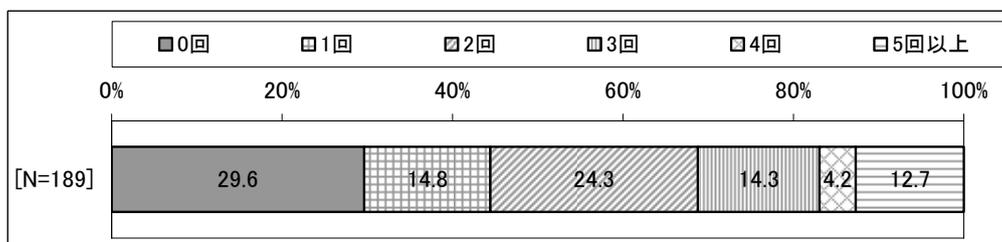
問4 あなたは、家庭教育支援(保護者向け講座の開催や戸別訪問、相談対応等)に関する取組を始めて何年になりますか。



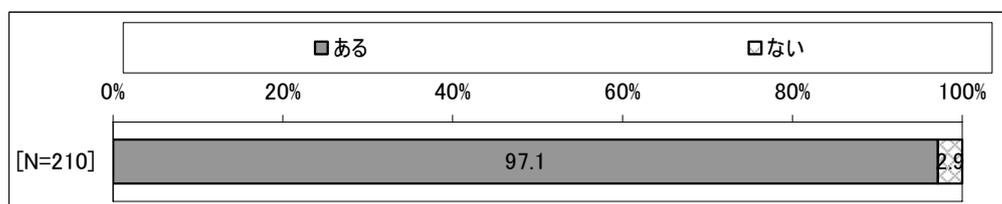
問 5 あなたのこれまでの経験や現在の役割についてお聞きます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



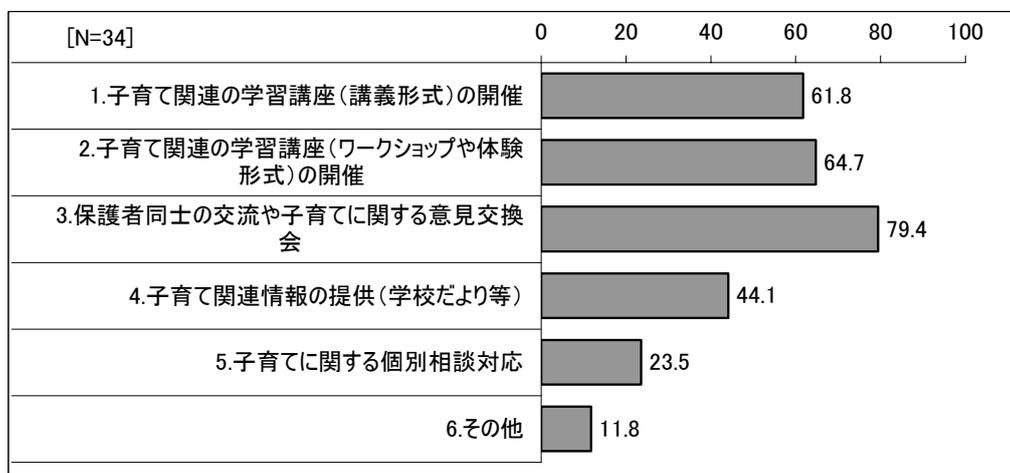
問 6 あなたは、過去 1 年間に行政等が開催した家庭教育支援者向けの研修に何回参加しましたか。



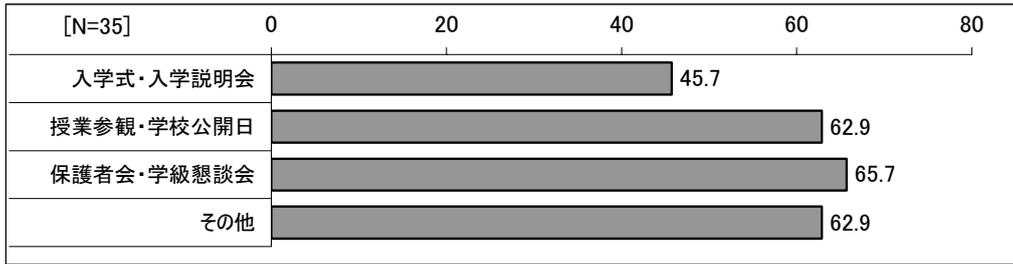
問 7 あなたは、ご自身で子育てをされた経験がございますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



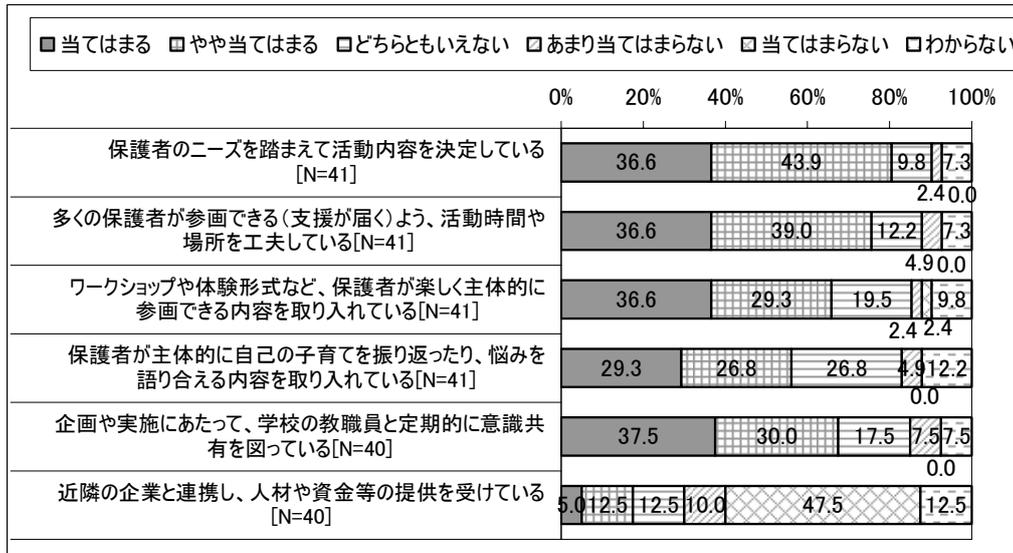
問 8 あなたの方の活動では、学校と連携した家庭教育学級などの家庭教育支援に関する学習機会について、どのような取組を行ってきましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。また、「1」～「3」に○をつけた方は、それぞれ年間何回程度実施しているかお書きください。



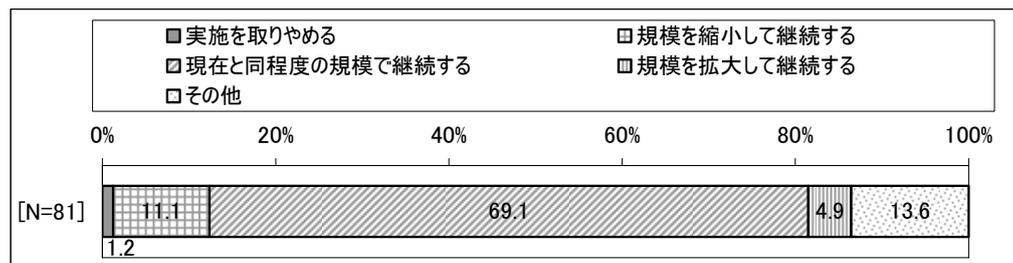
問 9 問 8 で、「1」～「3」に○をつけた方のみにお聞きします。これらの取組を実施する際、以下のような機会を活用していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



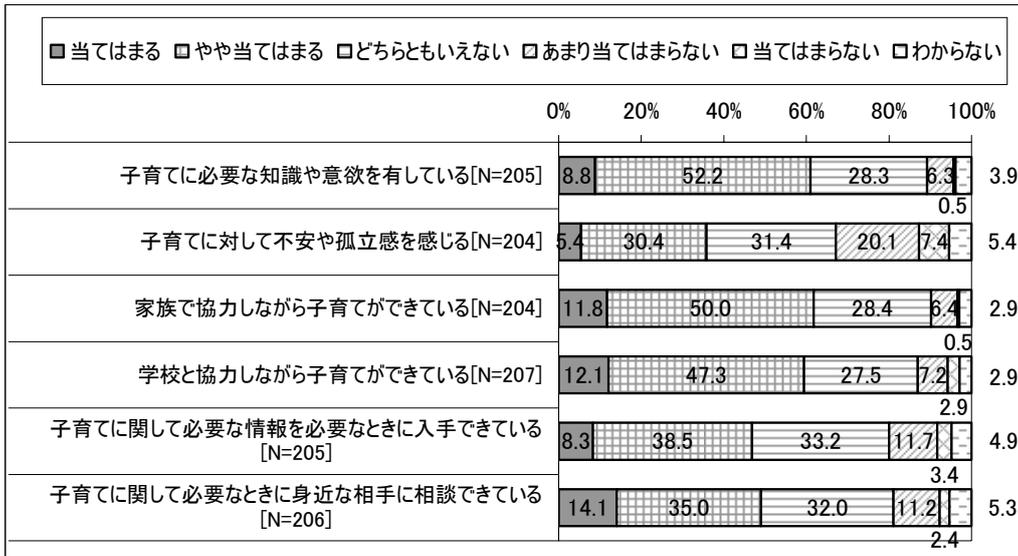
問 10 あなた方の活動では、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような点を工夫していますか。以下の a～f それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



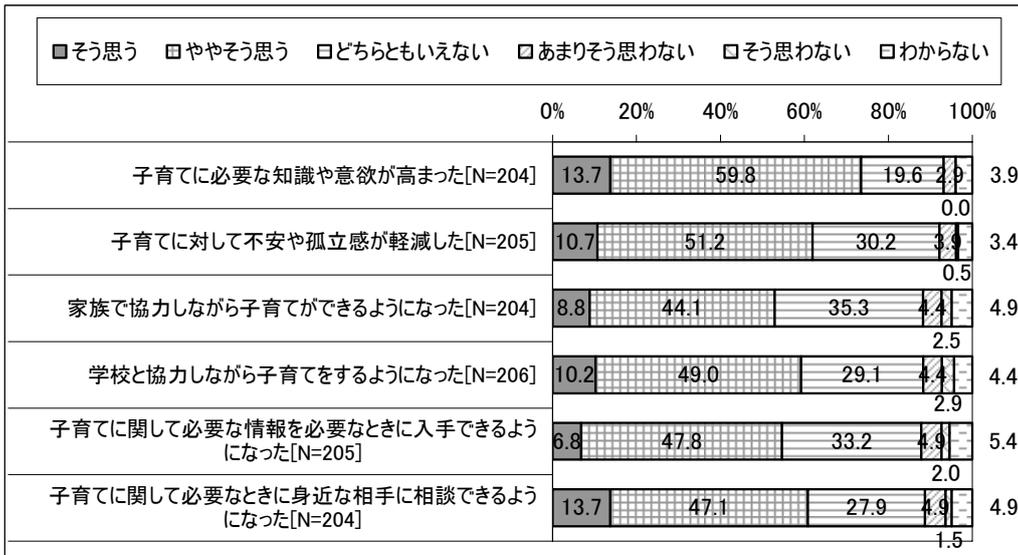
問 11 あなたは、今後 3～5 年程度の期間で、家庭教育学級などの家庭教育支援に関する学習機会の提供(あるいは類似の取組)をどのように展開していきたいと思えますか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



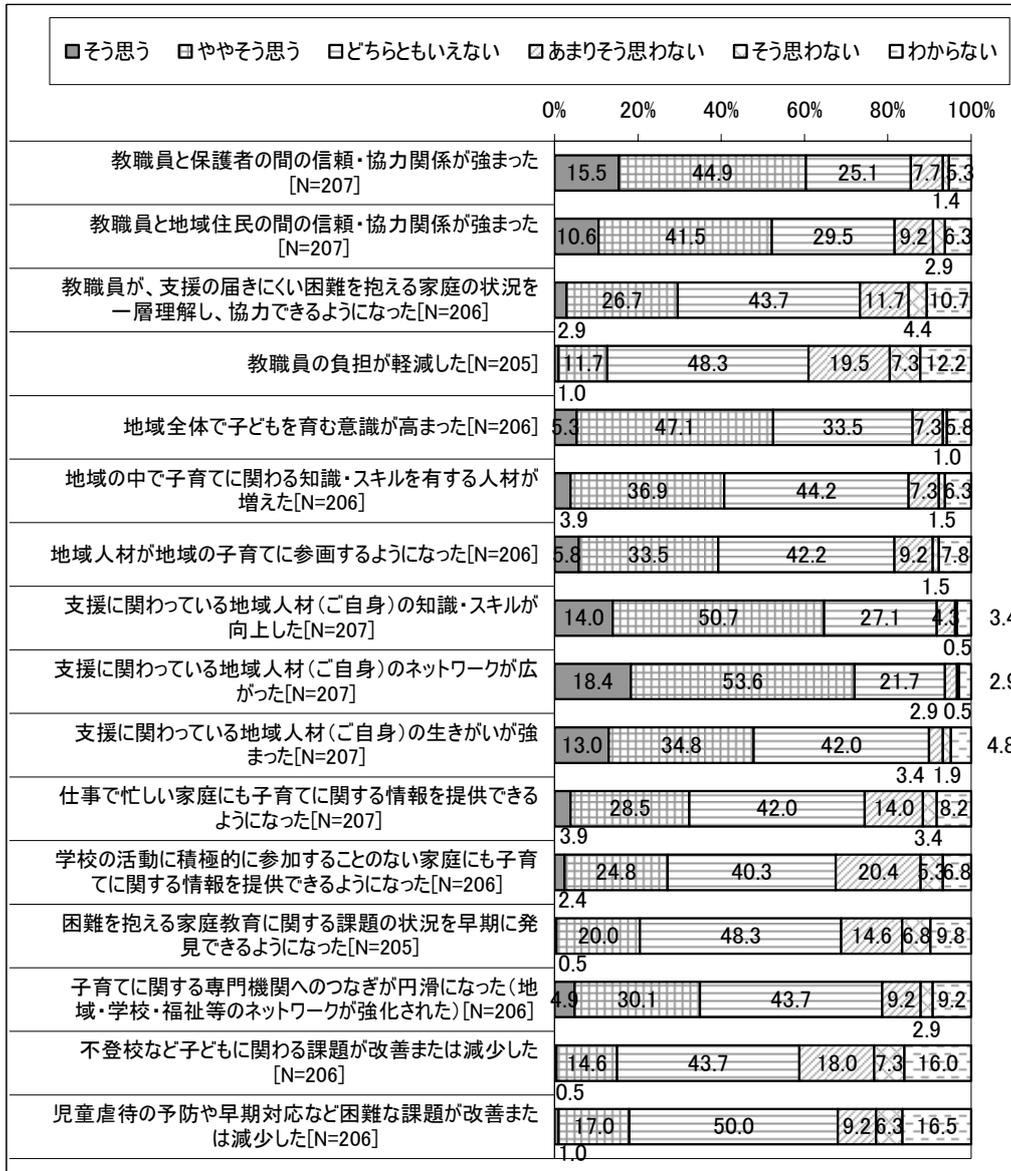
問 12 あなたの地域(中学校区程度)の保護者は全体的に、以下のような項目についてどの程度当てはまると思いますか。a～fそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。



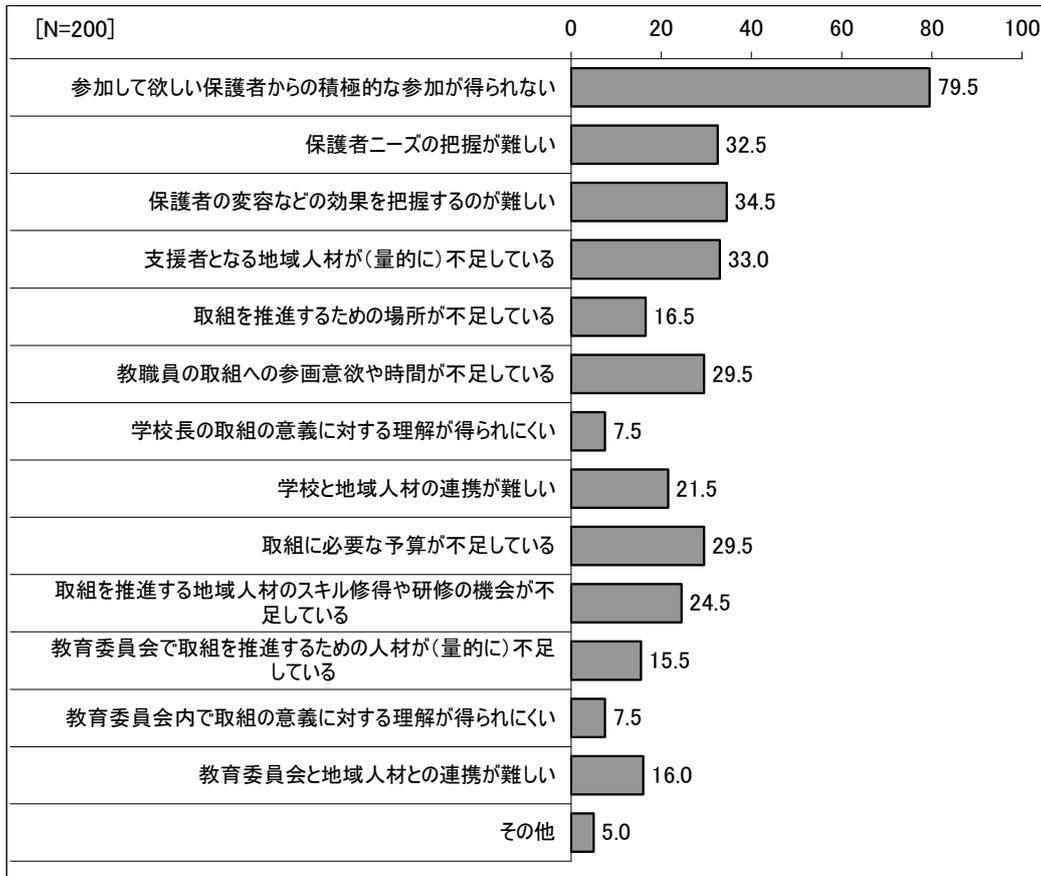
問 13 家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を通じて、あなたの地域(中学校区程度)の保護者にはどのような効果があったと思いますか。a～fそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。



問 14 家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を通じて、あなたの地域(中学校区程度)の学校及び地域全体にはどのような効果があったと思いますか。a~p それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 15 家庭教育学級などの家庭教育支援に関する学習機会の提供に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



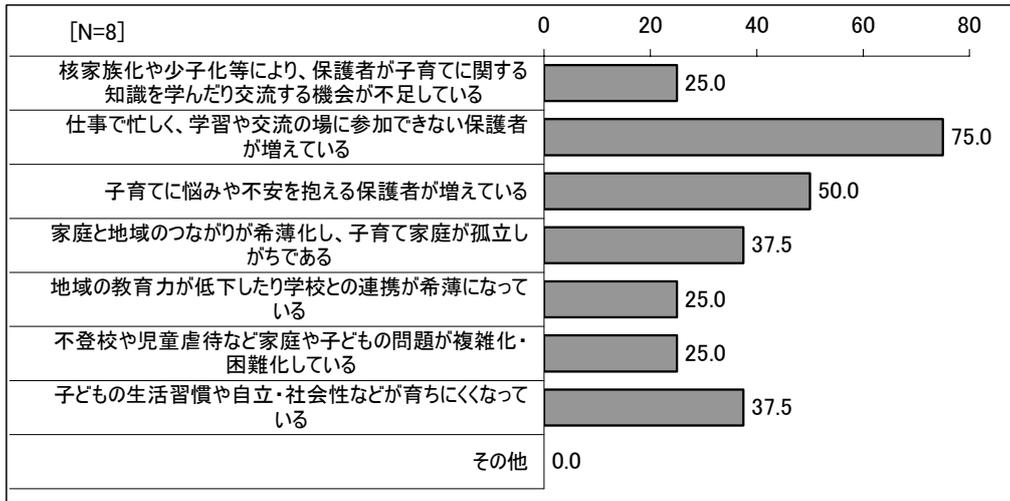
問 16 あなたが取り組んでいる家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

**【主な意見】**

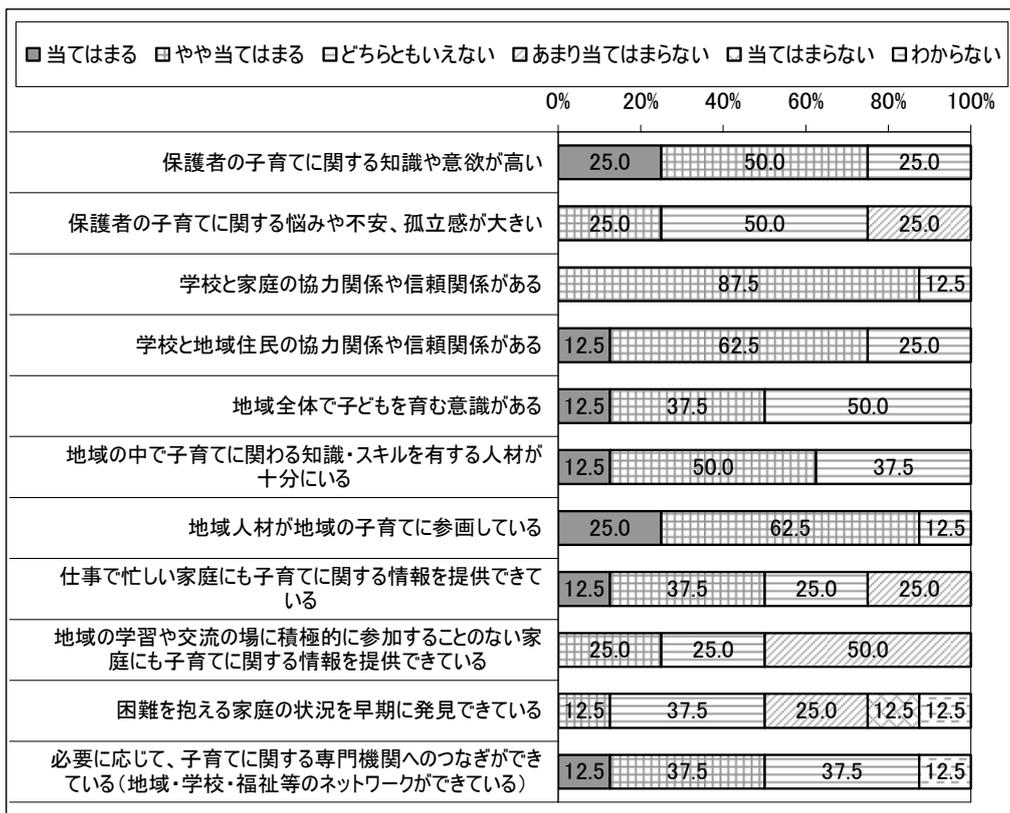
- ・気軽に相談できる・遊びに行ける場所があるとよい
- ・年に2～3回家庭訪問ができるシステムなどがあると、児童虐待の予防や早期対応ができるのではないか
- ・家庭教育支援内容の周知が必要だ ※家庭教育支援者のスキルアップが必要
- ・PTA本部役員の活動は熱心だが、学校の先生方がPTAの活動に関心が低く、協力をあまり得られない
- ・もっともっと地域との関係を「密」にすることで、いろんな問題点を協力して解決できるのでは
- ・多くの人が参加できる講座の設定
- ・参加する家庭に限られ、支援したい家庭は、公の場には来ないので、保護者支援は、集団と個別といった、二重の取り組み、仕事量となっているのが現状である
- ・ワークショップや体験形式の学習を積んできているので、今後も地域や学校などで活用していけたらよい
- ・常に地域の方たちと情報交換につとめ、協力を得ることが大切
- ・学校と家庭が信頼し合い向い合うことの大切さを、第三者である我々が、声を大にして、話していきたい
- ・チーム内での知識やスキルを共有することで、支援効果を少しでも上げたい
- ・見守り隊の方々等、地域の方が子供達を見守っている
- ・講演会やワークショップでの成果はありましたが、現在は、グループワークでの気づきでよい成果がでている
- ・就学時健診で待っている保護者を対象に「親学習プログラム」を実施し、保護者の交流の機会を提供している
- ・地域に密着した子育て環境が整えられるよう、子育ての一番早い段階でのサポーターとして関わっていきたい
- ・行政がもっと家庭教育学級のような物を開催して下されば、子育てに悩んでいる方々を、救うことができる
- ・家庭教育に関する学びは、親や大人に取っては、自分の人生をより豊かにしている「生涯学習」という認識に至らせたい

●講座型(行政担当者)

問 1 貴自治体では、家庭教育をめぐる現状に関し、どのような課題がありますか。特に当てはまる課題について、最大 3 つまで○をつけてください。



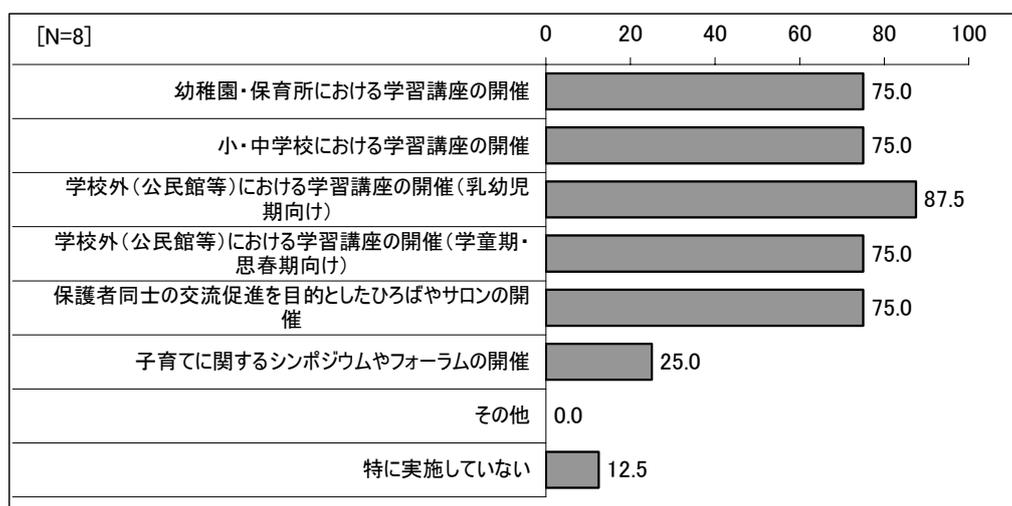
問 2 貴自治体では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a~k それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



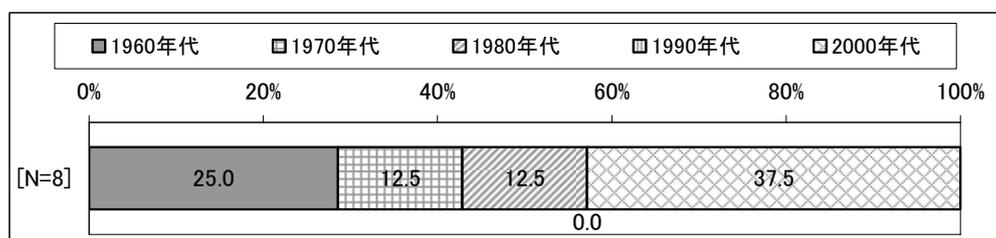
問 3 貴自治体について、以下 a～c の統計データがございましたら、直近 3 年間についてそれぞれお書きください。2011 年度につきましては、11 月 1 日現在の状況をお知らせください。(a は厚生労働省調査に基づく、b～c は文部科学省調査に基づく)

		2009 年度	2010 年度	2011 年度
児童相談所における児童虐待相談対応件数	有効回答数	6	6	5
	最小値	23	28	18
	最大値	958	981	494
	平均値	243	276	164
	標準偏差	361.4	367.9	209.1
不登校児童生徒数	有効回答数	7	7	4
	最小値	48	43	42
	最大値	413	411	329
	平均値	169	160	124
	標準偏差	122.4	126.3	137.3
校内暴力発生件数	有効回答数	7	7	3
	最小値	21	17	22
	最大値	154	227	45
	平均値	67	88	32
	標準偏差	51.0	78.7	11.8

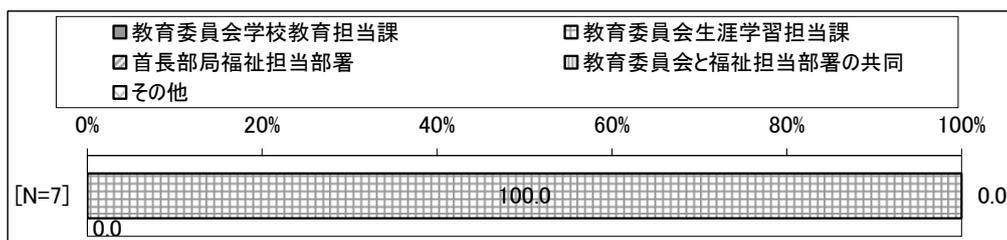
問 4 貴自治体では、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」に係り、以下のような取組を実施していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



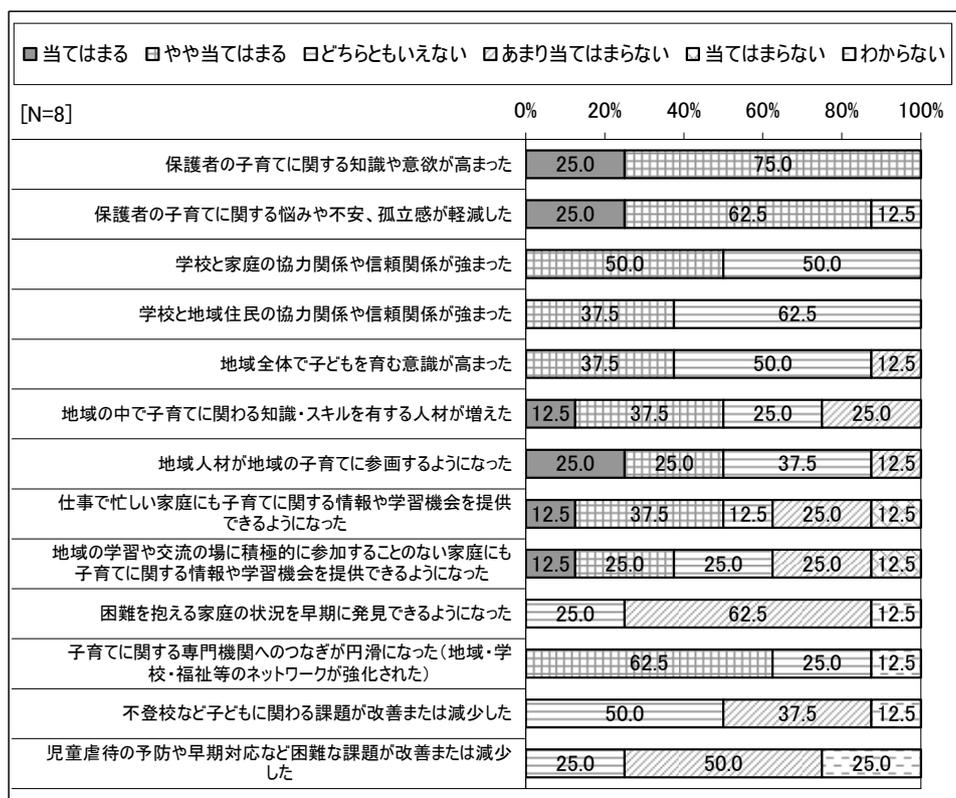
問 5 貴自治体では、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」をいつから実施していますか。開始した年度をお書きください。年度がわからない場合は、大体いつ頃かでお答えください。



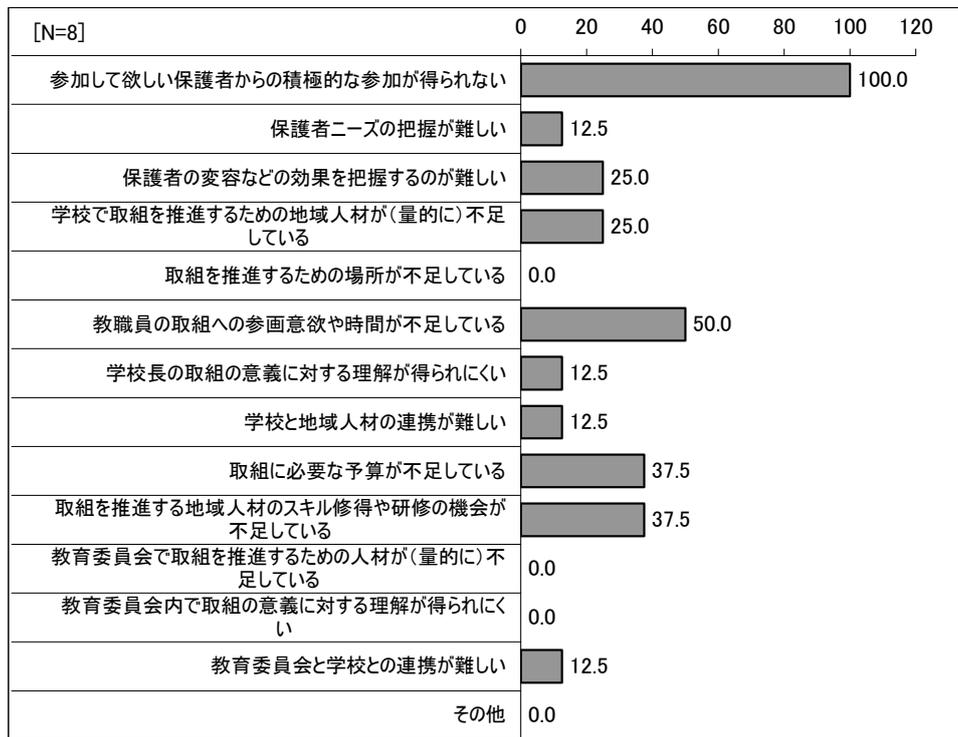
問 6 貴自治体で、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を所管している部署はどこですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



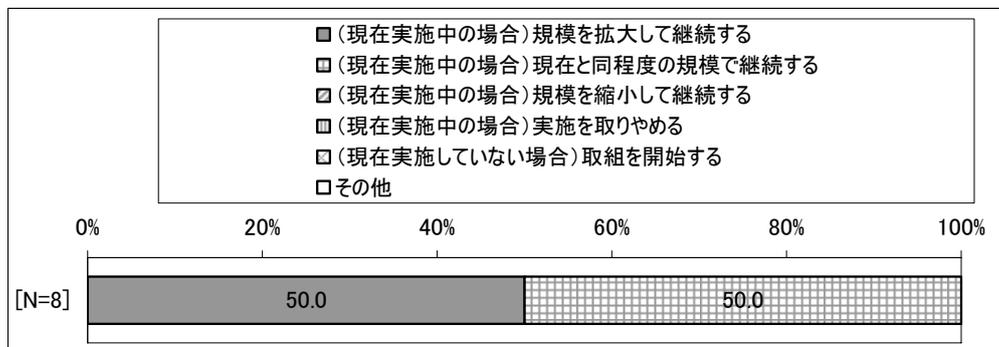
問 7 貴自治体では、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a~m それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 8 家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



問 9 貴自治体では、今後3～5年程度の期間で、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」(あるいは類似の取組)をどのように展開していく予定ですか。もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。



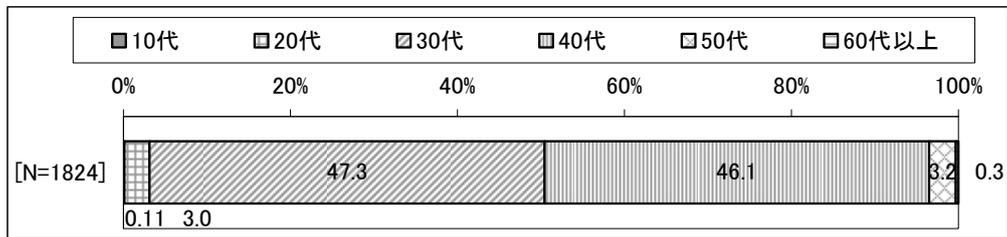
問 10 貴自治体に取り組んでいる家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

**【主な意見】**

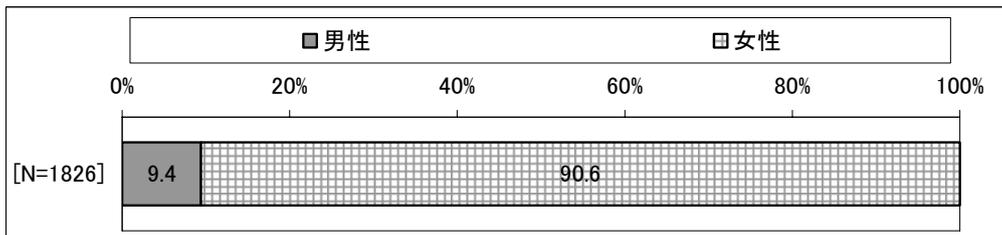
- ・新入生保護者説明会や発達健診時等保護者が多く集まる機会に講演等による研修会を同時開催することは効果的であり、行政から情報提供等の支援することにより学校主催の研修として行うことも必要
- ・参加の難しい保護者に対しては、就学時健診時を利用し、子育てで学習を実施し、子どもの発達への理解や基本的な生活習慣の大切さなどを学ぶ機会を提供し、終了後はアンケートを実施して、ニーズの把握に努めている
- ・地域で理解を受けられない家庭もあるため、子どもをもつ保護者以外の子どもと接する機会の少ない地域住民も、家庭について、学ぶ機会があるといい
- ・親の学びと交流フォーラムの開催(教育委員会とPTA 連協会との連携による)や公民館主催事業(市内9公民館での子育て支援・家庭教育支援に関わるもの)
- ・家庭教育リーフレットの作成(社会教育委員と学校教育委員との連携による)

## ●チーム型(保護者)

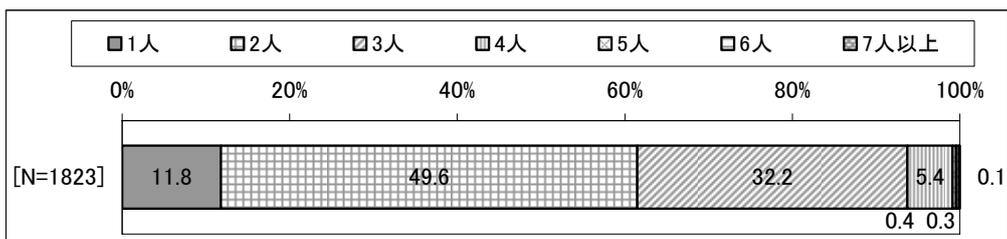
問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。



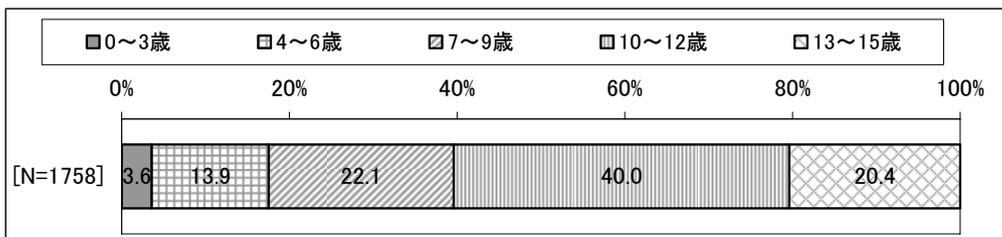
問2 あなたの性別をお教えてください。



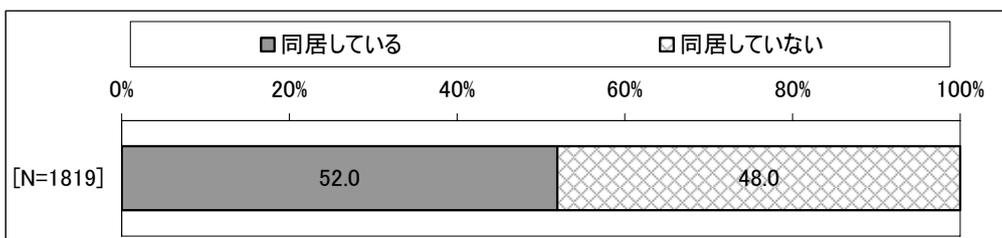
問3 あなたは、お子様を何人お持ちですか。



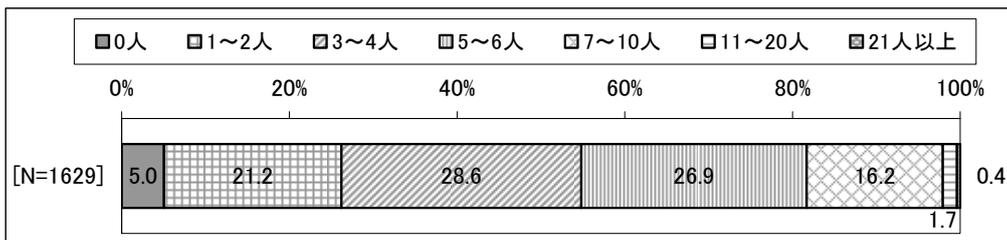
問4 このアンケートをお持ちになったお子様は、平成23年11月1日現在おいくつですか。



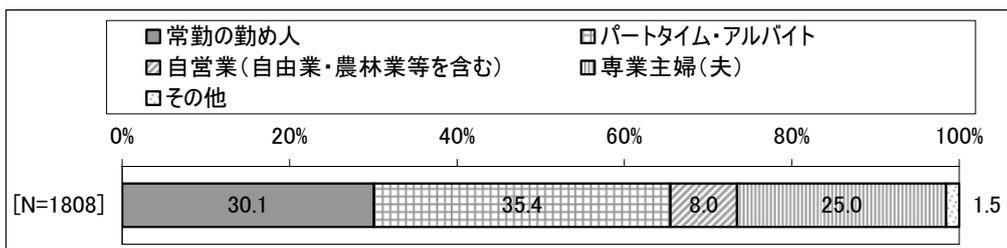
問5 あなたは、ご自身あるいは配偶者(パートナー)の親や親戚(子育てを手伝ってくれる方)と同居していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



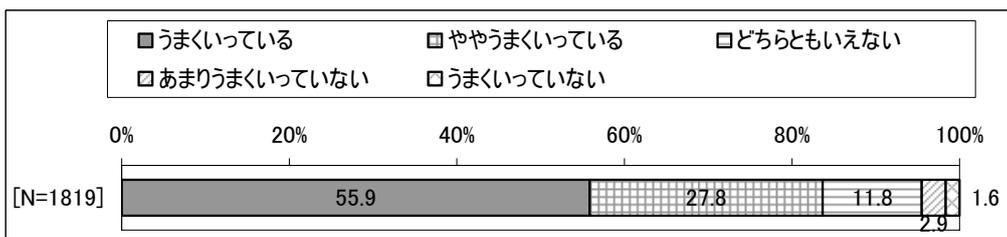
問 6 あなたは、子育てに関して気軽に相談できる友人・知人(親戚を除く)を何人くらいお持ちですか。



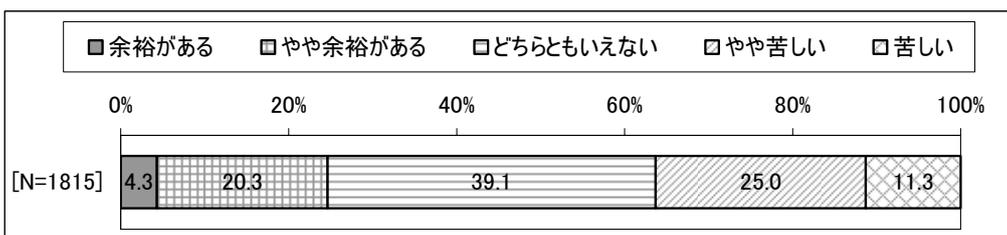
問 7 あなたの現在のご職業は、次のいずれかに該当しますか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



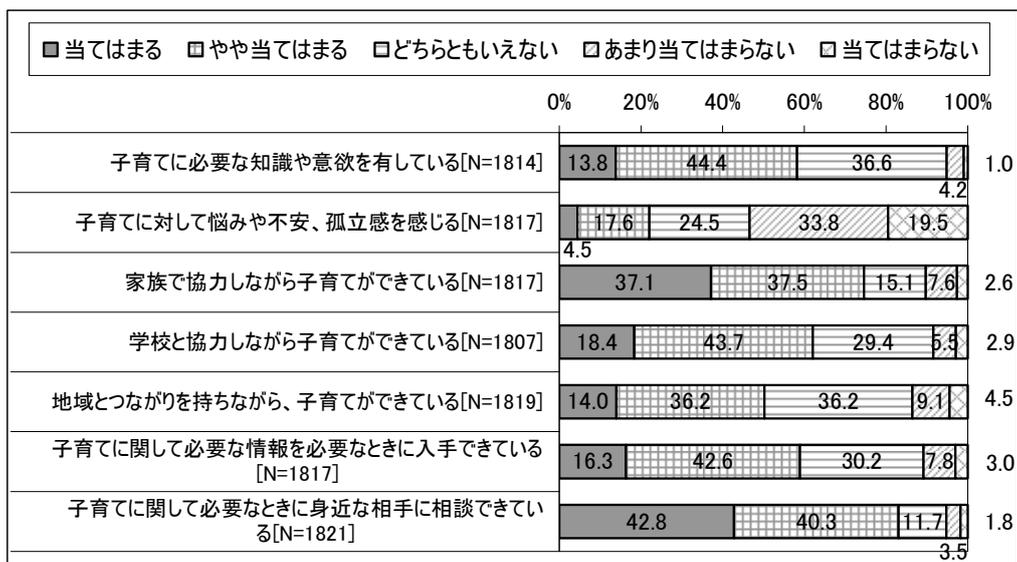
問 8 現在、あなたのご家庭生活の状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



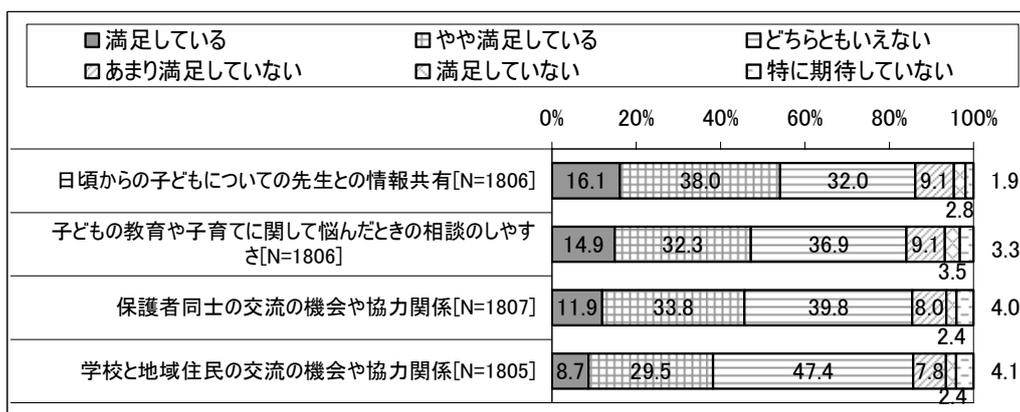
問 9 現在、あなたのご家庭の経済状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



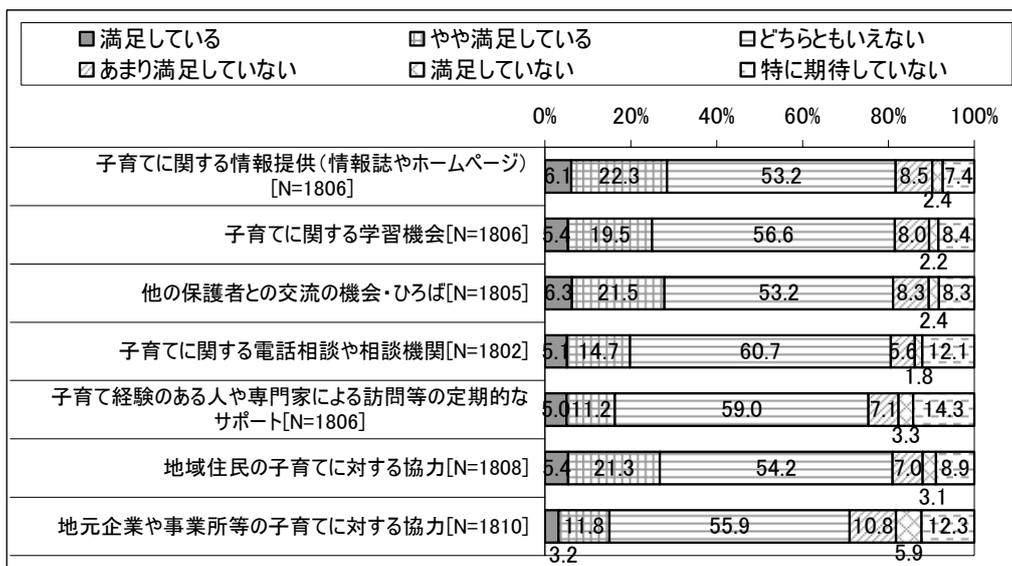
問 10 あなたは、以下のような項目についてどの程度当てはまると思いますか。a～gそれぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



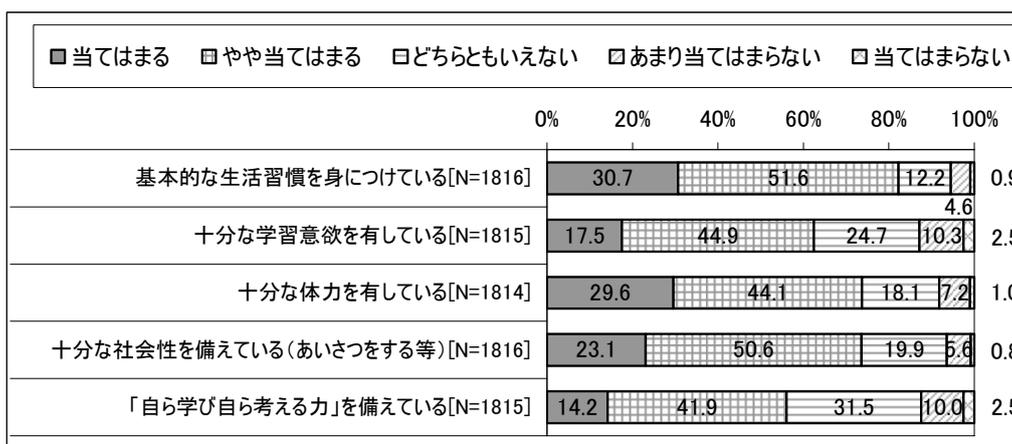
問 11 あなたは、(このアンケートを持参した)お子様が通う学校での以下のような項目に関して、どの程度満足していますか。a～dそれぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



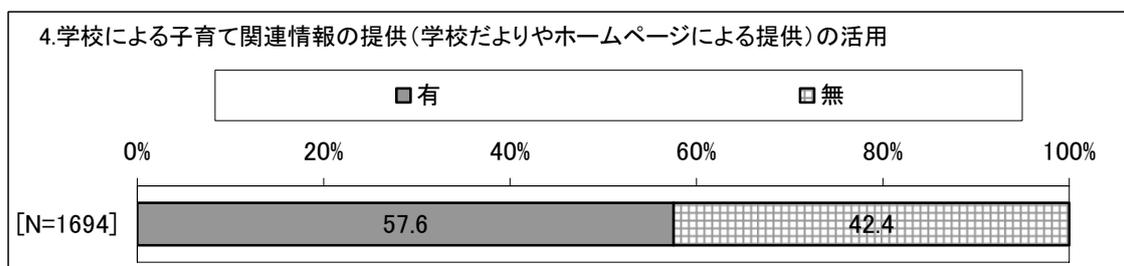
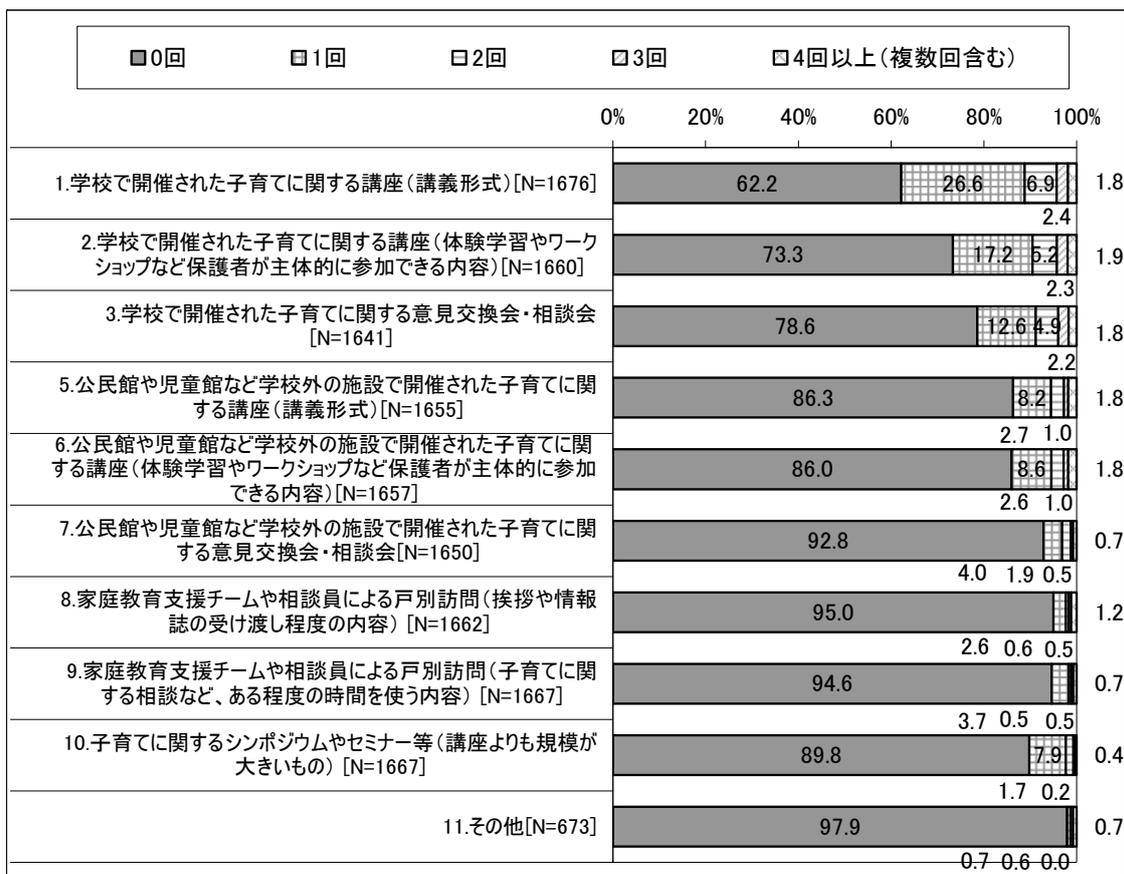
問 12 あなたは、子育てに関する地域のサポートに関して、どの程度満足していますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



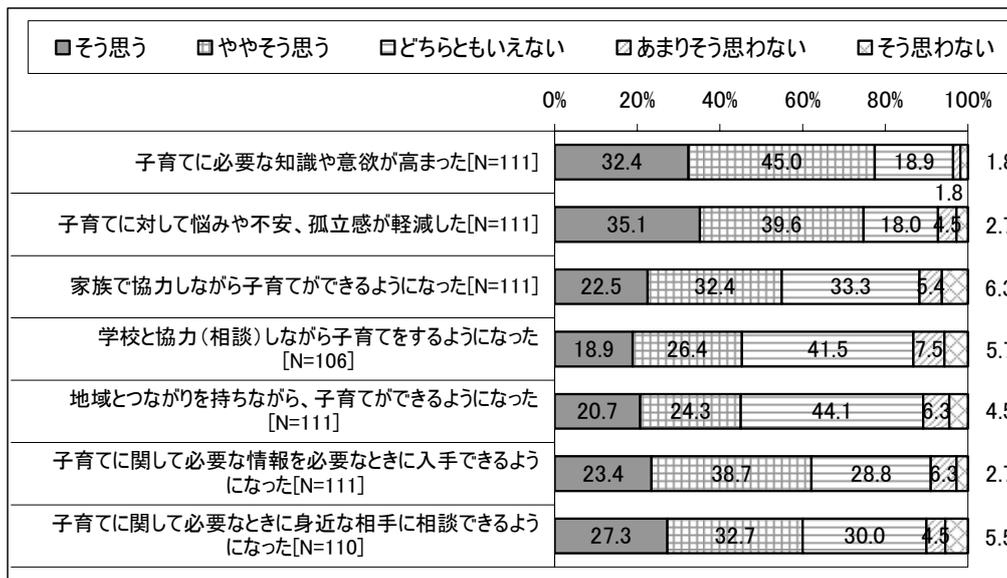
問 13 あなたのお子様は、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～e それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



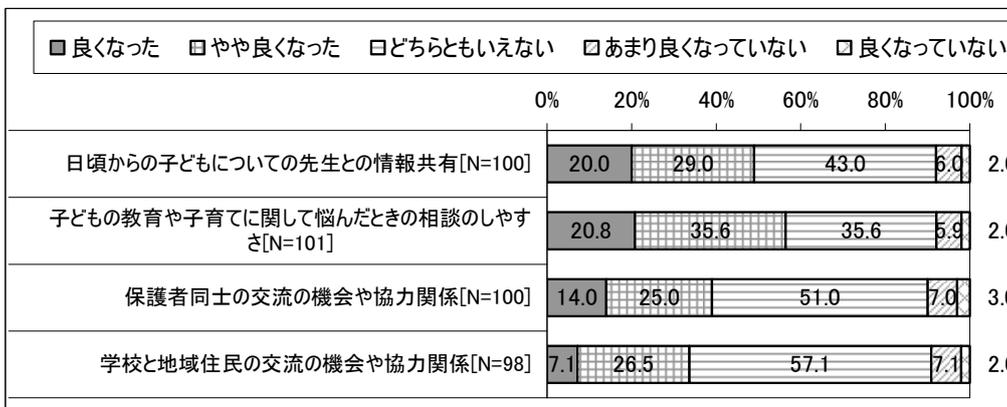
問 14 あなたは、子育て支援に関する以下のような取組に参加したことがありますか。大体で構いませんので、過去 1 年間に参加／活用した回数(一度もない場合は「0」)をお書きください。(「4.学校による子育て関連情報の提供」については、活用の有無について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください)。



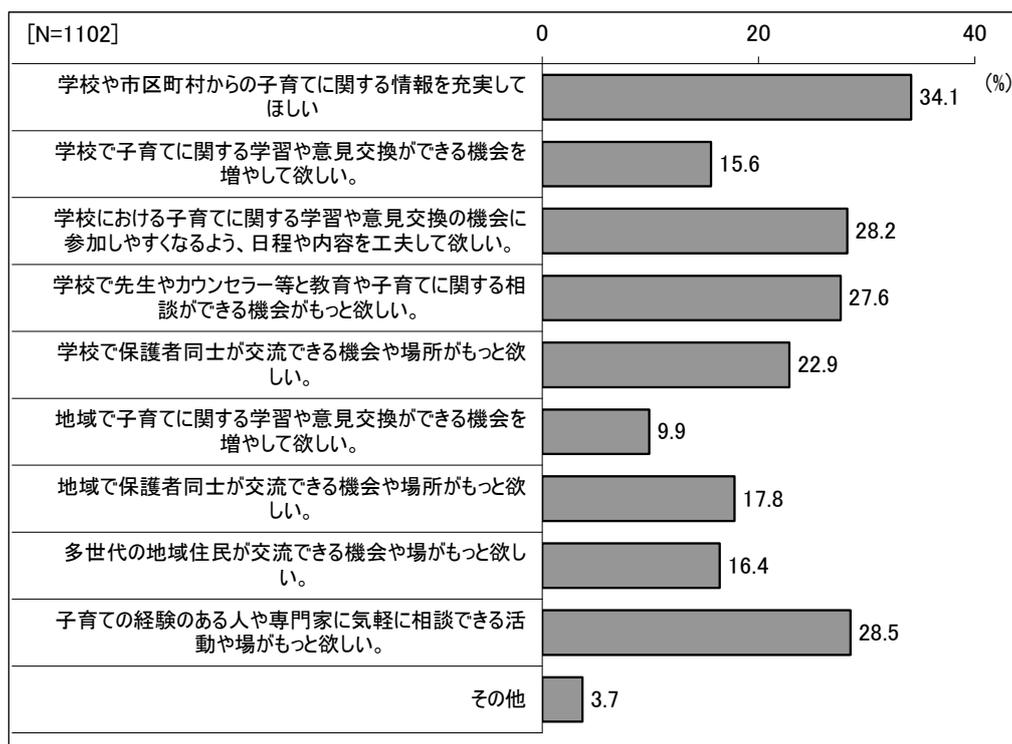
問 15 問 14 の「8」～「9」いずれかの参加／活用回数が1回以上ある方のみにお聞きます。それらへの参加／活用を通じて、ご自身にとってどのような変化があったと思いますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 16 問 14 で「8」～「9」いずれかの参加／活用回数が1回以上ある方のみにお聞きます。それらへの参加／活用を通じて、お子様が通う学校について、以下のような項目にどのような変化がありましたか。a～d それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 17 あなたの学校や地域の子育てサポートの取組について、要望はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

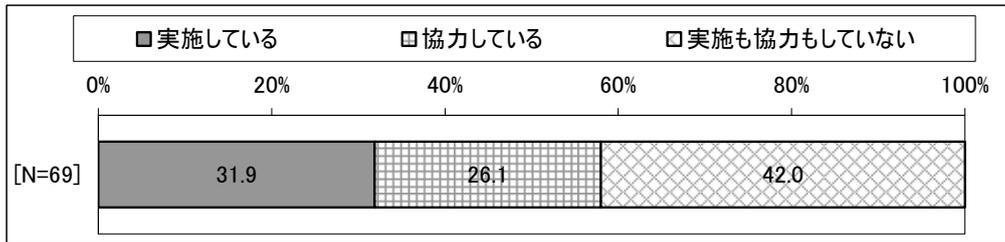


問 18 その他、学校や地域の子育てサポートに関して、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

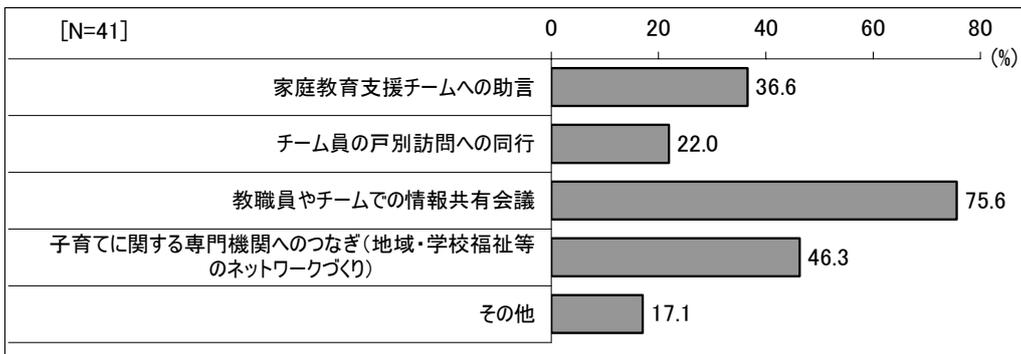
- 【主な意見】**
- ・多くの人が参加できる講座の設定
  - ・学校で行う子育てに関する学習、意見交換、懇談などに託児をつけてもらえたら小さい子をもつ親ごさんが参加しやすい
  - ・保護者が必ず参加する場での、ちょっとした講演会や乳児健診の時に、子育ての講話がみんなで聞けるなど場の設定を考えて欲しい
  - ・地域の情報が何も入ってこないで孤立感が強い
  - ・法的、事務的なサポートをしてくれると助かる
  - ・学童保育を6年までにしてほしい
  - ・2～3年で転勤なので、地域に溶けこめる場があるか無いかでかなり違ってくる
  - ・子供達が遊べる、広場・公園を増やして欲しい
  - ・スポーツ少年団等の子供ができるスポーツにおいて、親の負担が大きい
  - ・先生の資質の向上
  - ・学校やクラスの様子が知りたい(クラス通信等の充実)
  - ・学校や地域のセミナーや講座は、とても形式的で堅苦しいのもっと気軽に楽しさを含んだ学び方、子育てコーチングとか指導員と父兄と児童が楽しみながら、自身に合った子育てを導き出す考え方を、学べるような事が出来ればいい
  - ・休みの日でも自由に遊びに行ける場、しせつがあつたらいい。子供だけでもあそべる所があると助かる
  - ・ホームページ等の利用で、いろいろ情報発信してもらえたら、都合の良い時に確認できて嬉しい
  - ・地域等で子供も含め(遊べる場があり)保護者同士が、気軽に交流できる場所があると、嬉しい
  - ・自由な開放日をふやしてほしい(子供が学校でどんな様子かを主人にも知ってほしいから)
  - ・通学時や放課後など、保護者や、学校の目が届きにくい時間帯における、安全面でのサポートを、地域の方々をお願いしたい
  - ・相談窓口やカウンセラーの先生が必要
  - ・仕事をしながら子供を育てる環境づくりをしていただきたい

## ●チーム型(教員)

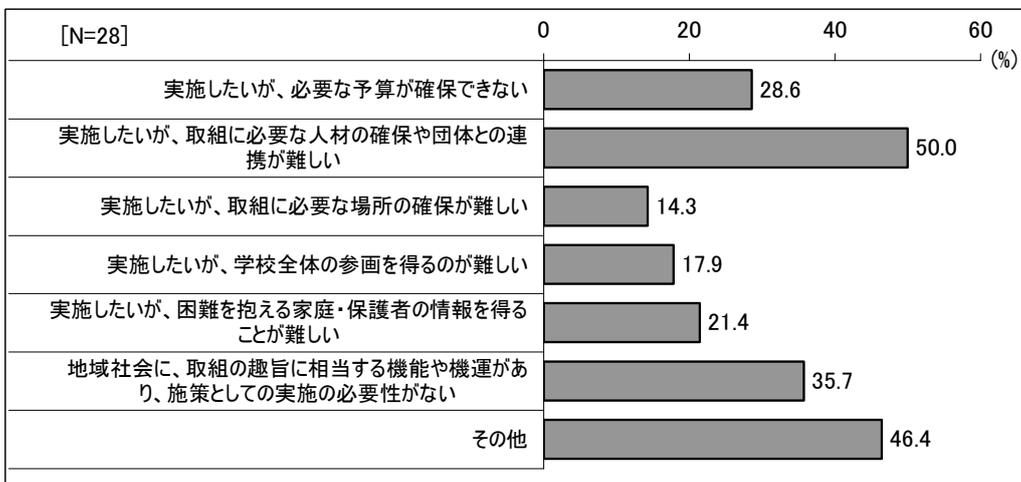
問1 あなたの学校では、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を実施または協力していますか。



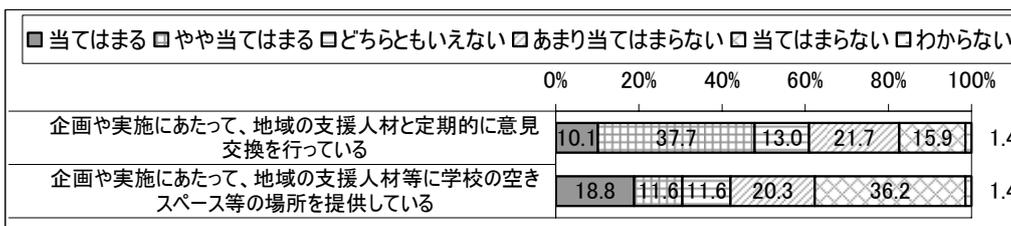
問2 問1で「1. 実施している」または「2. 協力している」と回答した学校の方のみにお聞きします。あなたの学校では、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援について、どのような取組を行ってきましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



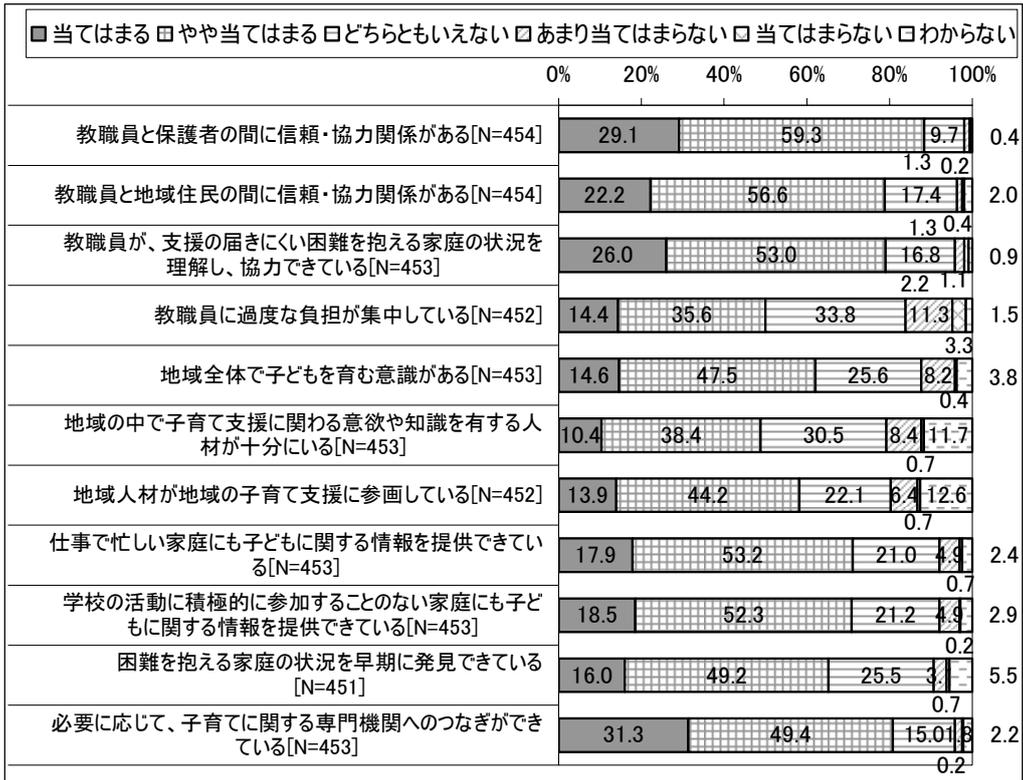
問3 問1で「3. 実施も協力もしていない」と回答した学校の方のみにお聞きします。実施していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



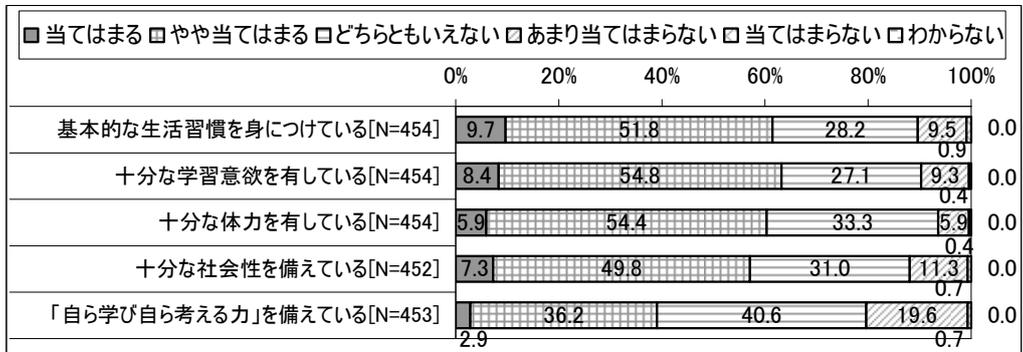
問4 あなたの学校では、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような協力や工夫をしていますか。以下のa～bのそれぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。



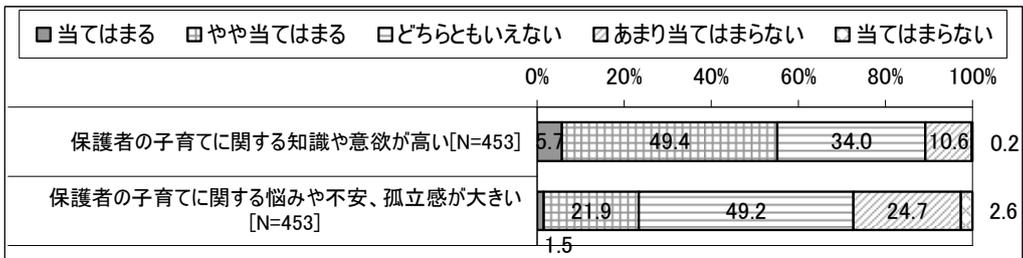
問 5 あなたの学校では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a~k それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



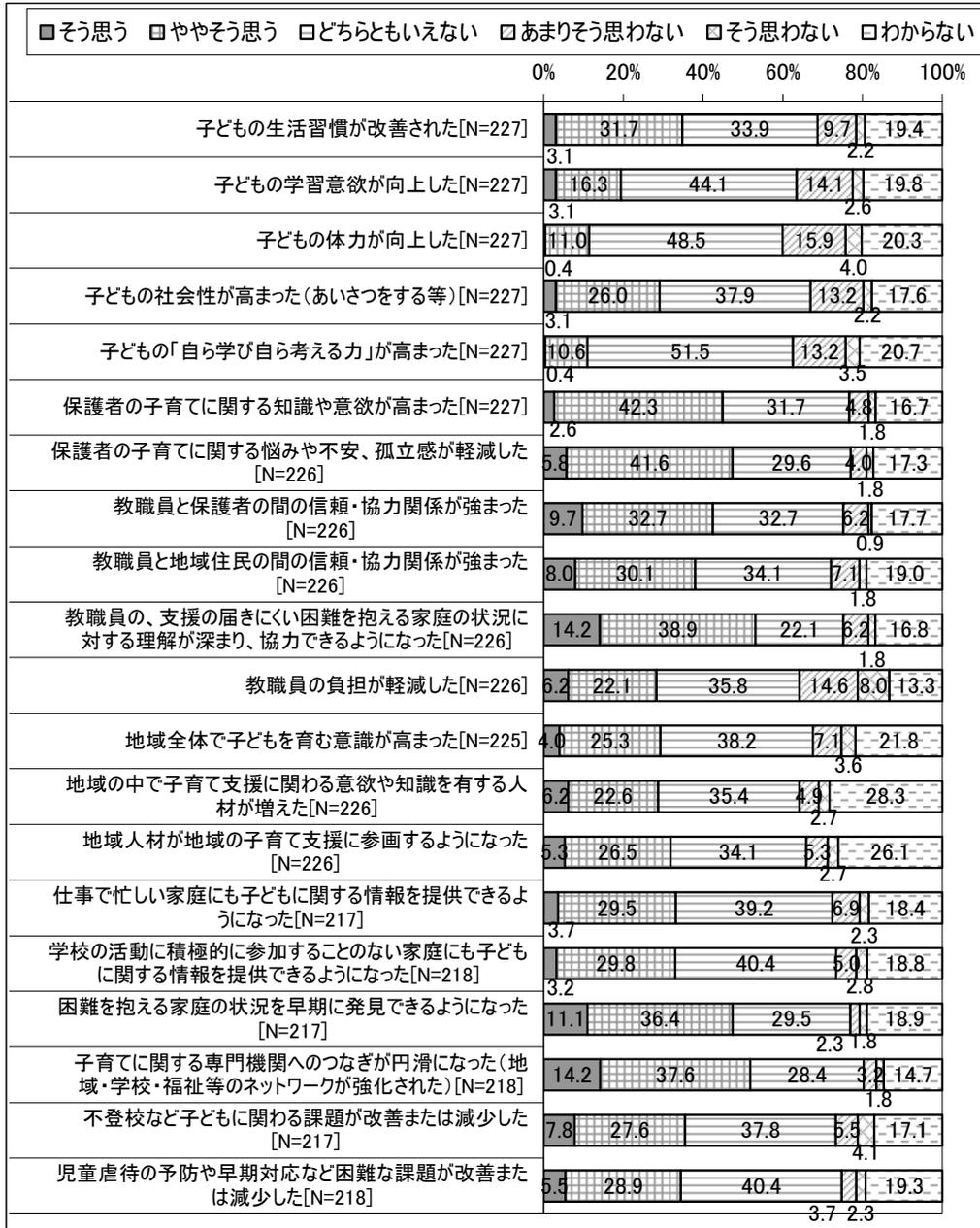
問 6 あなたの学校の児童生徒は、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a~e それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 7 あなたの学校では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a~b それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

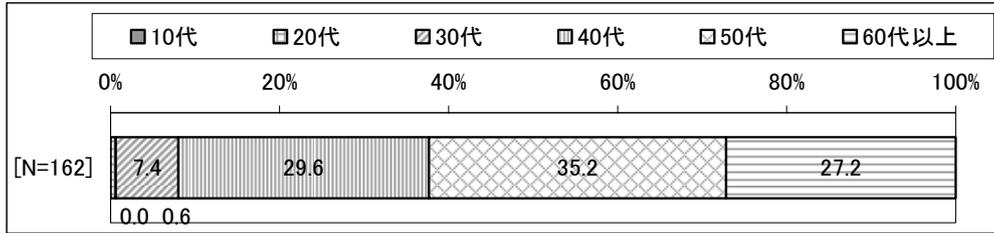


問 8 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a～t それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

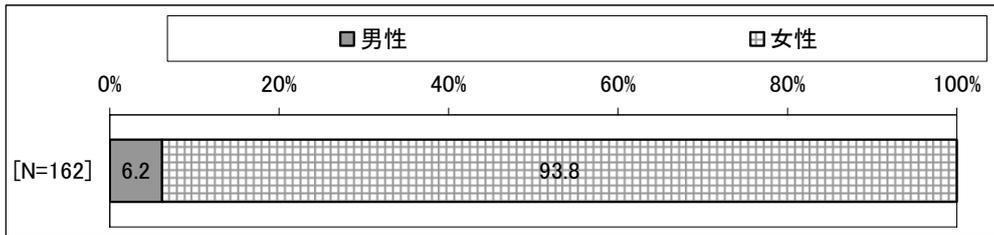


## ●チーム型(地域の支援者・企画者)

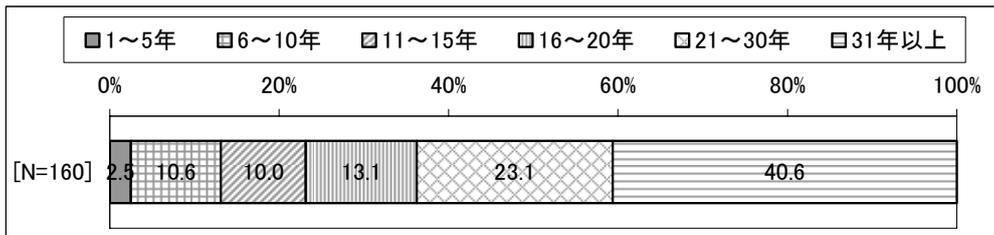
問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。



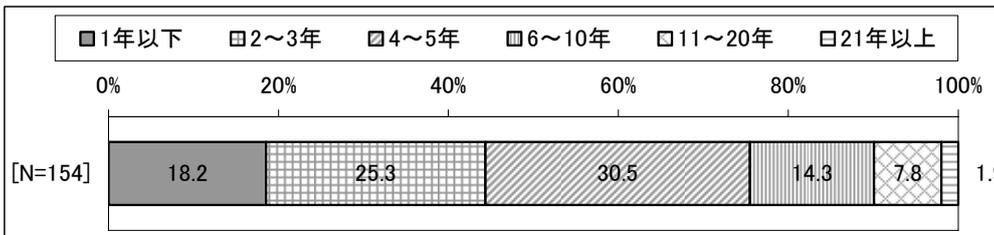
問2 あなたの性別をお教えてください。



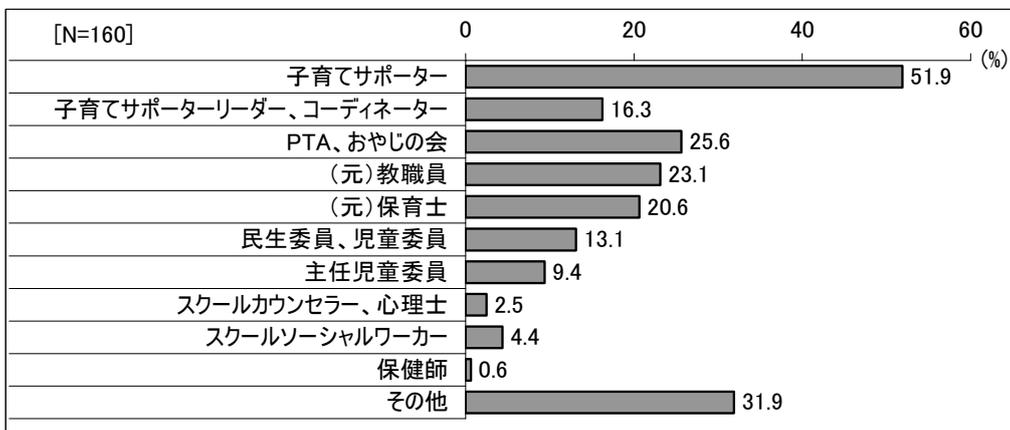
問3 平成23年11月1日現在、あなたは現在の居住地域にどれくらい住んでいますか。



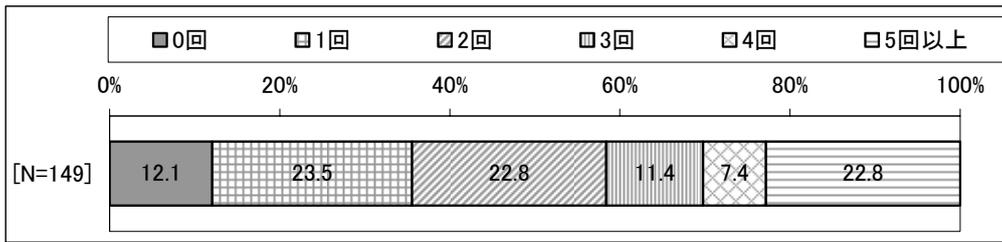
問4 あなたは、家庭教育支援(保護者向け講座の開催や戸別訪問、相談対応等)に関する取組を始めて何年になりますか。



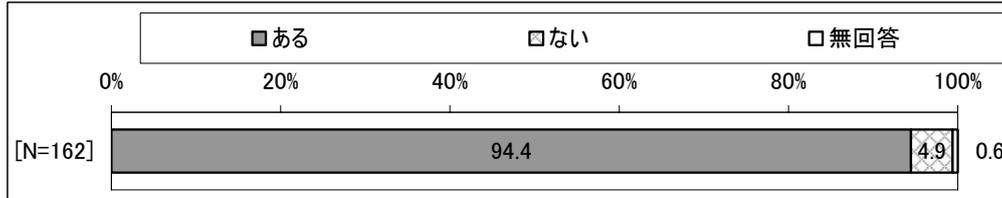
問5 あなたのこれまでの経験や現在の役割についてお聞きます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



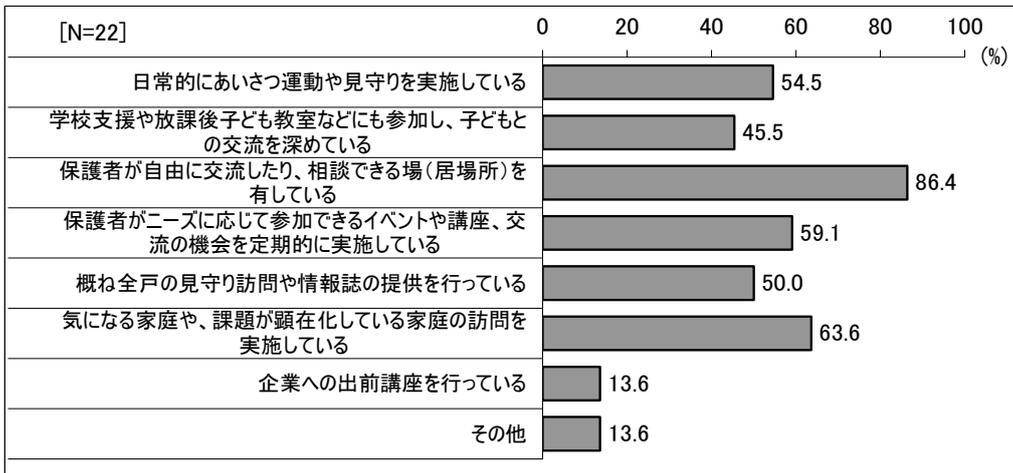
問 6 あなたは、過去 1 年間に行政等が開催した家庭教育支援者向けの研修に何回参加しましたか。



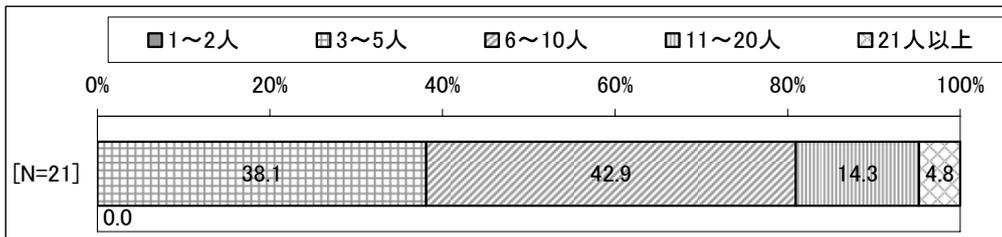
問 7 あなたは、ご自身で子育てをされた経験がございますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



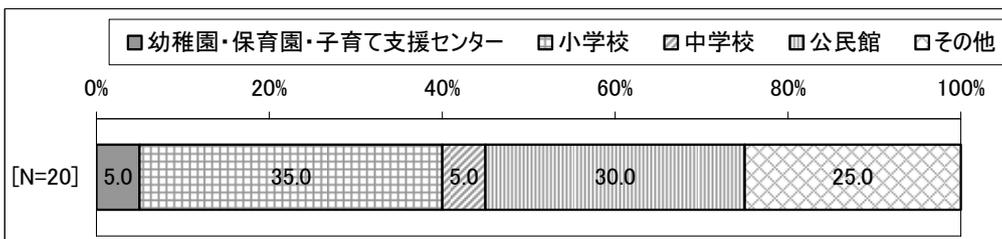
問 8 あなたのチームでは、家庭教育支援に関する相談やチームによる訪問について、どのような取組を行って来ましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



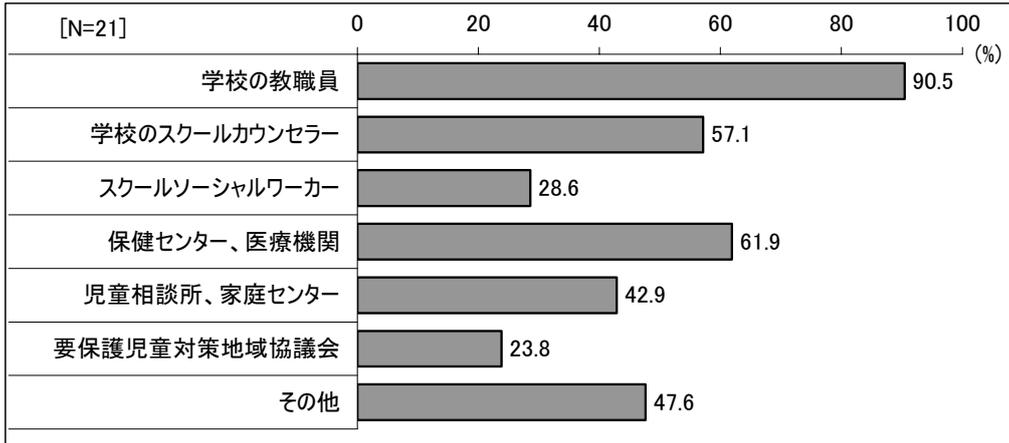
問 9 あなたのチームで、家庭教育支援チームに携わっているメンバーは何人いらっしゃいますか。



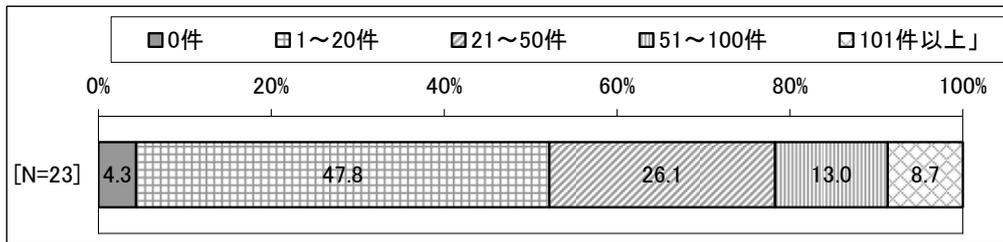
問 10 チームの主な活動拠点はどこですか。もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。



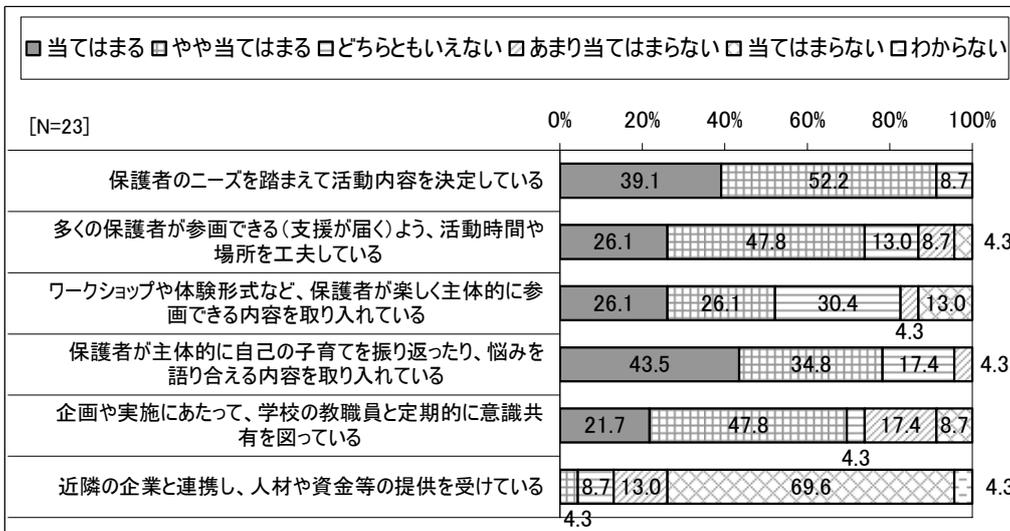
問 11 あなたのチームは、主にどのような人材や機関と連携していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



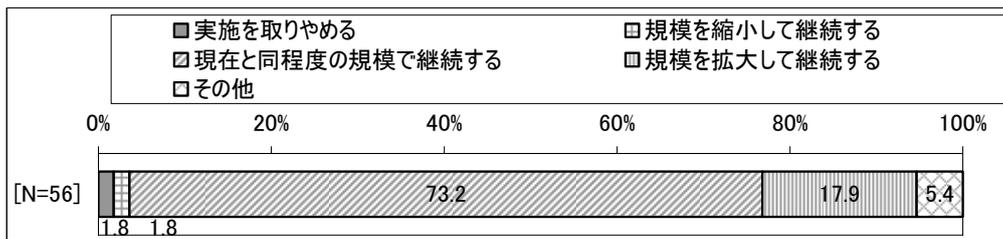
問 12 あなたのチームで、チームによる相談対応件数は、年間どの程度ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 13 あなたのチームでは、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような点を工夫していますか。以下の a~f それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



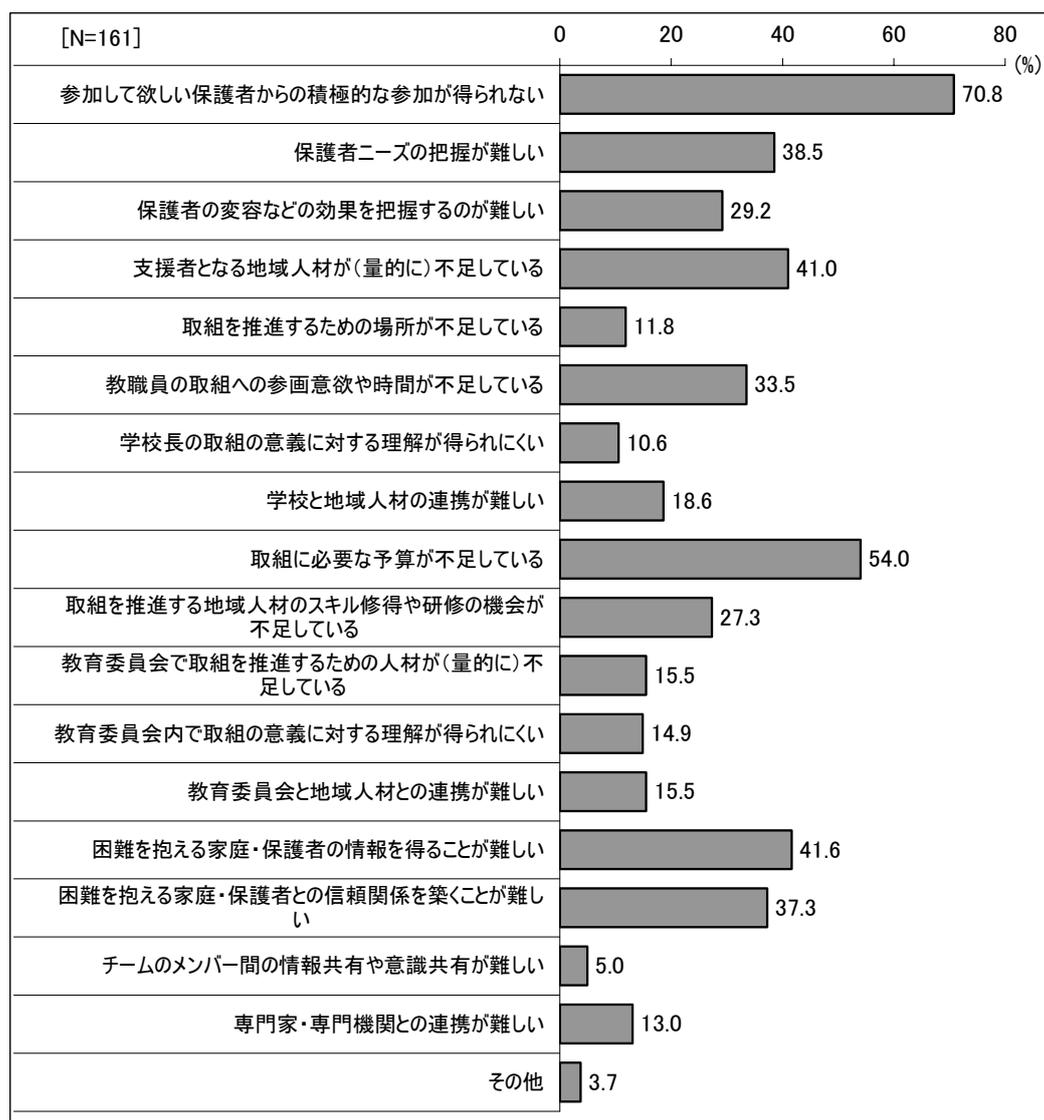
問 14 あなたは、今後 3~5 年程度の期間で、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援(あるいは類似の取組)をどのように展開していきたいと思いませんか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 15 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を通じて、あなたの活動している地域(中学校区程度)では、どのような効果があったと思いますか。a～v それぞれについて、もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。

	<input type="checkbox"/> そう思う <input type="checkbox"/> ややそう思う <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> あまりそう思わない <input type="checkbox"/> そう思わない <input type="checkbox"/> わからない					
	0%	20%	40%	60%	80%	100%
保護者の子育てに必要な知識や意欲が高まった[N=159]	12.6	50.3	25.8	8.8	2.5	0.0
保護者の子育てに対する不安や孤立感が軽減した[N=160]	16.3	54.4	18.1	7.5	3.1	0.6
保護者が家族で協力しながら子育てができるようになった[N=159]	7.5	32.1	43.4	5.7	10.7	0.6
保護者が学校と協力しながら子育てをするようになった[N=159]	10.7	32.7	39.0	5.0	10.7	1.9
保護者が子育てに関して必要な情報を必要ときに入手できるようになった[N=156]	11.5	45.5	25.6	5.1	11.5	0.6
保護者が子育てに関して必要ときに身近な相手に相談できるようになった[N=159]	24.5	49.7	15.7	7.5	2.5	0.0
教職員と保護者間の信頼・協力関係が強まった[N=159]	11.9	39.0	25.8	6.9	13.8	2.5
教職員と地域住民間の信頼・協力関係が強まった[N=161]	6.2	35.4	40.4	8.1	8.7	1.2
教職員が、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況を一層理解し、協力できるようになった[N=162]	14.8	35.2	30.2	9.3	8.0	2.5
教職員の負担が軽減した[N=161]	4.3	19.9	39.8	14.3	6.2	15.5
地域全体で子どもを育む意識が高まった[N=160]	5.6	42.5	33.1	7.5	9.4	1.9
地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が増えた[N=160]	12.5	46.9	24.4	6.9	7.5	1.9
地域人材が地域の子育てに参画するようになった[N=161]	11.8	42.2	28.0	7.5	8.7	1.9
支援に関わっている地域人材(ご自身)の知識・スキルが向上した[N=160]	36.3	50.6	8.1	1.9	1.9	0.6
支援に関わっている地域人材(ご自身)のネットワークが広がった[N=161]	34.8	49.7	11.8	1.2	1.9	0.0
支援に関わっている地域人材(ご自身)の生きがいが強まった[N=161]	35.4	38.5	19.3	1.9	1.9	1.2
仕事で忙しい家庭にも子育てに関する情報を提供できるようになった[N=159]	13.2	40.9	32.1	6.9	5.0	1.9
学校の活動に積極的に参加することのない家庭にも子育てに関する情報を提供できるようになった[N=159]	10.1	35.2	35.8	8.8	8.8	1.3
困難を抱える家庭教育に関する課題の状況を早期に発見できるようになった[N=161]	11.8	47.8	26.7	5.0	6.8	1.9
子育てに関する専門機関へのつながりが円滑になった(地域・学校・福祉等のネットワークが強化された)[N=160]	19.4	46.9	19.4	5.6	6.9	1.9
不登校など子どもに関わる課題が改善または減少した[N=161]	6.8	26.7	37.3	11.8	13.7	3.7
児童虐待の予防や早期対応など困難な課題が改善または減少した[N=159]	4.4	31.4	37.1	7.5	16.4	3.1

問 16 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



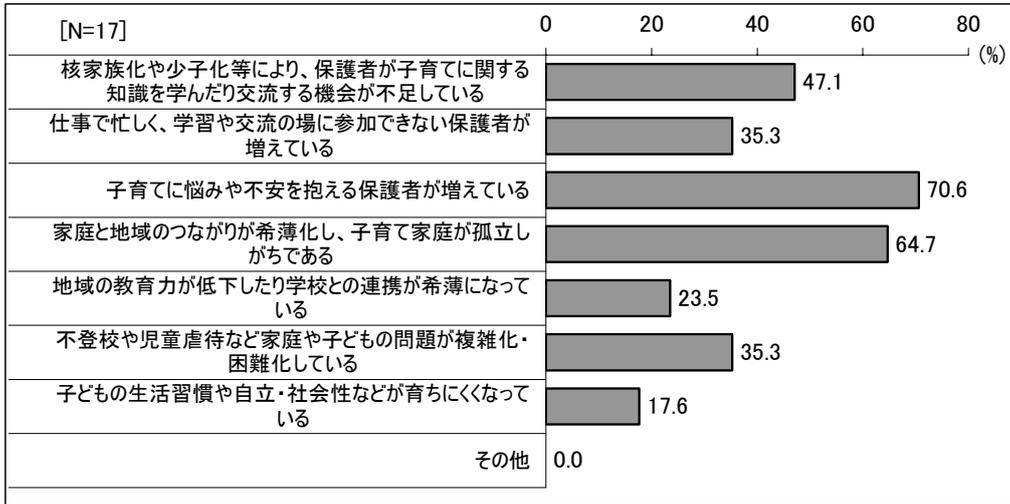
問 17 あなたが取り組んでいる家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

**【主な意見】**

- ・子どもの状態をよくするには、家庭を安定させるのが一番効果的と実感
- ・サポーターにはカウンセリングのスキルが必要。スキルアップの機会が求められる。報酬面とスキルアップ面がもっとも充実すれば、サポーターの質が上がる(各地で人材不足を聞くので)
- ・「子供を、地域全体で育てる」という意識啓発が必要。子育て阻害要因の情報収集の為、地域拠点(協力者)が必要
- ・最も支援を必要とする家庭には個別に訪問していく1対1の対話をしていく事が大事なので、その人材の拡大が必要と感じる
- ・保護者が気軽に相談できる場所、核となる活動拠点はやはり必要
- ・家庭教育支援の啓発活動と協働・連携が重要
- ・ある程度の予算が必要
- ・小学校入学前の保護者に対し、就学時健診の時間を利用して、つながり作りの講座をしている
- ・園開放で行っている交流保育が子供だけではなく保護者同士での交流の場となっている
- ・信頼関係を築くことが大事なので、地域に知って頂くことに全面的に力をそそいでいる
- ・不登校や引きこもりの子の保護者をサポートできたらと思うが、学校側からの情報もなく、人数はわかるが、サポートのしようがないのが現実

## ●チーム型(行政担当者)

問 1 貴自治体では、家庭教育をめぐる現状に関し、どのような課題がありますか。特に当てはまる課題について、最大 3 つまで○をつけてください。



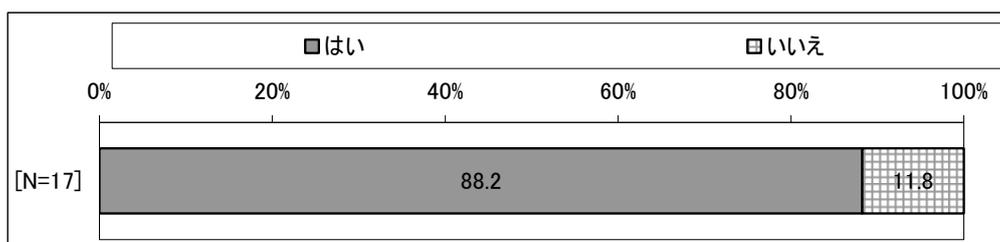
問 2 貴自治体では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a~k それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



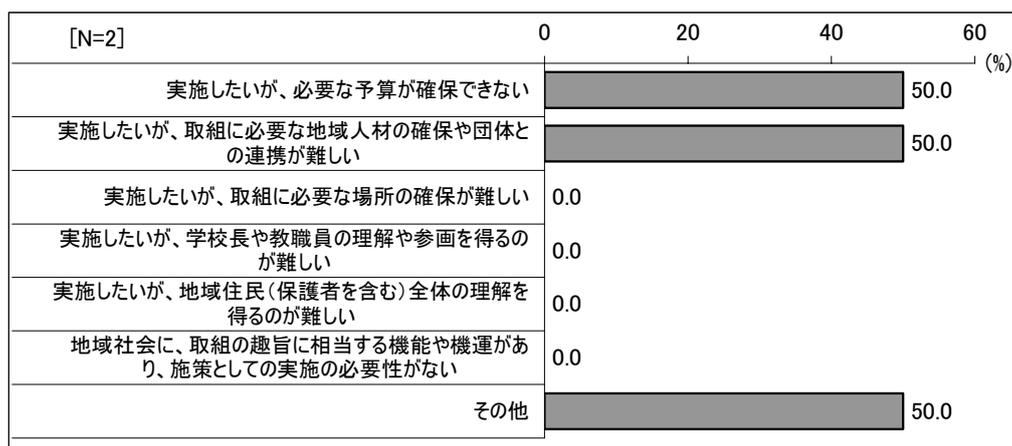
問 3 貴自治体について、以下 a～c の統計データがございましたら、直近 3 年間についてそれぞれお書きください。2011 年度につきましては、11 月 1 日現在の状況をお知らせください。(a は厚生労働省調査に基づく、b～c は文部科学省調査に基づく)

		2009 年度	2010 年度	2011 年度
児童相談所における児童虐待 相談対応件数	有効回答数	11	11	10
	最小値	0	0	0
	最大値	334	290	329
	平均値	66	68	67
	標準偏差	105	104	102
不登校児童生徒数	有効回答数	12	12	10
	最小値	0	0	0
	最大値	1,926	1,879	319
	平均値	255	247	81
	標準偏差	535	523	100
校内暴力発生件数	有効回答数	11	11	9
	最小値	0	0	0
	最大値	464	276	145
	平均値	113	91	34
	標準偏差	145	109	47

問 4 貴自治体では、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を実施していますか。

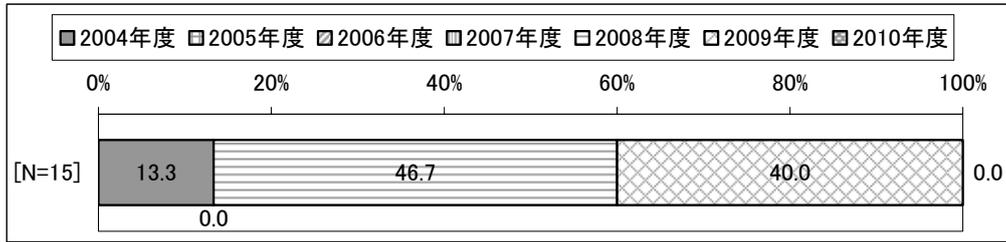


問 5 問 4 で「2. いいえ」と回答した自治体のみにお聞きします。実施していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

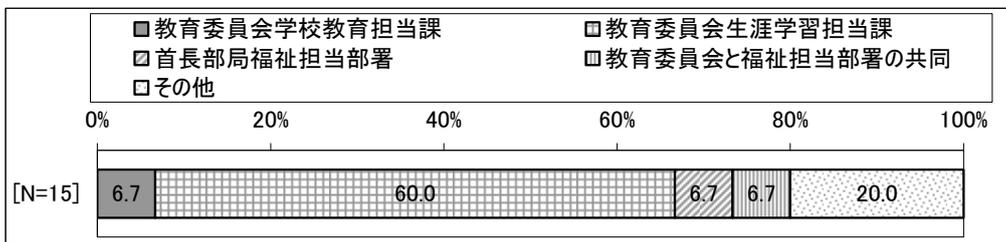


以下の質問は、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を実施している自治体の方のみにお聞きします。

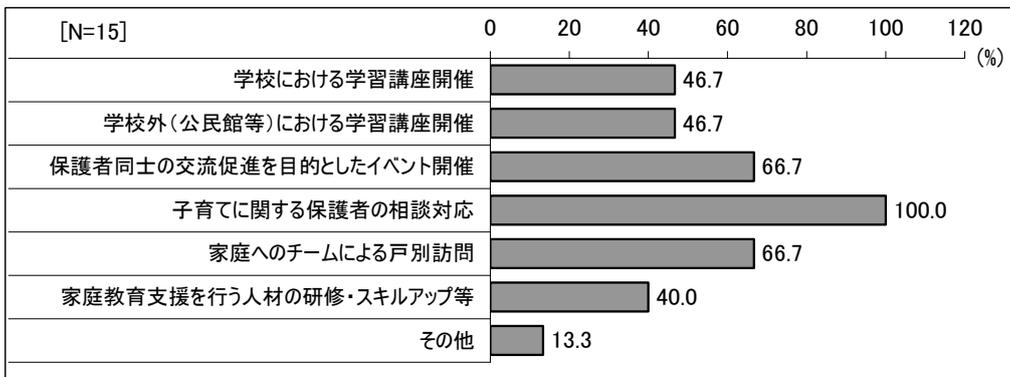
問 6 貴自治体では、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援をいつから実施していますか。開始した年度をお書きください。



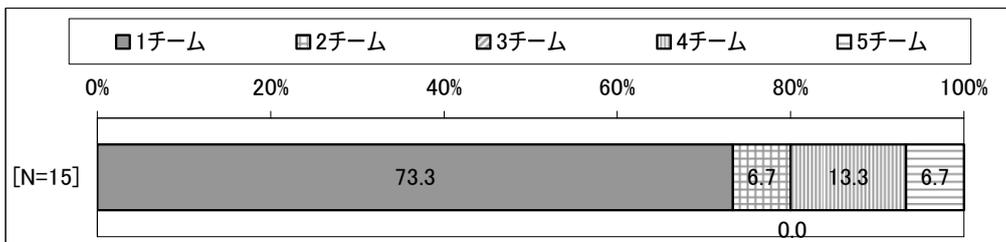
問 7 貴自治体で、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を所管している部署はどこですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



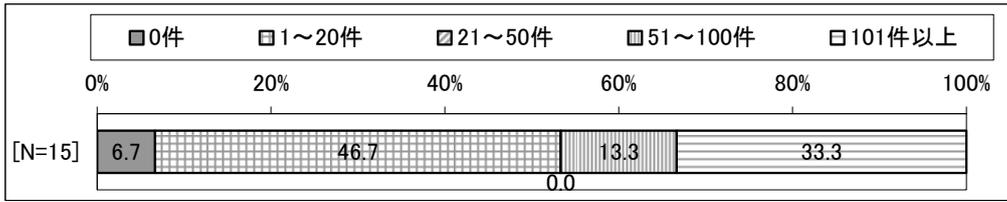
問 8 貴自治体では、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援に係り、以下のような取組を実施していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



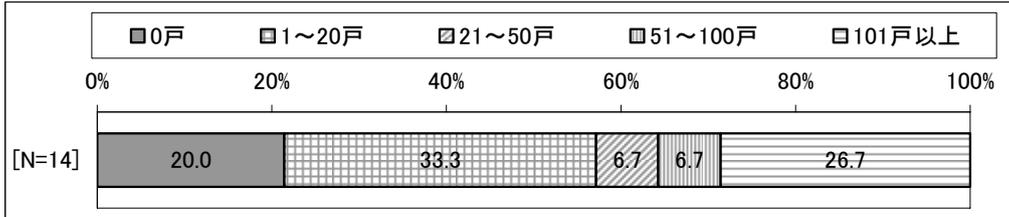
問 9 貴自治体には、家庭教育支援チームが合計いくつありますか。チーム数をお書きください。



問 10 家庭教育支援チームによる相談対応件数は、貴自治体全体で年間どの程度ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



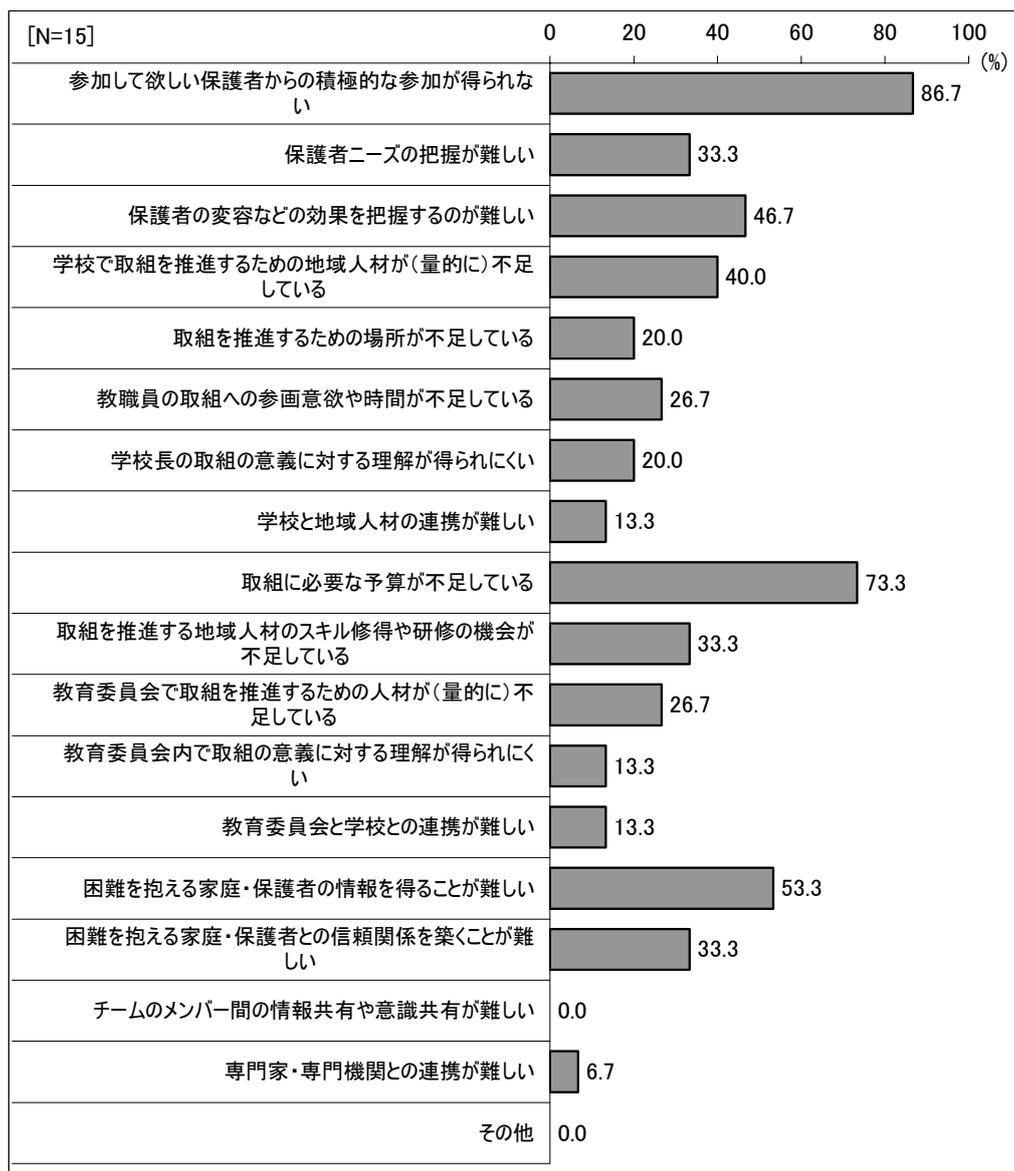
問 11 家庭教育支援チームによる戸別訪問件数は、貴自治体全体で年間どの程度ですか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



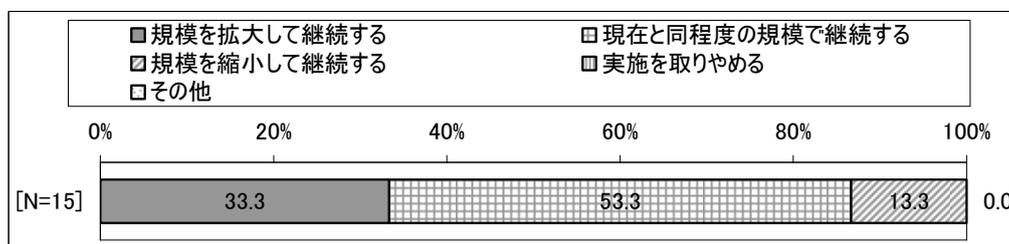
問 12 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援を通じて、どのような効果があったと思いますか。a~m それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 13 「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



問 14 貴自治体では、今後 3～5 年程度の期間で、「家庭教育支援チーム」などのアウトリーチ型支援(あるいは類似の取組)をどのように展開していく予定ですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



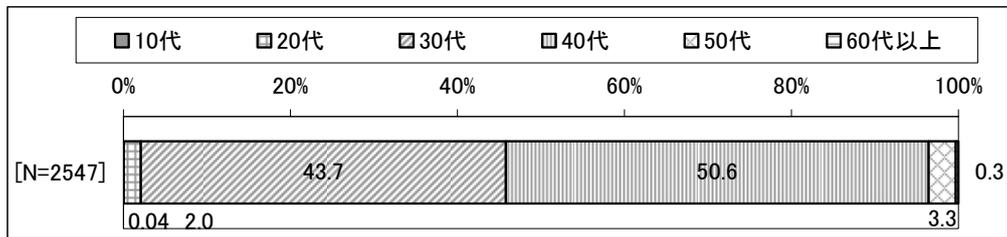
問 15 貴自治体が行っている家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

**【主な意見】**

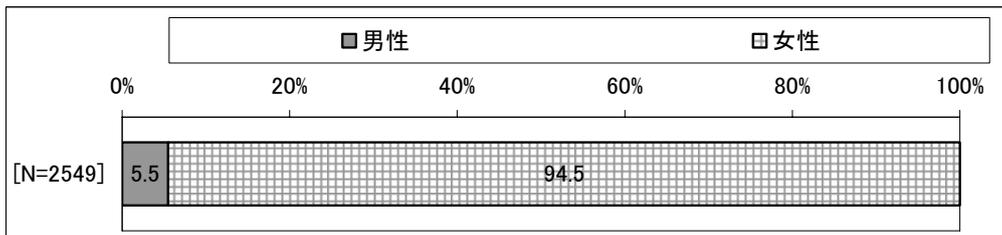
- ・現在、県が直接、アウトリーチ型家庭教育支援事業を行っているが、各市町教育委員会が中心となって実施できたらと思っている
- ・各市町教育委員会が家庭教育支援事業に関して拡充したり、新規で取組むなどの意欲がない
- ・支援チームの活動が評価され、支援されている。今後、活動は、拡がっていくと考えている
- ・活動が拡がり、深まるにつれ、支援員のスキルアップ、心的研修が必要
- ・学校との連携について、情報開示を安心してもらえるようさらなる信頼関係づくりと協力を求めていきたい
- ・学校を拠点として、家庭・学校・地域と連携することによって、困り感のある家庭(親)のきめ細かな対応ができる。ひいては、不登校の未然防止につながる
- ・家庭教育支援チーム設置以降、学校、PTA、町保健福祉等関係機関との情報の収集・共有が図られるようになった。また、子育てや家庭教育に関する情報紙を定期的に発行、全世帯に配布している
- ・信頼関係が必要となることから、低予算での人材の発掘が求められる
- ・市全体での活動は、支援の必要不必要が地区により分かれる為、困難である
- ・今後は子育てサークルを卒業したママ・パパの「ママ友」「パパ友」サークルを立ち上げ、小・中学校、地域、保護者との間で活動してくれる地域人材を育てていきたい
- ・単身家庭の増加や経済的に苦しい家庭が増えるなか、家庭が抱える問題が多様化してきている。家庭教育の支援のニーズは高まっており、行政の施策を拡充するために、補助金等の財政面のバックアップの拡充を強く望む
- ・数値で評価されない事業のため、事業仕分けにより、中止されやすい(実際にされた)。良い事業は継続して実施できる体制作り(財政面を特に!)をお願いしたい
- ・小学校区程度を活動範囲として全小学校区に家庭教育支援チームを作る必要性はない。市域を活動範囲としたので十分。電話で相談があつてから、複数人で対応すれば良い

## ●早寝早起き朝ごはん(保護者)

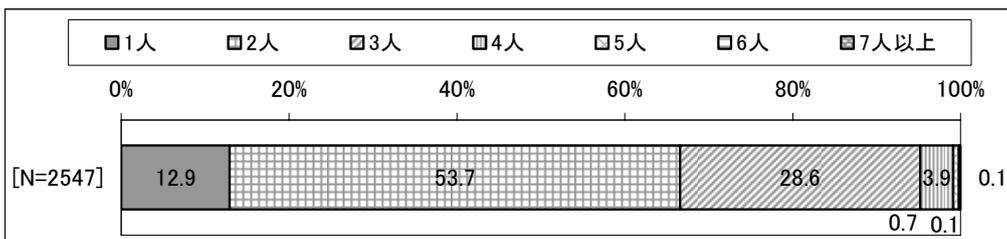
問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。



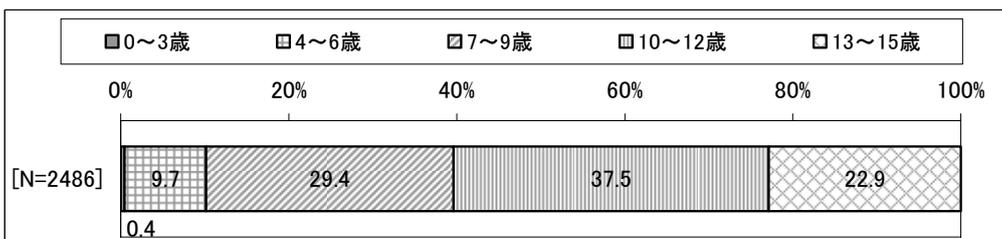
問2 あなたの性別をお教えてください。



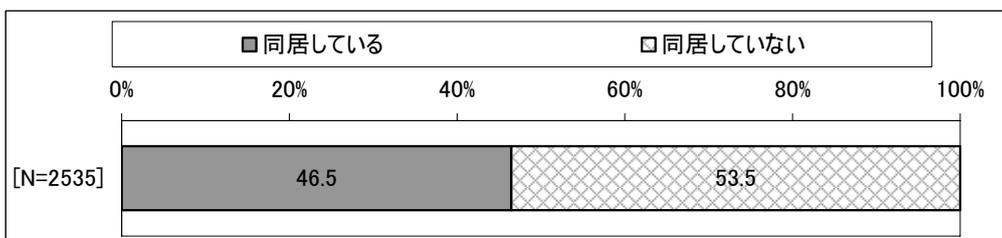
問3 あなたは、お子様を何人お持ちですか。



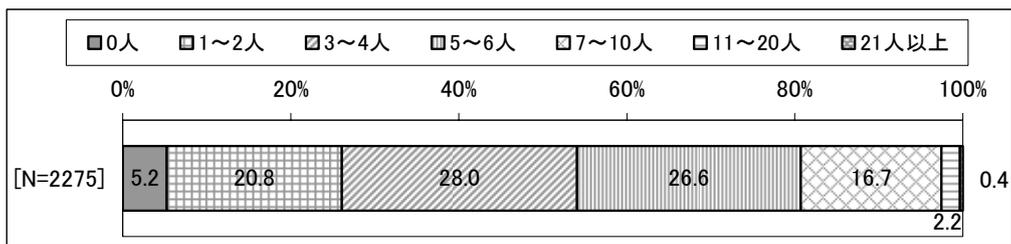
問4 このアンケートをお持ちになったお子様は、平成23年11月1日現在おいくつですか。



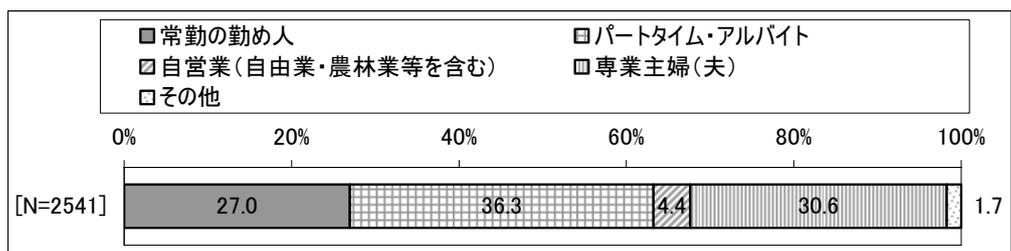
問5 あなたは、ご自身あるいは配偶者(パートナー)の親や親戚(子育てを手伝ってくれる方)と同居していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。



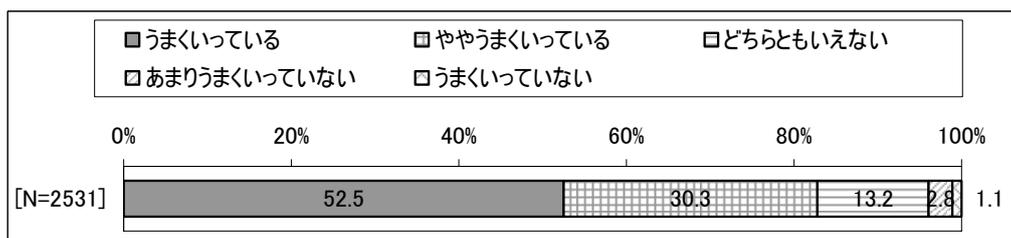
問 6 あなたは、子育てに関して気軽に相談できる友人・知人(親戚を除く)を何人くらいお持ちですか。



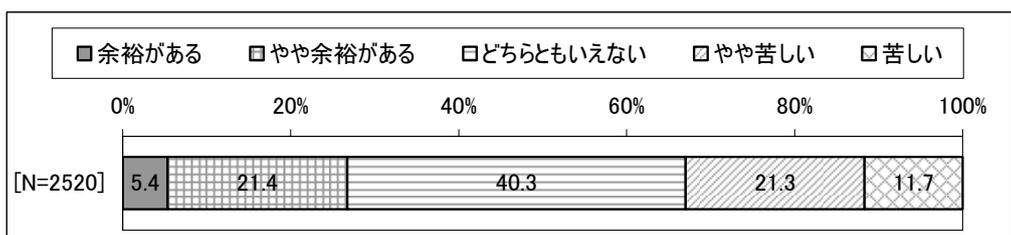
問 7 あなたの現在のご職業は、次のいずれかに該当しますか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



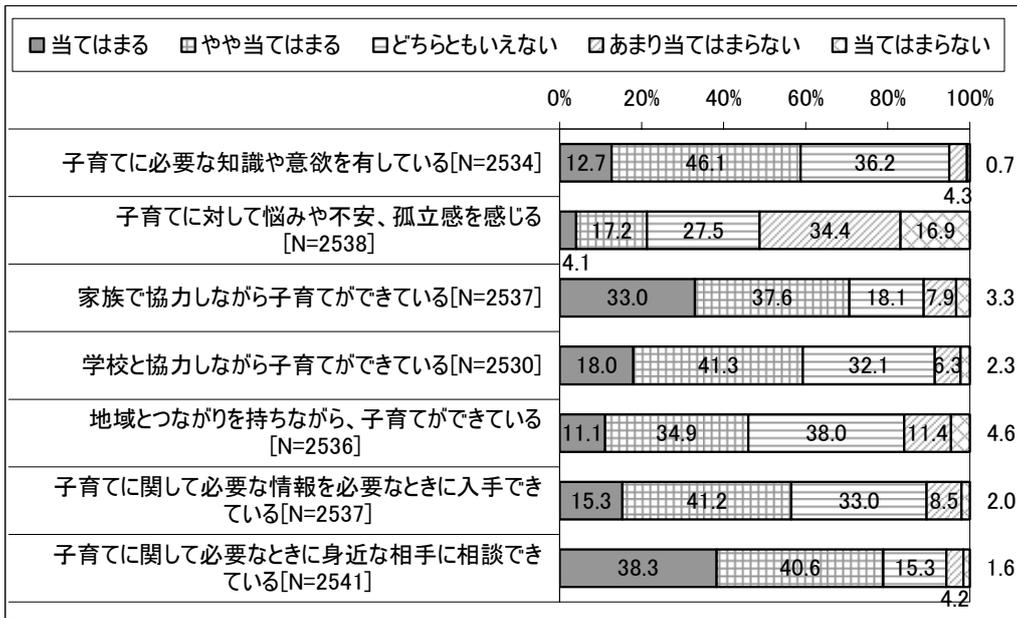
問 8 現在、あなたのご家庭生活の状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



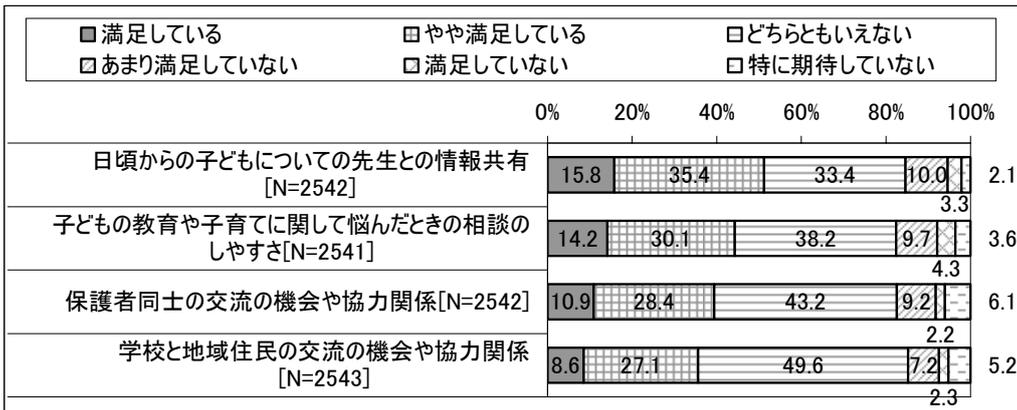
問 9 現在、あなたのご家庭の経済状態はいかがですか。差し支えなければ、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



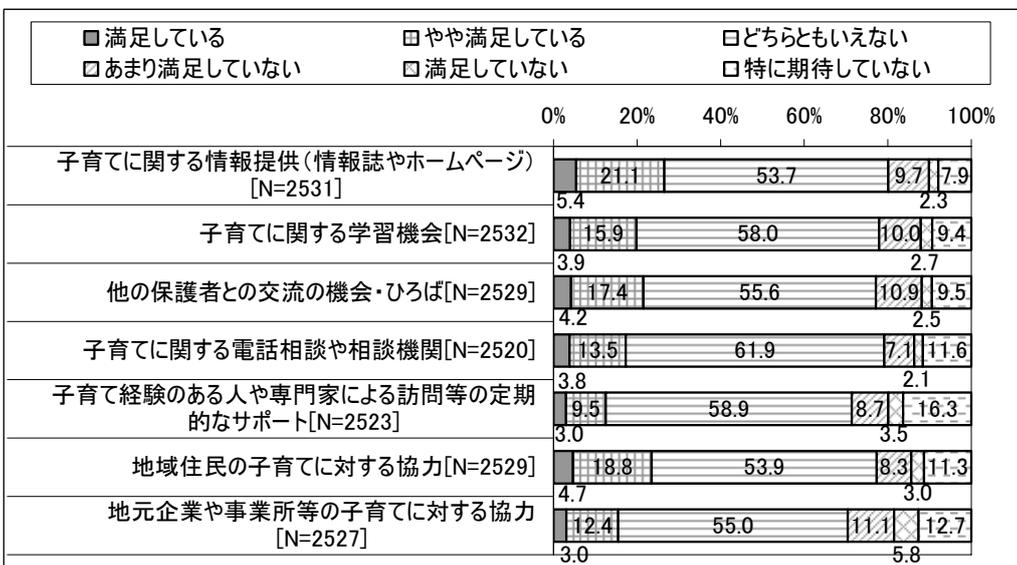
問 10 あなたは、以下のような項目についてどの程度当てはまると思いますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



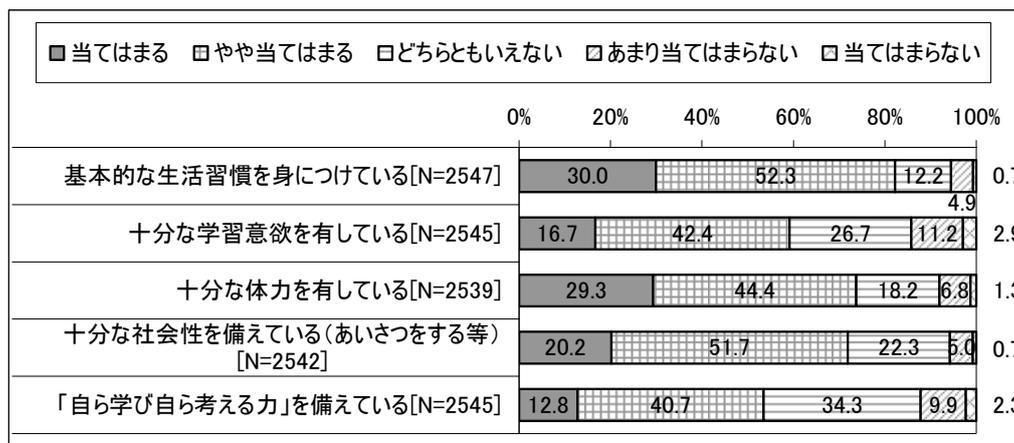
問 11 あなたは、(このアンケートを持参した)お子様を通う学校での以下のような項目に関して、どの程度満足していますか。a～d それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



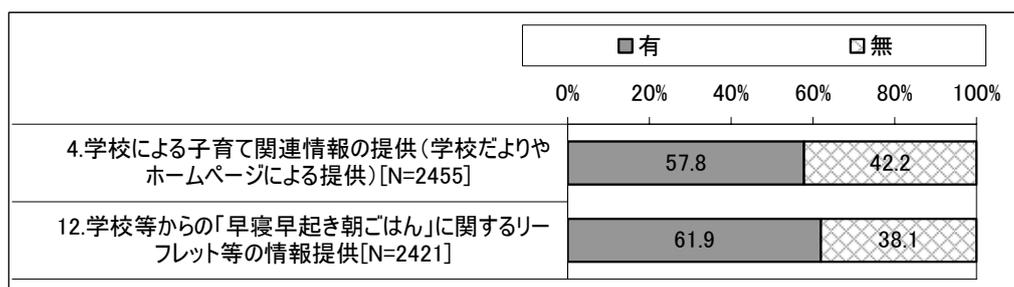
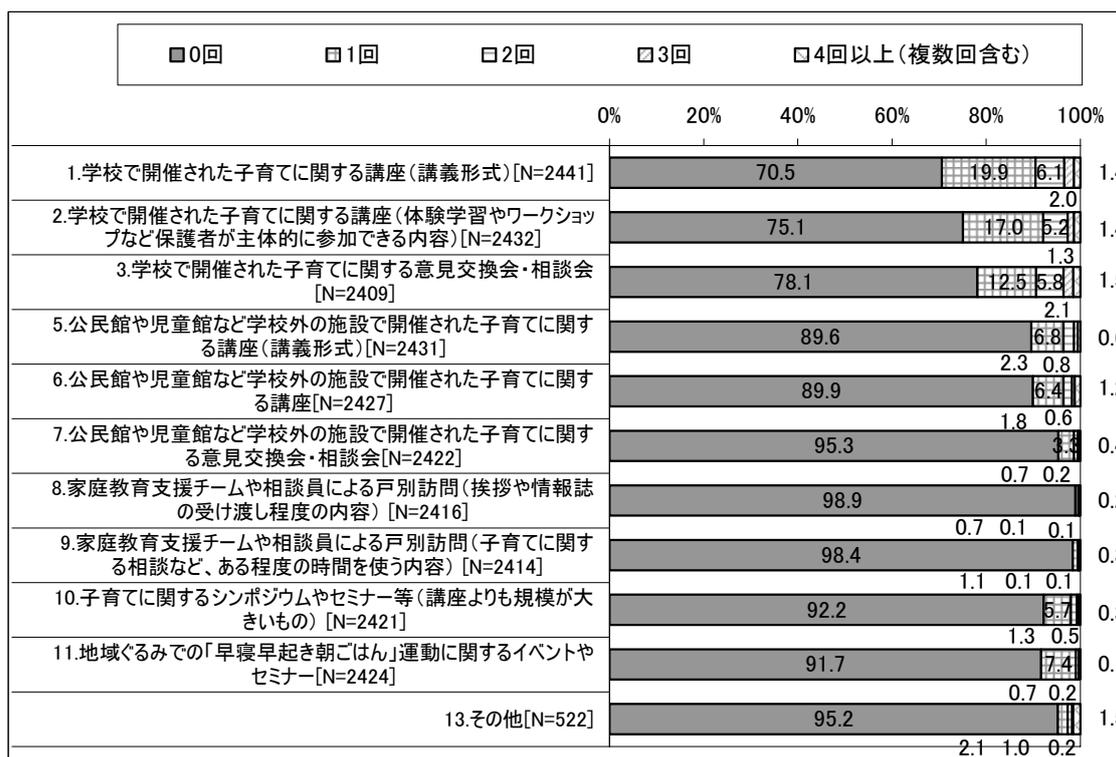
問 12 あなたは、子育てに関する地域のサポートに関して、どの程度満足していますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



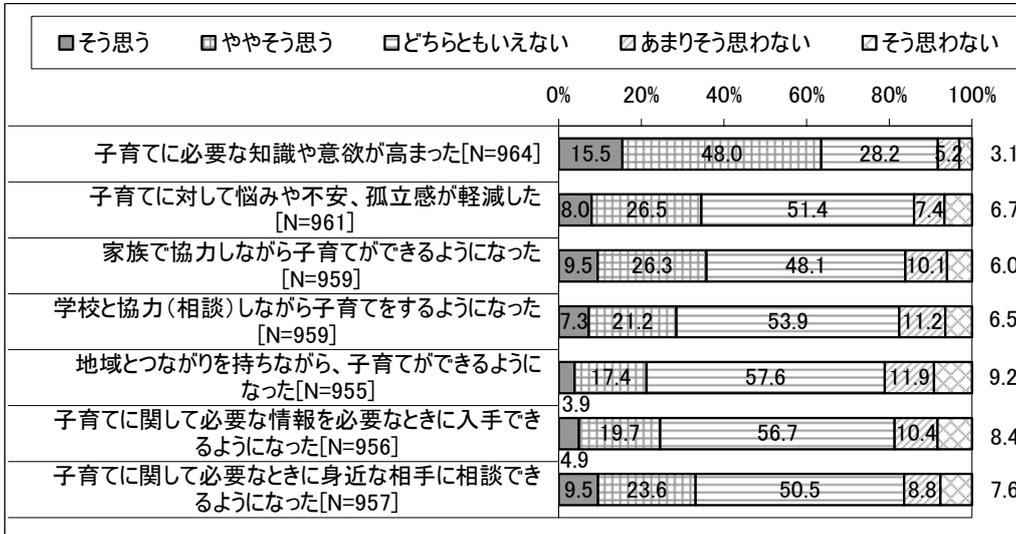
問 13 あなたのお子様は、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～e それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



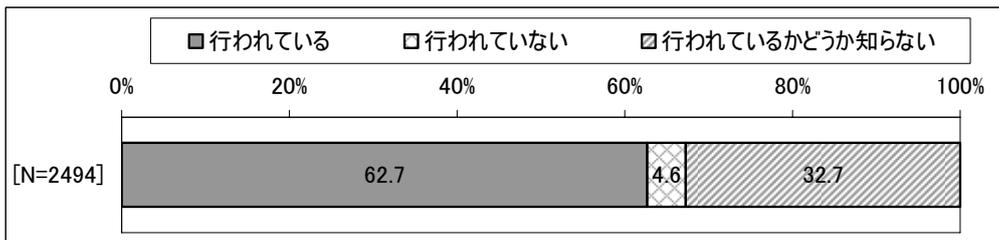
問 14 あなたは、子育て支援に関する以下のような取組に参加したことがありますか。大体で構いませんので、過去 1 年間に参加／活用した回数(一度もない場合は「0」)をお書きください。(「4.学校による子育て関連情報の提供」及び「12.学校等からの「早寝早起き朝ごはん」に関するリーフレット等の情報提供」については、活用の有無について、当てはまる番号 1 つに○をつけてください)



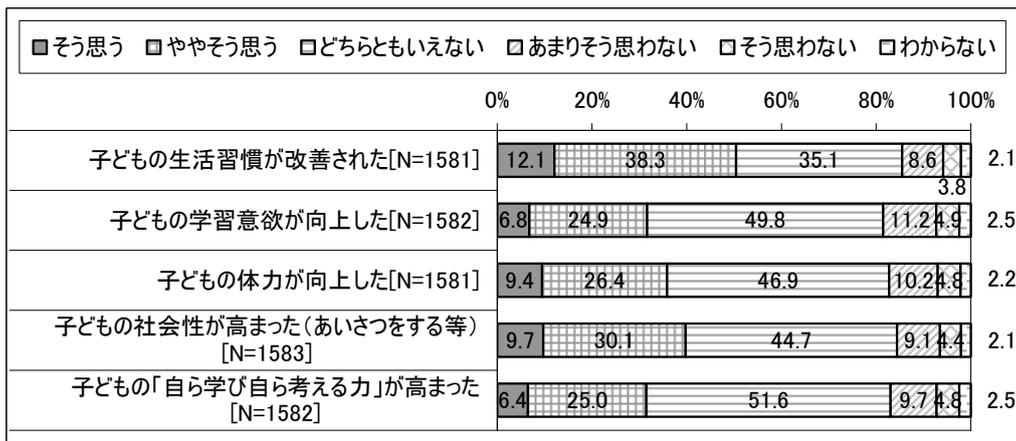
問 15 問 14 の「11」～「12」いずれかの参加／活用回数が 1 回以上ある方のみにお聞きします。それらへの参加／活用を通じて、ご自身にとってどのような変化があったと思いますか。a～g それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



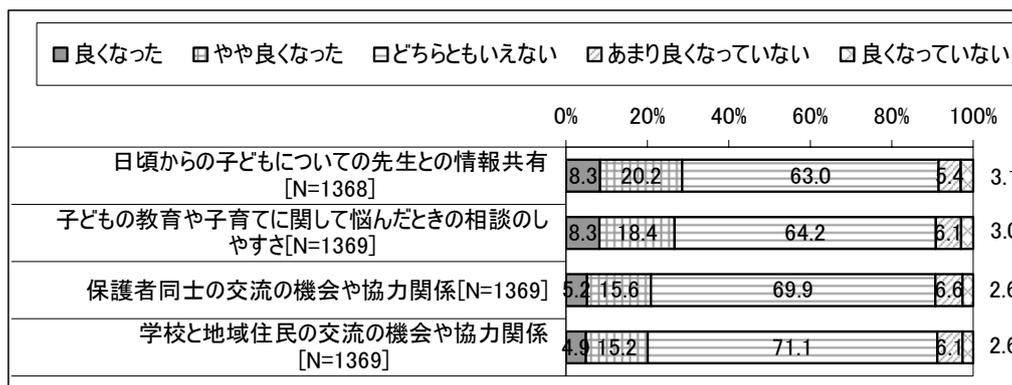
問 16 あなたがお住まいの地域やお子様の学校では、「早寝早起き朝ごはん」運動が行われていますか。



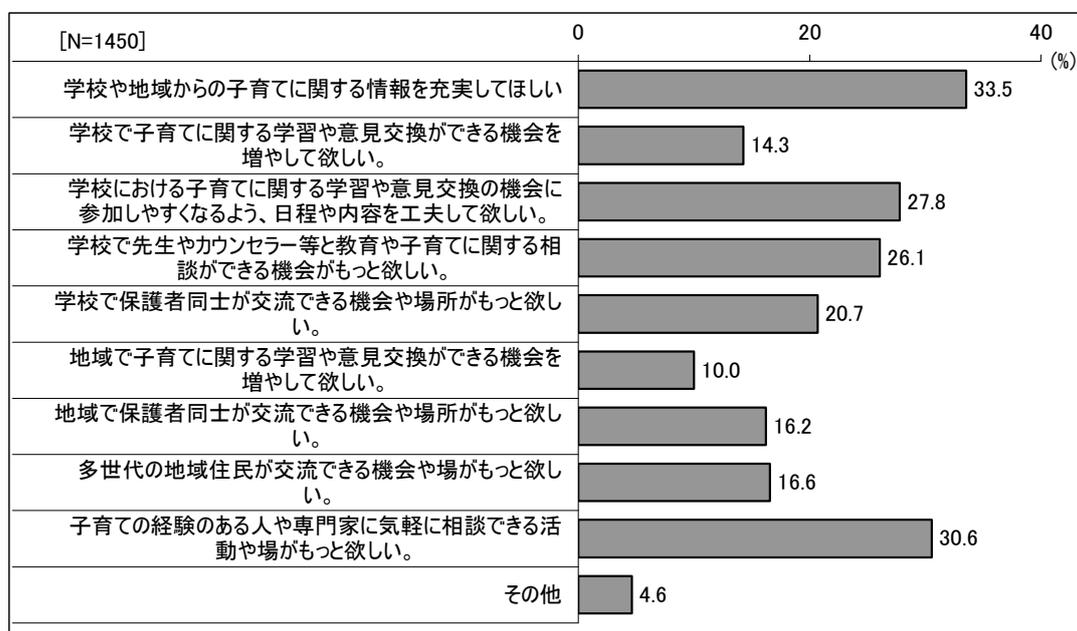
問 17 問 16 で「1」に回答した方のみにお聞きします。当該運動を通じて、お子様にどのような効果があったと思いますか。a～e それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 18 問 16 で「1」に回答した方のみにお聞きします。当該運動を通じて、お子様が通う学校について、以下のような項目にどのような変化がありましたか。a～d それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 19 あなたの学校や地域の子育てサポートの取組について、要望はありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



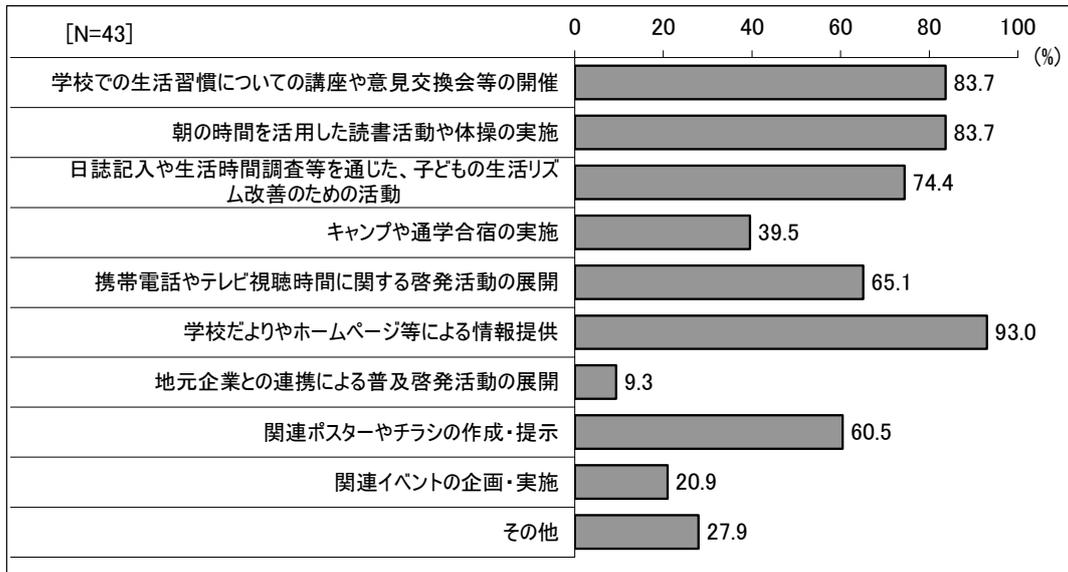
問 20 その他、学校や地域の子育てサポートに関して、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。

**【主な意見】**

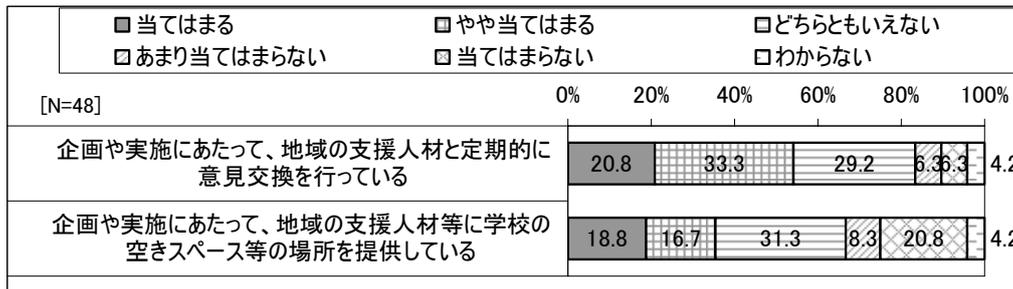
- ・なるべく小さいうちから(妊婦さんのうちから)、子育てについてまず親に教育する必要があると思う
- ・仕事で忙しい中、早寝早寝とせかせる事で、逆に子供を叱ってばかりになってしまった。その家庭にあった、生活習慣があっても良いのではないかと(親の負担にもなる)
- ・「朝ごはん」といった漠然なテーマではなく、「食育」に力を入れてほしい
- ・保護者同士の交流はそれ程ないので、気楽に意見交換できる場があるととてもよいと思う
- ・子育て支援に関する取組に参加したいが、ほとんどが平日の昼間行なわれており、仕事を常勤でしている人は、参加できない。土・日・夜間に行なうなど考慮して欲しい
- ・仕事があり、セミナー等に参加したくても時間がとれないので、携帯電話で登録する子育ての情報がわかるサイトがあるとよい
- ・コミュニティセンター等でサークル(子供のダンスや英語などなんでもよい)活動があるとよい。また、どんなサークルがあるか知らせるネットワークがほしい
- ・検診や予防注射の際に、集える場所があれば良いかなと思う
- ・子育て経験のある年配の方のお話を聞きたい
- ・学童のような施設まで立派なものではなく、自治会館等を活用し、時間があったり独居の人達の気ばらしかね、子供に接する場を作れば、共働き世代など助かるし、地域の交流につながり、寝たきりの人を減らす為にも良いのではないかと。防犯にもつながる
- ・児童クラブの充実(時間延長等)が必要
- ・一人親家庭がいろいろな面で頼れる場所がほしい
- ・どこかに集まるといってもなくてもweb会議のようなものでもよい
- ・プリントや、HPなどで子育てに関する情報を得られる機会が増えればよい
- ・幼稚園や学校等々で行なったり催す家庭教育学級のような講座の機会をもっともっと増やしたらよい
- ・それぞれ幼稚園や学校同士が情報の共有をして、良いものをさらに提供してほしい
- ・仲のいい保護者は交流の場でも仲がいいので、孤立している保護者が中に入れるようにできたら、子育ての事など相談しやすくなると思う
- ・子育てそのものを相談するというのは小学低学年ぐらいまでではないか。年齢が上がるにつれ、子育て+勉強+αなど、広い範囲でのサポートが必要
- ・子育てサポート以前に親のマナーや常識について指導が必要に思うことが多い
- ・子育てに関する情報や意見交換などは、学校に任せなくてよい。悩みがある保護者は、地域で意見交換ができる機会を増やした方がよい
- ・コミュニケーション能力の低下や、核家族化、共働き、単身世帯の増加など、希薄な人間関係による様々な問題が社会不安となっている中、孤立せずあたたかな子育てをするためには、「子育て家族をサポート」することが重要。時間、労働、精神など、多岐にわたりサポートしていくべき。その為には、「学校=家庭=地域」といった3つの柱が相互に協力しなければいけない。学校が、パイプ役となって地域と家庭をつなげていければ、地域パワーを得て地域で子育てができる

## ●早寝早起き朝ごはん(教員)

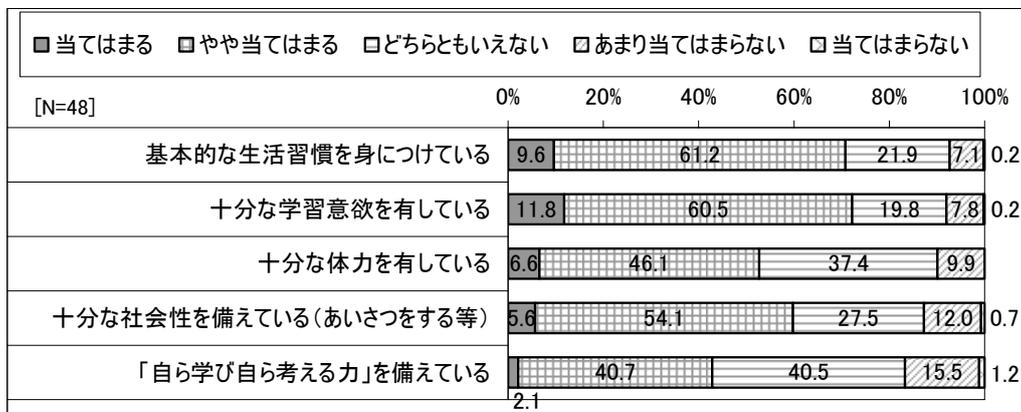
問 1 あなたの学校では、「早寝早起き朝ごはん」運動について、どのような取組を行ってきましたか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



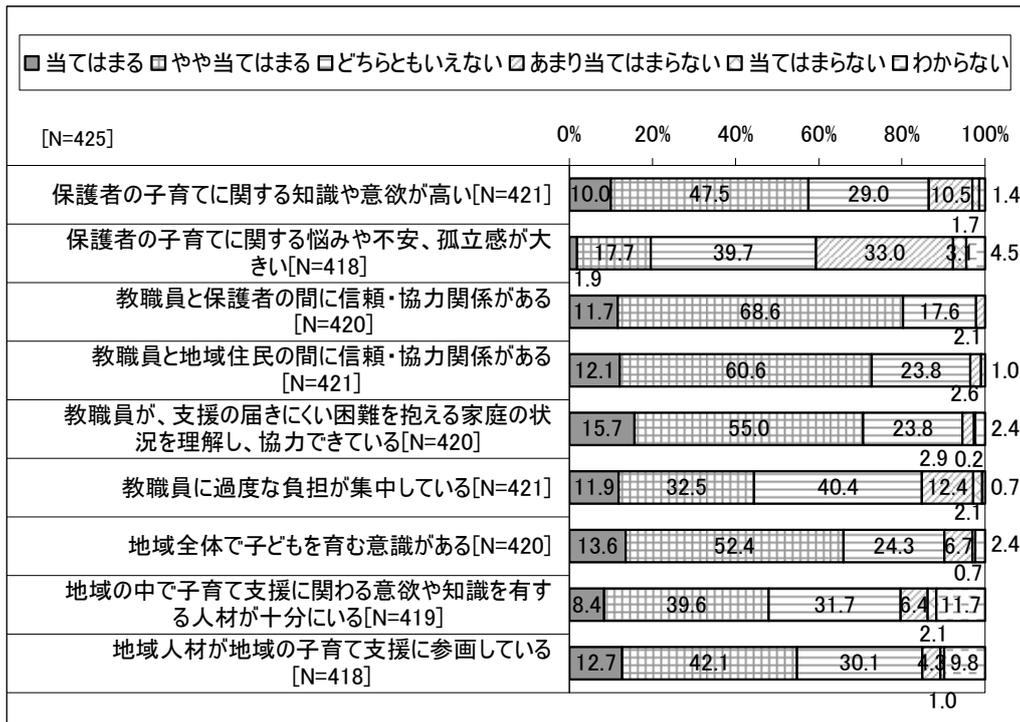
問 2 あなたの学校では、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような協力や工夫をしていますか。以下の a～b の それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 3 あなたの学校の児童生徒は、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a～e それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 4 あなたの学校では、以下のような項目がどの程度当てはまると思いますか。a~i それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

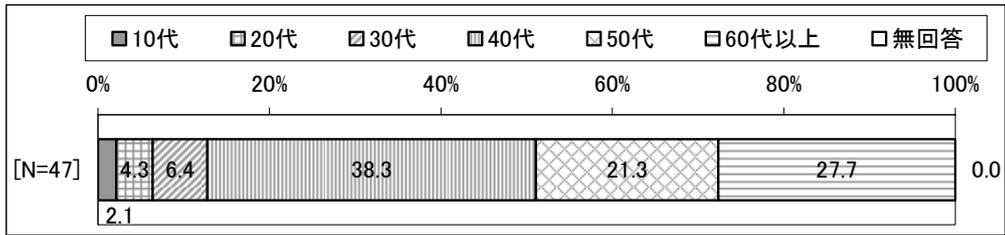


問 5 「早寝早起き朝ごはん」運動を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a~n それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

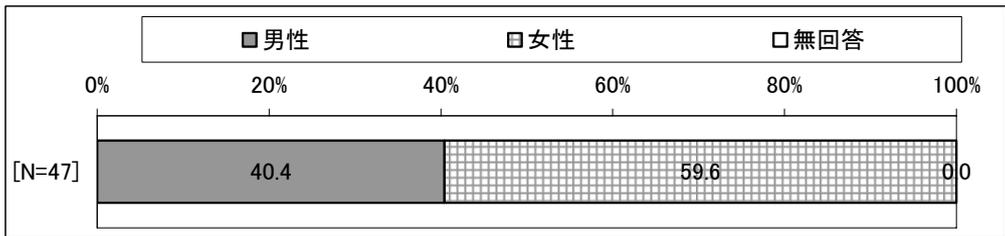


## ●早寝早起き朝ごはん(地域の支援者・企画者)

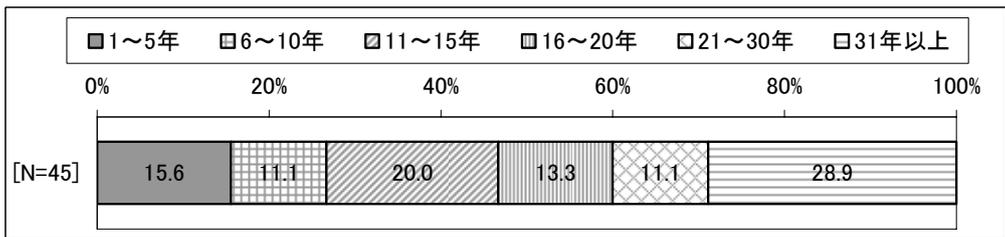
問1 平成23年11月1日現在、あなたの年代をお教えてください。



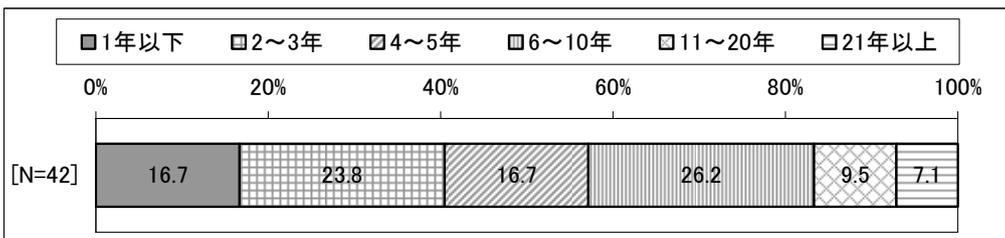
問2 あなたの性別をお教えてください。



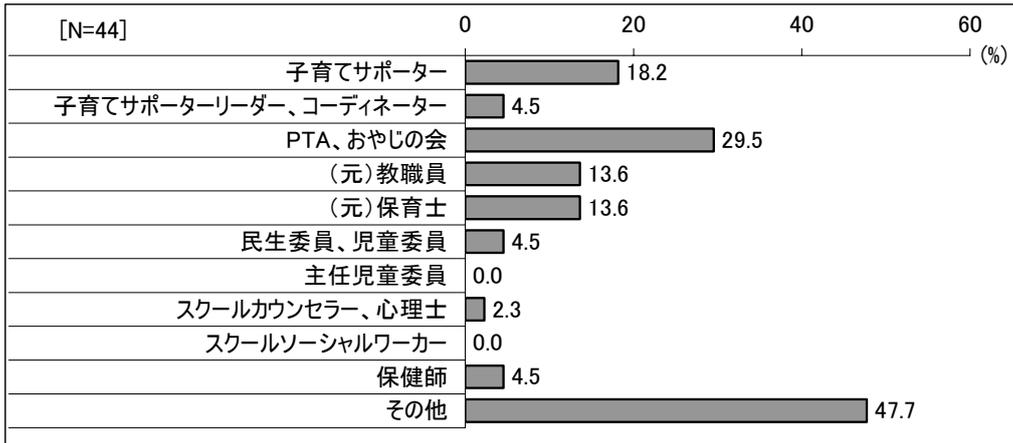
問3 平成23年11月1日現在、あなたは現在の居住地域にどれくらい住んでいますか。



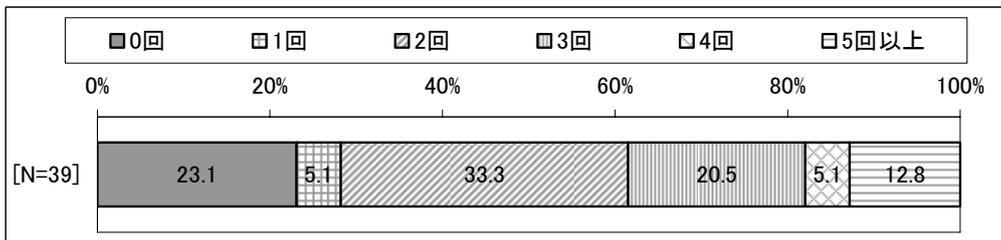
問4 あなたは、家庭教育支援(保護者向け講座の開催や戸別訪問、相談対応等)に関する取組を始めて何年になりますか。



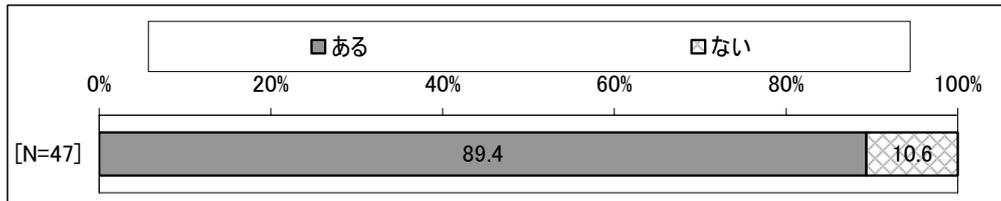
問 5 あなたのこれまでの経験や現在の役割についてお聞きます。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



問 6 あなたは、過去 1 年間に行政等が開催した家庭教育支援者向けの研修に何回参加しましたか。

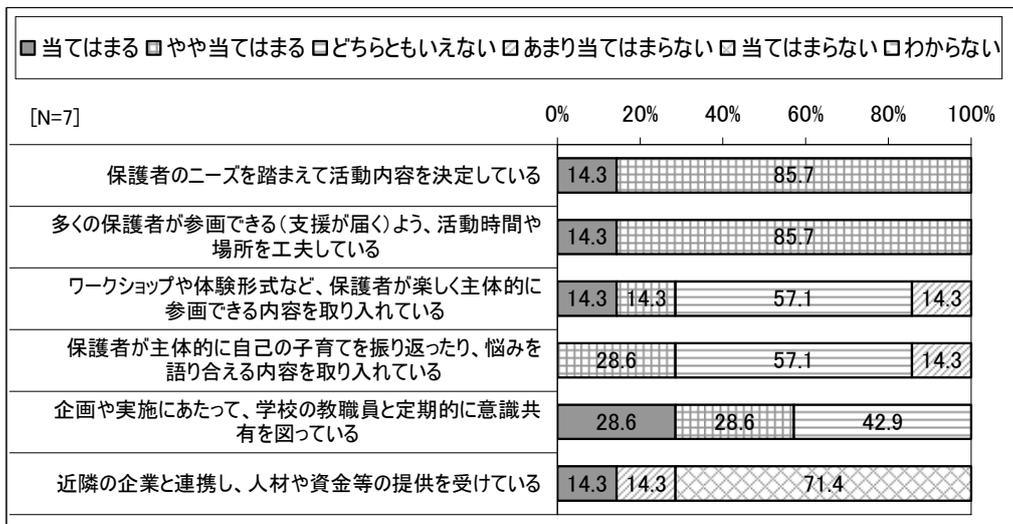


問 7 あなたは、ご自身で子育てをされた経験がございますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

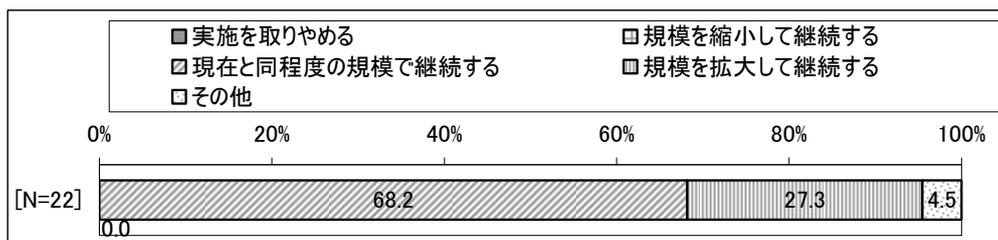


問 8～問 9 は、企画代表者の方のみにお聞きます。

問 8 あなた方の活動では、家庭教育支援に関する取組を進めるに当たって、以下のような点を工夫していますか。以下の a～f それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



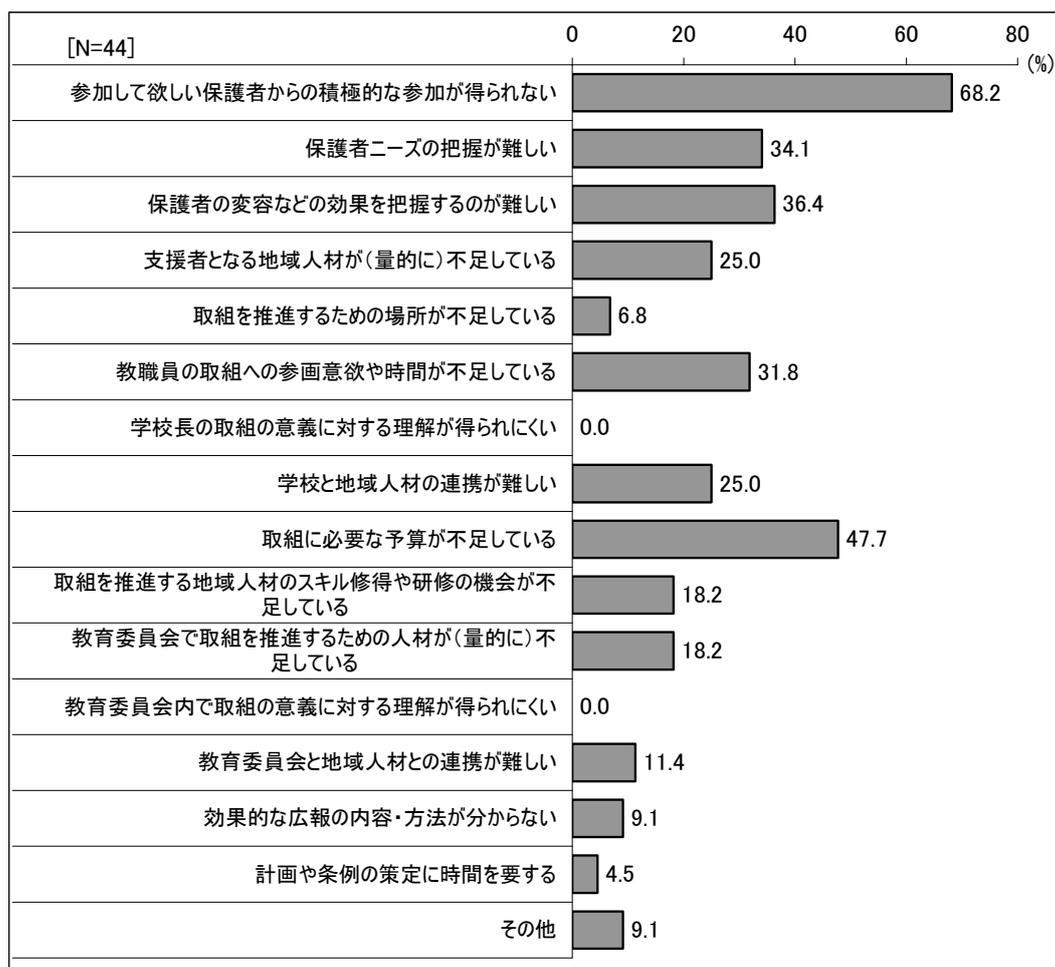
問 9 あなたは、今後 3～5 年程度の期間で、「早寝早起き朝ごはん」運動(あるいは類似の取組)をどのように展開していきたいと思いますか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 10 「早寝早起き朝ごはん」運動を通じて、どのような効果があったと思いますか。a～o それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 11 「早寝早起朝ごはん」運動」の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



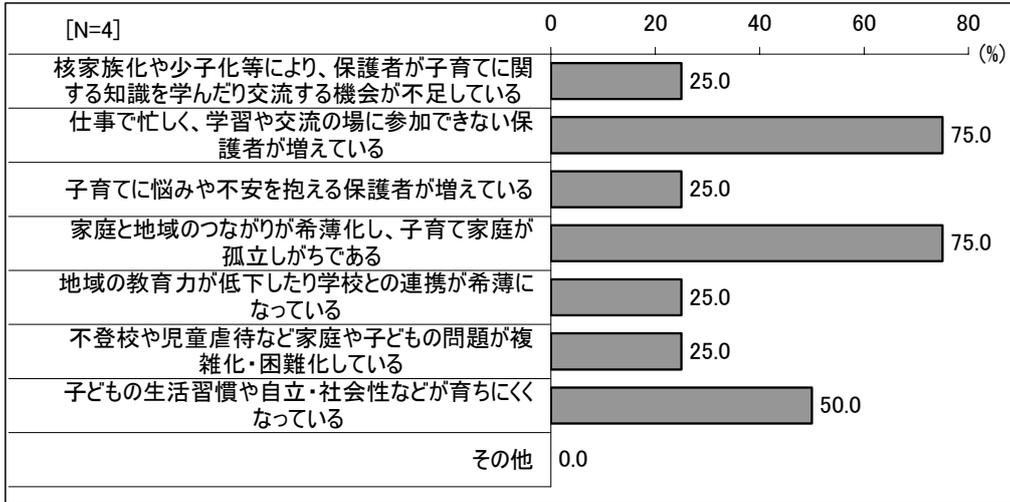
問 12 あなたが取り組んでいる家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

**【主な意見】**

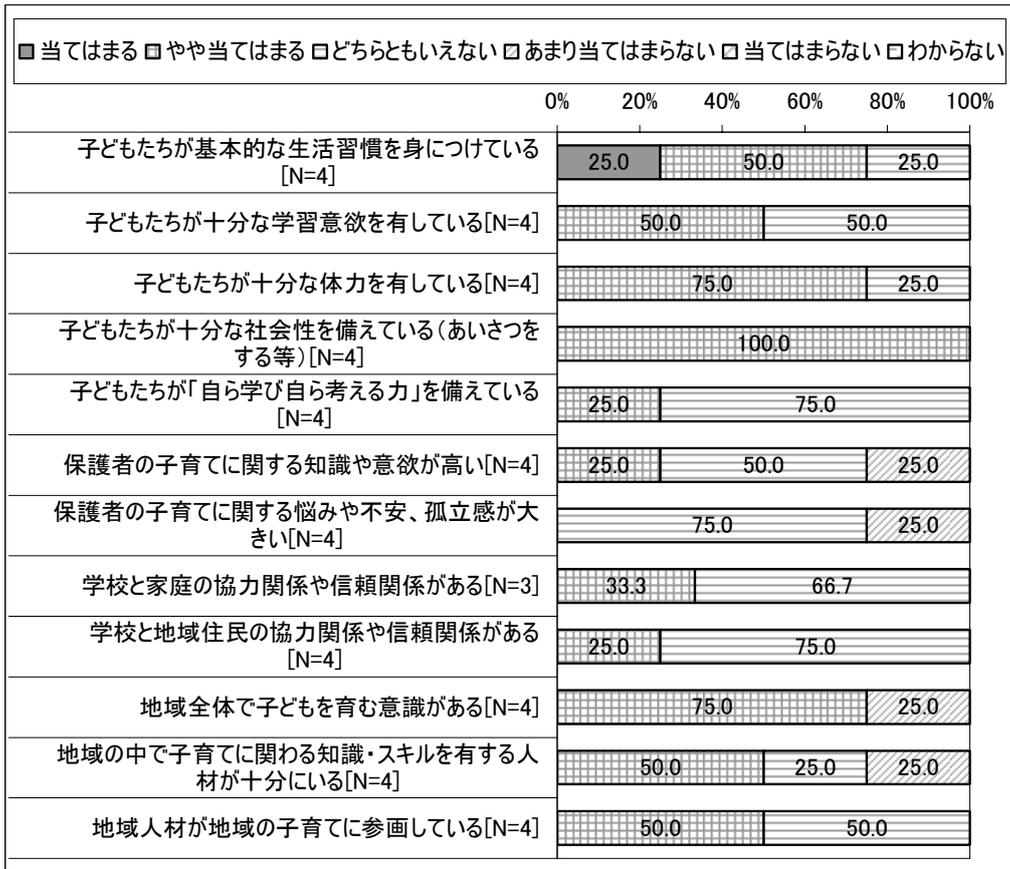
- ・「早寝早起き」があまり保護者の心にまで響いていないと感じる。問題点が伝わりにくいのではないかと
- ・地域の高齢者の参加をより多く得られるよう運動したい
- ・地域支援を全市的に行うのであれば、学校やPTA発信ではなく市の広報等で、子供が居ない世帯にも広くお知らせや呼びかけが必要
- ・まだまだ家庭と学校・地域との連携ができていない。特に地域との連携は難しい
- ・行事に参加しない子ども達へのアプローチが課題
- ・もっと学校支援地域本部事業や放課後子ども教室事業と連携すべきではないか
- ・教育の充実には早寝早起朝ごはん等の生活習慣が欠かせない。小さいうちから行うことが大切なので、行政や園、学校と関わり、地道にとり組んでいきたい
- ・今後とも、地域全体で「あいさつ運動」を更に推進して行きたいと思っている
- ・行政の担当者が非常に頑張っておられ、効果をあげているのを感じる。サポーター研修も充実してスキルアップにつながっている
- ・親子体験学習を4年担当してきたが、親子の事業は参加者が減少の傾向にある
- ・昔ながらの地域の人達(隣近所等)の関心度、声掛け等が、今こそ必要ではと感じる
- ・大学生たちの連携をもっと進められれば良いと思っている

●早寝早起朝ごはん(行政担当者)

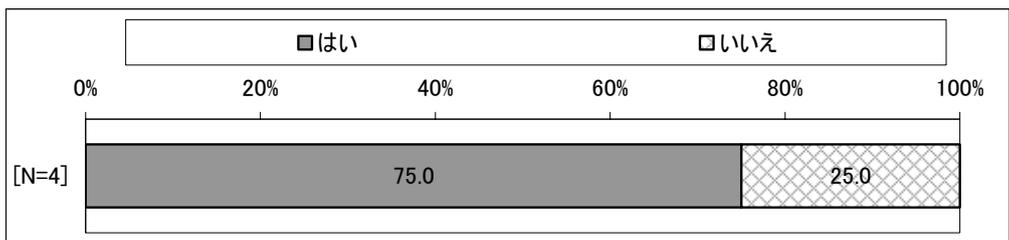
問 1 貴自治体では、家庭教育をめぐる現状に関し、どのような課題がありますか。特に当てはまる課題について、最大 3 つまで○をつけてください。



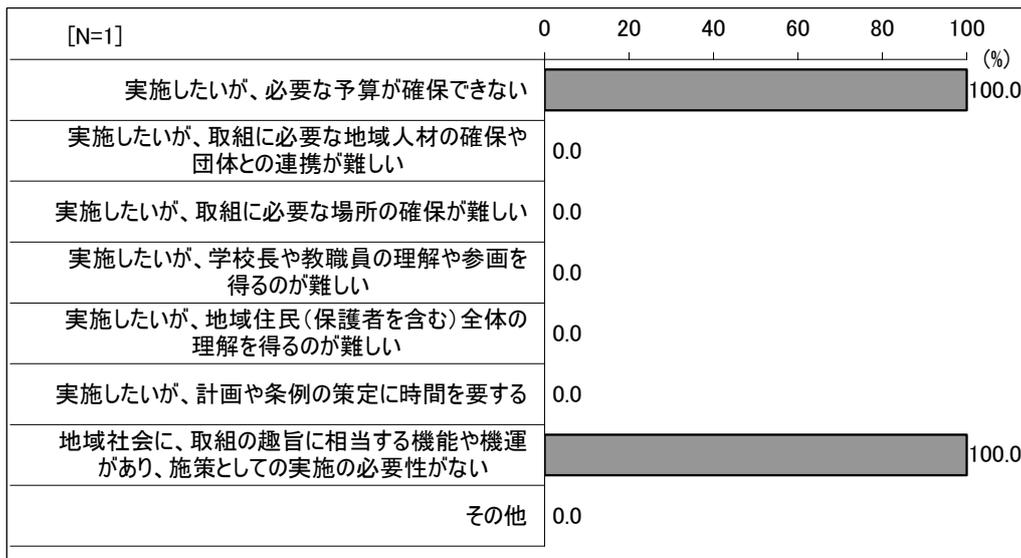
問 2 貴自治体では、以下のような項目がどの程度当てはまるとお考えですか。a~k それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 3 貴自治体では、「早寝早起き朝ごはん」運動を実施していますか。

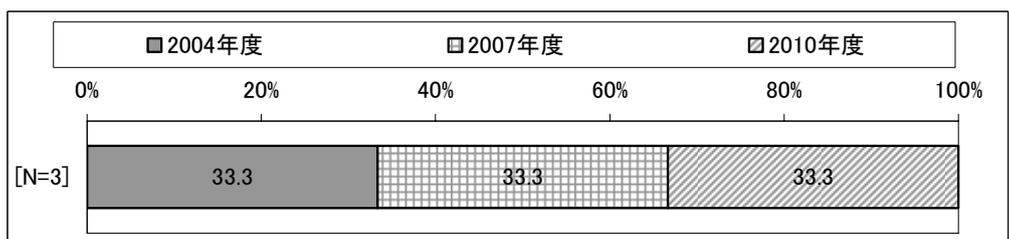


問 4 問 3 で「2. いいえ」と回答した自治体のみにお聞きます。実施していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

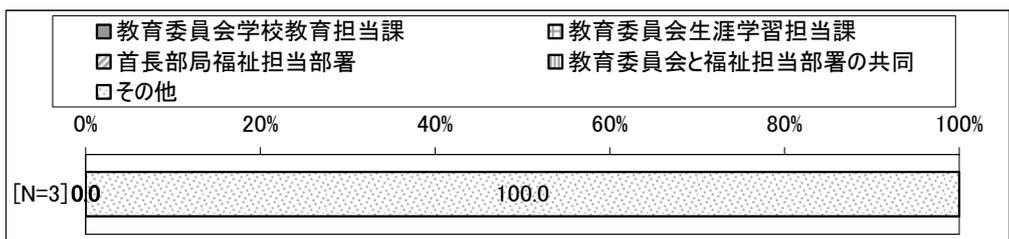


以下の質問は、「早寝早起き朝ごはん」運動を実施している自治体の方のみにお聞きます。

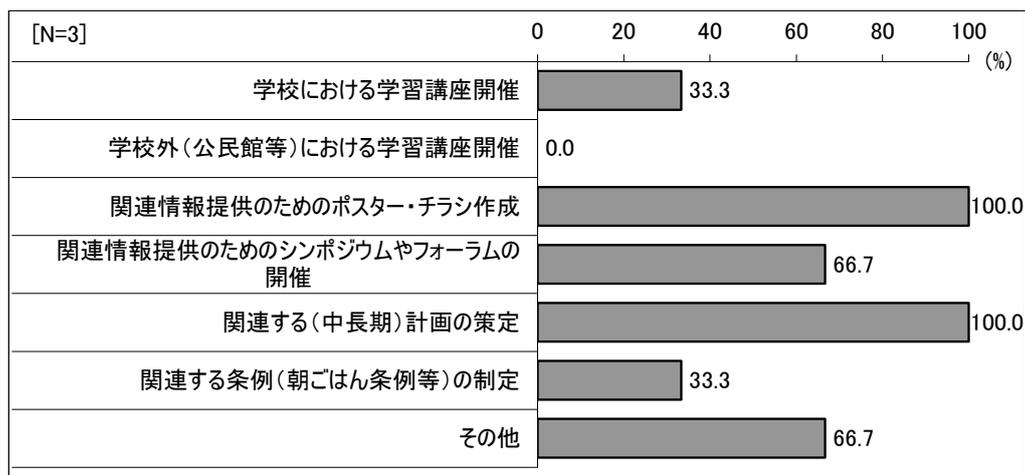
問 5 貴自治体では、家庭教育学級などの「家庭教育に関する学習機会の提供」をいつから実施していますか。開始した年度をお書きください。年度がわからない場合は、大体いつ頃かでお答えください。



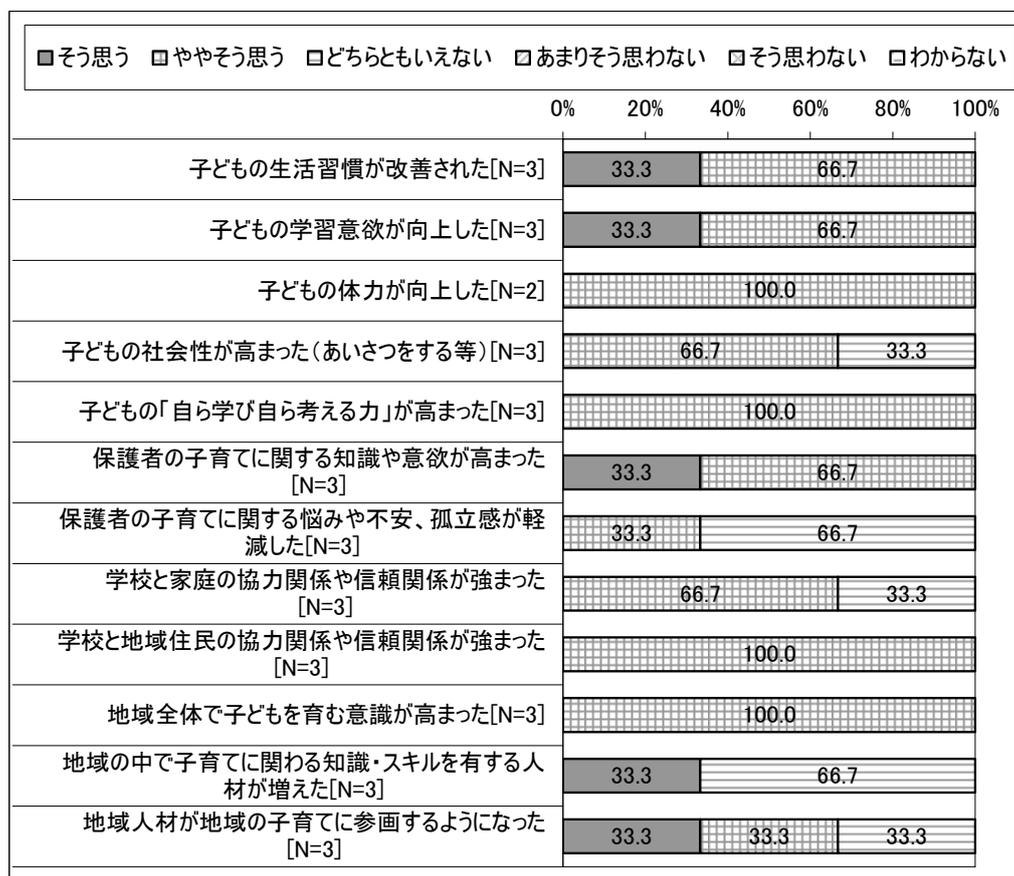
問 6 貴自治体で、「早寝早起き朝ごはん」運動を所管している部署はどこですか。もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



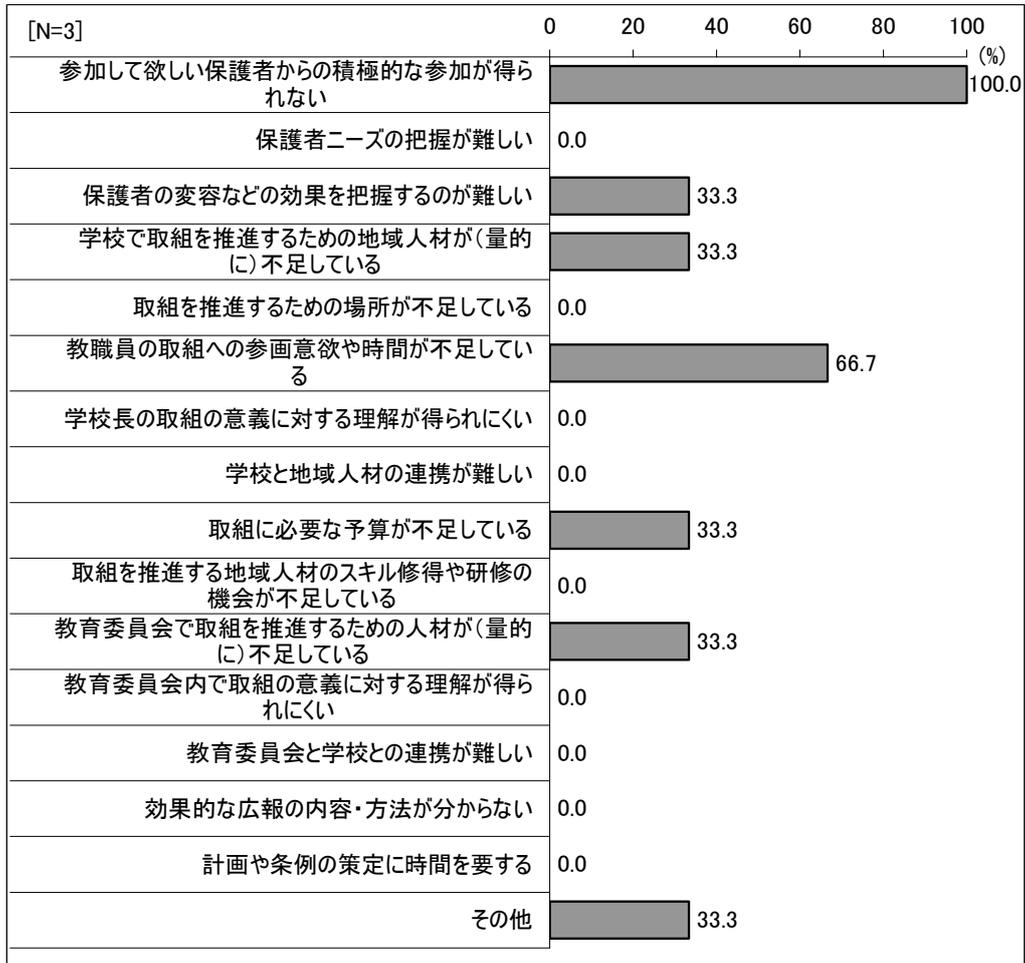
問 7 貴自治体では、「早寝早起き朝ごはん」運動に係り、以下のような取組を実施していますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。



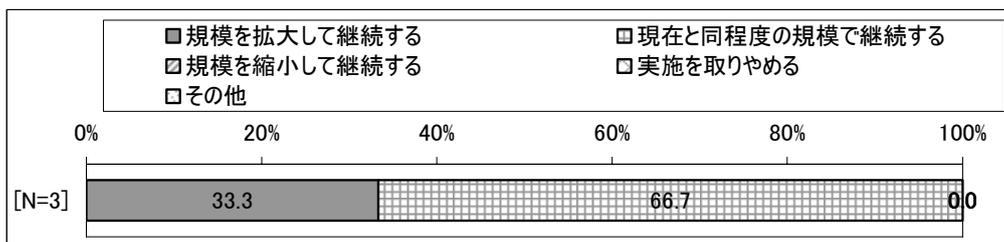
問 8 「早寝早起き朝ごはん」運動を通じて、全般的にどのような効果があったと思いますか。a~l それぞれについて、もっとも当てはまる番号 1 つに○をつけてください。



問 9 「早寝早起き朝ごはん」運動」の実施に係り、どのような課題があると思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください



問 10 貴自治体では、今後3～5年程度の期間で、「早寝早起き朝ごはん」運動(あるいは類似の取組)をどのように展開していく予定ですか。もっとも当てはまる番号1つに○をつけてください。



問 11 貴自治体が行っている家庭教育支援や、普段からの家庭・学校・地域との関係等について、これまで得られた成果や知見、課題、今後の抱負等がありましたら、ご自由にお書きください。

**【主な意見】**

- ・家庭教育について、学級を年3回以上、自主的に開催していただくことにより、各学校・幼稚園の特色を生かしたものになってきた
- ・親子参加型を推進することにより、親子共通の話題をもてるようになった
- ・「あいさつ運動」を取り組んでいるが、学校・家庭・地域の連携が図れるようになってきた
- ・市の一貫教育方針の柱のひとつとして、取りあげられ推進が非常にしやすくなった
- ・他の市町村では健康づくり担当課が、所管にいないところが少ないと思うが、ぜひ健康づくり部署との連携をお勧めする(国レベルでは、文科省、厚労省の連携が必要でしょう)

### 参考資料 3 効果一覧

効果(分野)	効果(項目)	講座型	チーム型	早寝
家庭の効果	子育てに必要な知識や意欲が高まった	74.9%	77.5%	63.5%
	子育てに対して悩みや不安、孤立感が軽減した	54.4%	74.8%	34.5%
	家族で協力しながら子育てができるようになった	38.3%	55.0%	35.8%
	学校と協力(相談)しながら子育てをするようになった	34.7%	45.3%	28.5%
	地域とつながりを持ちながら、子育てができるようになった	28.9%	45.0%	21.3%
	子育てに関して必要な情報を必要なときに入手できるようになった	31.3%	62.2%	24.6%
	子育てに関して必要なときに身近な相手に相談できるようになった	40.8%	60.0%	33.1%
子どもの効果	子どもの生活習慣が改善された	36.8%	34.8%	54.0%
	子どもの学習意欲が向上した	29.6%	19.4%	37.6%
	子どもの体力が向上した	13.0%	11.5%	27.4%
	子どもの社会性が高まった(あいさつをする等)	33.7%	29.1%	36.6%
	子どもの「自ら学び自ら考える力」が高まった	19.6%	11.0%	20.7%
学校の効果	教職員と保護者間の信頼・協力関係が強まった	52.3%	42.5%	23.4%
	教職員と地域住民間の信頼・協力関係が強まった	45.5%	38.1%	20.8%
	教職員の、支援の届きにくい困難を抱える家庭の状況に対する理解が深まり、協力できるようになった	30.1%	53.1%	21.8%
	教職員の負担が軽減した	5.1%	28.3%	2.9%
地域の効果	地域全体で子どもを育む意識が高まった	52.4%	48.1%	73.3%
	地域の中で子育てに関わる知識・スキルを有する人材が増えた	40.8%	59.4%	60.9%
	地域人材が地域の子育てに参画するようになった	39.3%	54.0%	60.9%
	支援に関わっている地域人材(ご自身)の知識・スキルが向上した	64.7%	86.9%	65.2%
	支援に関わっている地域人材(ご自身)のネットワークが広がった	72.0%	84.5%	82.6%
	支援に関わっている地域人材(ご自身)の生きがいが強まった	47.8%	73.9%	69.6%
問題の予防・解決	仕事で忙しい家庭にも子育てに関する情報を提供できるようになった	32.4%	54.1%	-
	学校の活動に積極的に参加することのない家庭にも子育てに関する情報を提供できるようになった	27.2%	45.3%	-
	困難を抱える家庭教育に関する課題の状況を早期に発見できるようになった	20.5%	59.6%	-
	子育てに関する専門機関へのつながりが円滑になった(地域・学校・福祉等のネットワークが強化された)	35.0%	66.3%	-
	不登校など子どもに関わる課題が改善または減少した	15.0%	33.5%	-
	児童虐待の予防や早期対応など困難な課題が改善または減少した	18.0%	35.8%	-

※「-」はアンケート調査項目としていない効果

※ 各効果の回答者：家庭（保護者）、子ども及び学校（教員）、地域及び予防解決（支援者・企画者）

~25%未満
  25%以上50%未満
  50%以上75%未満
  75%以上